満洲日報 夕刊 九月二十日

イワシャツハ 不倒子 大連越後町・電五九〇四・

日支衝突事件對策と南京政府の硬軟兩論

强硬派は學良氏虐めのために思ひ切った强腰主張

【南京特電二十日發】奉天事件對策協議のため十九日午前臨時政府會議が開かれたが、これとは別に黨としての對策協議のため午後五時過ぎから黨務委員の臨時會議が開かれた

一、この際國民の人氣を握り且つ張學良氏の勢力を殺ぐ一擧兩得の策として全國の排日運動に油を注ぐと同時に國民政府に思切った强腰を執らしむ

二、張學良虐めはへマをやると政府の仇敵閻錫山、馮玉祥に再起の機會を與へる惧れあり此際寧ろ温和主義を執り排日運動もある程度まで抑壓する事により事件の解決を圖るに如かず

その硬軟兩說に分れ論議戰はし遂に決定を見ず蔣氏の歸京を待つに決心した趣きであり、從って黨の對日態度は一にかゝって蔣氏も意圖によつて決せられる譯である

單なる軍略上の占據

我軍の行動と外務の意嚮

【東京特電二十日發】日支衝突事件の其後の情勢に關する外務當局の意向は左の如くである

我軍今回の行動は支那の反日暴行事件頻發が遠因となり、滿鐵線路爆破を起因とする事件の發動である、奉天及び沿線各地で軍が行動を起すに至つた事は軍略上の機先を制せんとした事で戰爭行爲でも保障占領でもない一時的軍略的占據であつて事態安定と共に當然撤廢するものであるが方沿線各地並に奧地において種々不穩の報道傳へられるに鑑み且つ事件をより以上擴大せぬ方針は日支兩當局の完全に一致せる處であるから外務當局は其旨各地領事に訓令を發すると同時に支那內地の我居留民の生命財產の保護を支那各地方官憲に要求した

不戰條約侵犯に非ず

米國務省の奉天事件解釋

【東京特電廿日發】ワシントン十九日發電によると國務省は滿洲における日支兩軍衝突に關し只今まで接受した情報を基礎に判斷したところでは未だ該事件は之が不戰條約侵犯と目すべき何等の根據がない模樣だと觀てゐる

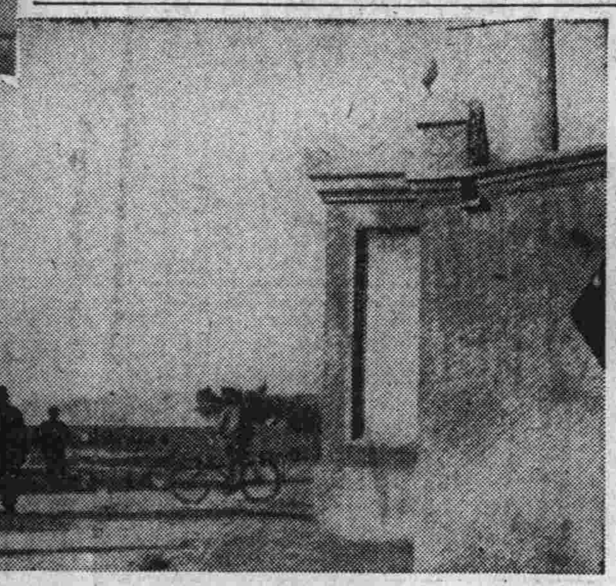
支那の挑戰的態度

その實例は數ふるに遑無し わが陸軍當局の意見

【東京二十日發】陸軍當局は語る

奉天に惹起した事件は眞に遺憾であるがこれは決して偶然のことではない、支那が滿蒙における帝國の權益を排除せんため條約を無視し各種迫害不法行爲を敢てし最近排日は變じて帝國侮辱の狀顯著となり遂に挑戰的となつた、斯くの如き支那の態度は先月二十九日支那側宴席において某要人が「近時支那青年にして日本と一戰を交へ日本を滿洲より驅逐すべしと說く者多くこれを押へ難し」と說き某高級武官は「日本軍人は實戰の經驗無し、支那は國內戰で經驗あり從って青年將校の鼻息荒し」と豪語し軍隊の精神教育も帝國に對する復讐を目的としてゐる、本年七月以降中村事件以外に帝國及帝國臣民に迫害を與へしこと十二件に達した、斯く支那の對日態度は惡化し重大事態を醸されてゐたが、偶々去る十八日夜支那官兵の滿鐵線破壞、守備兵襲擊となり關東軍は已むなく本來の任務ため發動するに至つた、右關東軍の行動は同軍司令部條例「關東州の防備及鐵道線路の保護を行ふため必要と認むる時は兵力を使用し得」に基いたものである

日支衝突畫報



東拓に設けられた關東軍司令部(上)と保障占領した兵工廠――向ふは東塔飛行場【山口特派員撮影】

張學良氏の通電內容

【北平十九日發】張學良氏は十九日附全國に向け奉天事件に關し左の如く事實を否認した通電を發した

右事件に就ては支那人が滿鐵線路破壞をなした事實なく北大營

の支那軍も日本軍に對し何等抵抗を試みなかったにも拘らず日本軍は遂に不法にも奉天を占領した

南京政府の抗議

上村南京領事に手交

【南京二十日發】外交部長王正廷氏は十九日午後八時上村領事宛今次の滿洲事件に關する第一回の抗議を提出した、その內容は日本が支那軍隊の武裝を解除し奉天を占領せるは不戰條約違反なるを以て嚴重抗議するといふにある、なほこれと同時に國民政府は支那在留日本人の生命財產の安全を期せよと各地方官憲に訓令を發した旨我領事館に通知があった

奉派最高幹部會議

【北平十九日發】張學良氏は今早協和醫院に最高幹部會を開き

一、奉軍は絕對に無抵抗主義を取れ

二、一兩日中に湯爾和、顧維鈞を日本公使館に派遣し今回の日本軍の行動目的を質す

ことに決定した

王旅長の挑戰訓令

捕虜兵の答辯から暴露

支那軍憲の日本に對する敵對行爲が計畫的なりしは本庄軍司令官の布告にもある通りであるが過般日支開戰の禍因を作った北大營獨立第一旅長王以哲が本月七、八日頃その部下に對した下記訓令は捕虜の口から之を立證するに至つた

今や日支開戰は避け難き狀態にある、この戰の火蓋を切る軍は第二の韓光弟(一昨秋露支紛爭當時戰死した旅長)たることは覺悟の前である

なほ市黨部においても數日前より軍隊側に對し猛烈な排日宣傳をなして居た事實も發見された【奉天電話】

張學良氏秘書が各公使館を訪問

支那側の立場を說明

【北平十九日發】張學良氏は本日午後秘書を各國公使館に派遣し

一、日本軍の奉天占領經過

二、事件發生の責任は日本にあり

三、日本に抗議を提出した

事を報告し支那側の立場を說明し日本公使館には某氏來訪し矢野參事官と會見形式的に情報を交換した

徐亞細亞司長諒解

【南京特電十九日發】上村領事は本日徐亞細亞司長との會見において日本の態度につき日本は奉天の事態を此の上擴大せしめぬため協議の結果陸軍大臣より關東軍司令官にこの旨命令を發した事實を告げたに對し徐司長は日本政府が斯る處置を執られた事は不幸中の幸なりと答へ愁眉を開いた

上海黨部等の排日宣傳

【上海二十日發】上海における支那側各方面の反響を見るに市黨部總商會、反日會等はいづれも通電を發して今や國家危機存亡の秋なり、暴逆なる日本を膺懲せよと叫び一方今朝の各支那紙は一齊に記事に社說に衝突事件を大々的に取扱ひ滿鐵線破壞は日本兵の所爲で今回の事件は總て日本軍の計畫的な滿洲占領計畫の現はれであると論じてゐる

日本を誣ふる捏造談

【北平十九日發】張學良氏側近者語る

昨日奉天當局は日本から中村事件に關する要求を五分間以內に返答せよと迫られ支那側は餘りに短時間なるに驚き十分間の猶豫を與へよと懇請したが、日本側はこれを拒絕し遂に武力行使となつた

上海支那民衆平穩

【上海特電廿日發】奉天事件に關する十九日午後二時までの情報は支那官憲にも詳報未着らしく外交部公安局等より公使館領事館などに內容を問ひ合せつゝある有樣で從って一般民衆の間には聞知するもの少い、表面的には何等未だ現れてゐない株式市場では午前の立會においてゴールドバー一躍二十兩に下落したが間もなく十兩を戻した

各市黨部注意喚起

【上海特電二十日發】滿洲事件に對し中央執行委員會は各市黨部に對し全國民の注意を喚起し國を救へとて

一、民族生存に危害を與へる共匪を根本的に除去し國の基礎を鞏固にし政府の實力を充實せよ

二、全國民一致して我同胞を救ひ外國の侵害を防げ

三、黨同志は各個の意見を捨て鞏固に團結し全國民一致して外敵に當れ

と結んでゐる

奉天支那軍政要人吉林方面へ逃走か

衝突當夜瀋海線で

遼寧省公安局長黃顯聲氏は事件發生と同時に逮捕に向つた我軍のため捕へられたが總參謀長榮臻、遼寧省政府主席臧式毅、第一旅長王以哲氏等軍政要人はいづれも事重大と見て同夜瀋海線で吉林方面に逃走した模樣である【奉天電通】

榮臻氏の行方依然不明

遼寧の事變當面の責任者榮臻參謀長は撫順地四徑路の自邸から姿を晦まし行方不明となつて居るので我軍は極力搜查中であることは既報の通りであるが其後の消息によれば奉天城內の近親者の宅に隱れてゐるから必ず近く發見逮捕されるであらう、然し一說によれば北寧線で苦力に變裝し錦州まで落ち延び事の急を張學良氏に報告するため北平に急行したとも傳へられて居る【奉天電話】

上海邦人保護を要求

【上海十九日發】村井總領事は十九日午後二時半市政府の訓令により上海市長を訪ひ滿洲事件について各地に不祥事件發生のため事態の紛糾を來す如きを避け居留邦人の保護につき留意されたしと要求し市長はこれを快諾した

師團司令部長春へ

北滿方面の形勢に鑑み

長春方面の戰局擴大に鑑み第二師團長多門中將の率ゐる第二師團司令部は愈々長春移動に決定し二十日午後一時奉天發臨時列車で長春に向つた【奉天電話】

航空隊本部奉天着

平壤航空隊本部は二十日午後三時着奉す【奉天電話】

平壤飛行隊員奉天へ

平壤飛行聯隊員百二十六名は二十日午前九時四十分發特別列車で安東通過奉天に向つた【安東電話】

旅客機で爆彈を輸送

【平壤特電二十日發】平壤飛行第六聯隊に今朝十時四十四分奉天より歸着した旅客機は爆彈を積んで午後零時四十分奉天へ引返した

憲兵隊本部官銀號に移す

關東憲兵隊本部は連絡の關係上十九日午後八時本部を城內官銀號に移し軍司令部と連絡を取りつゝあ

る【奉天電話】

平壤部隊出動

【平壤特電二十日發】平壤第七十七聯隊、騎兵十大隊および機關銃隊は廿日午前三時四十分出發した

支那の非を極力主張

國際聯盟に對し

【ジュネーヴ十九日發】國際聯盟支那代表施肇基氏は十九日朝本國政府の訓令を受けた、右は滿洲における日支衝突に關するものらしく施肇基氏は十九日午後聯盟理事會に事件を訴へるべく施肇基氏は

事件は理事會に報告するかも知れぬがこれは聯盟規約第十一條に基くに過ぎぬ

と語つた、なほ日本代表佐藤尙武大使は本國政府に對し請訓した模樣で大使は多分二十日まで問題の取扱ひ延期を求めるであらう、一般に日本は今回の事件が支那の不法行爲に基因し日本が求めて軍事行動に出たものでないことを主張すべしと見てゐる

新民府の領事館を支那兵が襲ふ

中隊長に抑止さる

十九日晚新民府の我領事館電話局に約三個中隊の支那兵押寄せ電話局を破壞せんとせるも中隊長の抑止によつて事無きを得た【奉天電話】

寬城子と城內に憲兵分遣所設置

市中の治安を維持

長春憲兵分隊では二十日午前七時より城內公安局及寬城子に憲兵分遣所を設置した、尙寬城子分遣所には須藤軍曹以下憲兵二名、城內分遣所には高見軍曹以下憲兵二名それぞれ派遣し、かくて市內治安維持は憲兵隊の指揮に依つて保持することゝなつた【長春電話】

安奉線支那警官約一千名逃亡す

何れも武器を所持し

安奉沿線各地の支那警察處警官合計約一千名は奉天及び安東における日支兵衝突に恐れをなし何れも武器を所持の儘何れにか逃走した【奉天電通】

朝鮮軍作戰を練る

【京城十九日發】動員令一下に今曉來極度に緊張した朝鮮軍は十九日夜中中央部より發せられた出動部隊待機命令に基き滿洲に向け輸送中の第二十師團管下の混成旅團各部隊に一時新義州以南に出動を停止して、時期を待つべく命令を發して後稍落ちつきを見せてゐるが兒玉朝鮮軍參謀長以下各幕僚は全部居殘り關東軍より入手する滿洲各地の戰況情報に謀議を凝らし再び出動命令一下に備へ萬遺算なき作戰計畫を練つてゐる

南嶺附近で支那敗走兵發砲

わが騎兵隊が應戰

廿四日午前九時南嶺附近にて支那敗走兵(兵數不明)發砲、日本騎兵隊は目下應戰中【長春電話】

撫順支那街封鎖解除

二十日午後零時半支那街一帶の封鎖は解かれ支那縣廳舍頭高く日章旗が揭揚され約六萬の支那人住民を有する同地帶は我官憲により遂に保障占領される事となり附屬地內外の交通は同時刻を以て自由になつた、一方撫順城の敵兵と同方面支那人との聯絡を絕つため渾河南山一帶を嚴重に封鎖警戒して居る【撫順電話】

昌圖縣城を完全に占領

二十日午前七時頃我軍は昌圖城を攻擊し兵營を爆破し兵舍は午前八時頃から火災を起し昌圖城は完全に我軍の占領するところとなつた支那兵は敗走に際し附近部落一帶に亙り大掠奪暴行をなしたが我軍の入城と共に治安維持され部落民は大いに喜んでゐる【奉天電話】

間島方面不穩

電信不通、電話局に放火

【京城特電二十日發】朝鮮軍司令部二十日午前九時五十四分發表=間島の琿春外十八ケ所內鮮人聯合民會長よりの報告によれば十九日午前三時局子街電話公司に放火され電信不通となり兵亂勃發の恐れあり內鮮人共異常の不安に驅られて居るので出兵を賴むとの要望あり軍司令部では希望に副ひたいが中央より出兵見合せとの命に接して居るので只今その狀況調査中であると發表した

撫順城內に二千名の敗走兵

不穩の形勢に警戒

二十日午前十一時撫順署着の情報によれば撫順新市街と渾河を隔てた直北岸の撫順城內(瀋海線撫順驛近くで支那縣公署のある支那街とは別方向)に奉天軍の逃亡兵歩兵約三營千五百名砲兵一營五百名總計二千名の武裝兵が集合不穩の形勢がある【撫順電話】

撫順城支那兵敵對形勢

偵察に出たる撫順警察署の山口巡查部長の本署に二十日午後一時五十分達したる情報によれば撫順城內の支那砲兵は砲三門を有し山上に目下砲壘を築きつゝありとのために我軍は非常に緊張してゐる【撫順電話】

長江筋嚴戒

【漢口十九日發】滿洲事件の餘波を警戒し第一遣外艦隊司令官は長江各地にある麾下軍艦に對し特に警戒を嚴にし警備に遺憾なきやう訓令した

日支衝突と米國務省注視

【ワシントン十八日發】滿洲における日支兩軍衝突の報道は各方面に非常な衝動を與へ特に官邊では日支關係緊張せるに鑑み多大の注意を拂つてゐる、國務省は未だ公電に接しないが刻々に到着する新聞電報により事件の推移を注視してゐる

捕虜兵支那側に引渡

寬城子陷落と共に武裝解除し第三聯隊內に收容中の捕虜支那兵は午前十一時公安局長を經て支那側に引渡した【長春電話】

第二遣外艦隊準備を整ふ

第二遣外艦隊は司令官津田少將の指揮により十九日午後一時以降それぞれ部署についたが目下艦球磨は青島に、また驅逐艦三隻中朝顔は芝罘に、同芙蓉は龍口に、刈萱は旅順に碇泊し一旦緩急の場合は何時でもこれに應ずる準備を整へて居ると

芝罘も平穩

【芝罘特電廿日發】芝罘は陸上異狀なし滿洲における日支交戰事件に關しては未だ新聞報なく支那人間には充分知れてゐぬもの、樣である、劉珍年氏は目下平に出張中でその歸還まで同軍の態度は決定されざるもの、如く觀測される

本庄軍司令官に激勵電報

內地各方面より本庄軍司令官に對し公私人の激勵電を寄することゝ多數あり大阪國民大會よりも左の如き電報が寄せられた

この際斷乎たる處置をとつて滿蒙の權益擁護のため奮鬪を乞ふ軍司令官の御健康を祈る

尙大連在鄕軍人分會よりも同樣の激勵電が寄せられた【奉天電話】

平田少佐はあす現地へ急行

【東京二十日發】參謀本部第二部平田少佐は二十一日午後七時三十分羽田飛行場より飛行機で京城着列車で奉天現場に赴き一兩日滯在直に復命の筈であるが重大なる指令を帶びてゐるものといはれてゐる

瓦房店警備團徹宵警戒

瓦房店では支那側暴兵の襲擊ありとの懼報と一方約三百名の便衣隊が復州城方面より來襲するとの懼報に非常に緊張し約三百名の義勇警備團を組織し東西二ケ所に分れて在鄕軍人と共に徹夜警備に當つてゐる【瓦房店電話】

滿鐵兩理事來往

木村滿鐵理事は時局に關し報告のため二十日朝來連直に內田、江口正副總裁を訪問詳細報告したが伍堂理事は木村理事と入れ替り十九日晚奉天に急行した

大屯邦人長春に避難

大屯居留民男子二十名、女子並びに子供二十四名は二十日午前十時着列車で長春へ避難、滿鐵社宅に收容した【長春電話】

吉林支那官憲引揚邦人に暴言

吉林方面は午前中平穩なりしも午後に至り日支人の引揚げボツボツあり支那官憲は邦人の引揚げを阻止したが抗議の結果勝手にせよとの暴言を吐く等空氣惡化の形勢である【奉天電話】

北寧線不通

【北平十九日發】北寧鐵道當局は日本軍が奉天、營口、打虎山を占領したゝめ列車は錦州以北運轉不能

Columbia 十月新譜 九月廿日發賣

長唄 汐汲 松永和風
端唄 濱千鳥 嘆きのセレナータ ベルトラメリ能子
新內 蘭蝶 富士松綱太夫
校歌 早稻田大學校歌 同 應援歌 早大應援部
關西大學々歌 桃源千里 關西大學合唱團
行進曲 吹奏樂 卒の王者 星條旗よ永遠なれ 次田勝 コロムビア吹奏樂團
ヴァイオリン獨奏 荒城の月 アレグロ
ジャズソング 大神戶行進曲 元町オン・パレード 黑田進 山田貞子
戀の人よ 別れのワルツ 丸山和歌子 藤山一郎
流行小唄 ナンセンス小唄 キッス・ソング 二村定一 天野喜久代
映畫主題歌 日本の母さん 兵士と母 丸山和歌子 次田勝
隴南大評定の唄 エイコラサの唄 堀江廣石 黑田進
小唄 隣の歌・乙女座の歌 淡谷のり子 河原喜久惠
茄子と南瓜・さつぽらん節 新橋南地 久龍
新小唄 和山小唄・女夫船頭 榮代
淺蟲四季小唄 十和田湖小唄 淡谷のり子 分三桝 滿壽榮
端唄小唄 富士の裾野 阿倍川・朝顔 相榮 榮子 梅本 子
秋の夜・靑柳 內田家 通勇
新民謠 富士川音頭 甲斐の四季 かべで・金枝
桃太郎 同
ハーモニカ合奏 曲馬の騎手 星條旗よ永久なれ 宮田ハーモニカバンド

レコード Columbia

Columbia コロムビア

流行小唄 ジャズソング 威張つて步るけ 夜中の銀ブラ バートン・クレーン 天野喜久代
酒は淚か溜息か 藤山一郎
私此頃憂鬱よ 淡谷のり子
映畫主題歌 人生の風車の唄 河原喜久惠
源太時雨の唄 新橋南地 久龍
いたこ・磯節 朝居丸子
小唄主題歌 バッド・ガールの唄 ひとめ見たとき 河原喜久惠 朝居丸子
地方俚謠 さんさ時雨・ハットセ とんぼ
勝浦節・串本節 豆三
福知山音頭 北野春雄
小原節 君香
岩國音頭(第六潜水艇) 井上金吾
さわぎ・伊勢音頭 藤間豐吉
伊勢參宮道中音頭 藤間重貞
浪花節 小猿七之助 酒井雲
血染の聯隊旗 天中軒雲月
電信の相撲 森田實
乃木將軍遺族慰問 天光軒滿月
櫓太鼓 頭山天昭
漫談 靈馬 田中旭嶺
こんな話誰にも內緒 西村樂天
三人吉三 柳家金語樓
童謠 新兵さんの遠足 小堀芳子
桃太郎 大川澄子
學校ごつこ お人形ちやん 大川澄子
汽車ごつこ べに緒のポックリ
尋常小學國語讀本の正しい讀方 附屬小學生
敎育レコード 珠算の練習 岩下吉衛
奏鳴曲 (フランク) マース
四重奏曲 (ラヴェル) カペエ絃樂四重奏團
シルヴィア (デリーブ) ブリティッシュ交響樂團
ガヴォット (バッハ) シゲティー
西班牙舞曲 (ファリア) デ・ファリア
クラヴサン協奏曲 (ファリア) 其他
ハンガリアン狂詩曲 (リスト) イーグ・ナット
ユダヤの新曲 (ラヴェル) シルヴェラ
與人同志の散步道 (ドビュッシイ)
完全なる音の再生はコロムビア針の使用によりてのみ得られます
日本コロムビア蓄音器株式會社

寛城子と南嶺に於ける 戰況を記者團に發表

長谷部第三旅團長より

第三旅團長長谷部少將は二十日午前九時在長記者團に會見して寛城子及び南嶺の戰闘に關して說明する處あつた大要は左の通りである

支那軍攻勢を示し 附屬地を半圓形に包圍

十九日午前零時十五分奉天に於ける日支軍衝突のため長谷部第三旅團長は直に奉天の主力に參加すべく出動を命ぜられ出動準備中再び命令を受け長谷部少將は歩兵第四聯隊、騎兵第二聯隊を以て長春警備に任ぜられた、これがために奉天出動を中止するに至つた、奉天附近に於ける日支軍開戰のために長春は何時附屬地を侵さるゝやも知れぬ狀態に陷つたので長谷部少將は南嶺の砲兵及び寛城子の歩兵に武裝解除するの必要を認め同時に兩方面に向つて攻擊を開始した、これより先長春の支那軍隊は附屬地を中心として半圓形に包圍し攻勢に出でんとしたのでわが軍は砲四門、歩兵五千を以て夜半から行動を起し午前五時頃寛城子と南嶺に對して同時に攻擊を開始した

寛城子の戰ひ 軍旗を翳して突擊 敵彈に射拔かれて苦戰

わが軍は寛城子に向けてひそかに接近し百米の地點に達した處支那軍隊は我に向つて火蓋を切つた、同地支那軍隊は奉天に於ける日支軍衝突を聞き直ちに準備を整へわが軍の接近するを待つて射擊を開始したものである、わが軍はそれが爲め突擊によつて敵に接近せんとしたので多數の死傷者を出し敵への接近極めて困難であつたが午前五時半から十一時までかゝつて遂に占領するに至つた、大島聯隊長はこの戰闘に於て軍旗を翳して突擊したが、軍旗は敵彈のために射貫かれ軍は非常な苦戰に陷り一時攻擊を中止し山砲を敵陣五百米まで前進せしめ約十分間砲擊を行ひこれがため敵は十一時頃沈默するに至つた、この戰闘に於て敵の歩兵三百五十名、護路巡警百名を捕虜とした、我軍の死傷者は第四聯隊戰死者二十二名同負傷者二十二名敵の死傷六十名であつた

天佑！敵軍が開門 その隙に一個大隊突入 南嶺の激戰

我軍は午前五時南嶺に到着し戰闘を開始したが天佑にも南嶺砲兵隊が鐵門を開いたので我が一個大隊はその隙に乘じて突入し敵の砲十八門を破壞したこれと同時に敵の砲兵別働隊は我軍を砲擊せんとして準備を整へたがこれより先公主嶺獨立守備隊第一大隊は急を聞き小河原第一大隊長指揮の下に應援に向ひ孟家屯で下車し長驅南嶺に到着しこれと同時に公主嶺騎兵第二聯隊も十時半に到着、南嶺に向つた寛城子を攻擊した大島聯隊長の率ゆる第一大隊は午前十一時寛城子を占領し直に長谷部少將指揮の下に午後二時急遽南嶺に到着し攻擊中の我軍に合しこゝに全兵力を擧げて南嶺を攻擊することゝなり激戰の末午後四時敵は我軍の攻擊に敵し難く退却を始め我軍は四時半遂に占領するに至つた、敵は死者五十名を殘して退却しその大部分は逃亡した模樣であるが、尚城内には一個大隊山砲二門を殘して居たので長谷部少將は彼等に軍裝解除を勸告したところ無條件でこれに應じた、かくして十九日夜半までに敵を一掃した南嶺に於けるわが死傷者は七十二名内戰死者將校一名、特務曹長一名、下士以下廿八名負傷者四十七名獨立守備隊の死者將校二名準士官以下三十二名負傷者二十五名である【長春電話】

我戰死兵の納棺式

十九日寛城子および南嶺において戰死したわが軍の六十四名は（第四聯隊戰死者將校一、特務曹長一、下士以下廿八名、公主嶺守備隊將校二、下士以下卅二名）午前十時半より四聯隊内に於て納棺式を行ひ同十一時から荼毘に附した【長春電話】

寛城子南嶺の戰死負傷者

寛城子の戰闘に於ける下士以上の戰死者並に負傷者の氏名左の如し

戰死者 熊川見習士官、森軍曹、菅原軍曹

負傷者 佐々木少尉、渡邊特務曹長、本間特務曹長

南嶺の激戰に於ける下士以上の戰死者負傷者の氏名左の如し

戰死者 倉本大尉（公主嶺獨立守備隊第一大隊第三中隊長）前市中尉（第三中隊第一小隊長）

負傷者 小河原中佐（公主嶺獨立守備隊第一大隊長）武田中尉【長春電話】

その後判明せる長春に於ける戰死者氏名左の如し

芦田特務曹長、澤田清伍長、加藤與助軍曹、淺川鈴喜軍曹（以下兵卒）小林一郎、奥山善雄、小野爲吉、淺尾博、小原（長春守備隊）太田文藏、石川仁作、桐田喜一郎、相川彦四郎、加藤勇三、大場廣吉、小山田勇次、小山内壽治、嘉藤權三郎、大位田彌四郎、土田勉、大澤武夫、稻垣榮太郎、佐々木德治、北川武雄、菅原友治、高橋米三、渡邊敬三、橋本安治、佐々木吉次、須藤森雄、鈴木秀三郎、高橋幸藏、增田宗吉、坂垣貞藏、後藤三代吉

昨夜の奉天附屬地

寫眞右圖は自警團の警備狀態、左圖は本社自動車を誰何する自警團員

支那軍警の使嗾で 暴民各所で掠奪

瀋陽驛を約千名襲擊 我軍出動擊退

奉天城内外の一般支那居住民は日本軍の入城と共に秩序維持され從來の不安に比して十九日夜の如きは僅かに自轉車一臺の盜難があつた程度の安靜さであつたが今朝に至り俄然民家に隱れてゐた支那軍警の使嗾により支那暴民の掠奪各處に開始された、先づ午前八時小西關に於て我軍の食糧車の襲擊、東北關に於ける三井物產のメリケン粉車の襲擊、九時十分小北門外支那糧棧の襲擊に始まり十時半瀋陽驛構内の貨物列車襲擊等に及びなほ續々たるものあり二十日夜は最も警戒を要するものと思はれる瀋陽驛襲擊は約一千名の支那暴民が巡警指揮のもとに今朝拂曉より掠奪を初めたるものゝ如く約一ケ車中のメリケン粉袋を盜み出しほゞ續々奪ひ去らんとするを午前十時半我が自警團が發見し直に軍の應援を得て擊退せんとしたが餓虎の如き暴民はわが兵の姿を見るも現狀を去らざりしのみか良久の我が兵に抵抗して斃されるを見るものあるに拘らず暴擧を續けたゝめわが軍は已むを得ず二十名を銃殺して擊退した

哈市の避難民列車 支那側に抑留さる 誘導にけさ我軍出發

ハルビン方面の消息は電信不通にて全く不明であるがハルビンを發し避難民を滿載し東支線張家灣驛にて支那側に抑留されゐる列車誘導のため當地駐屯歩兵一個中隊は東支列車を臨時編成し午前十一時長春發張家灣驛に向け出發した【長春電通電話】

吉林の邦人 總領事館に無事避難

【吉林特電廿日發】家族の大部分は長春に引上げ其他は總領事館に避難を終り民會にては十九日夜在鄕軍人會と共に會議を開き婦女子の沿線引上げは任意として男子は全員殘留し一般の保護に當ることに決定した、現在諸所は支那側で戒嚴し十九日午前八時より戒嚴令を布き益々警備を嚴にしつゝある折柄十九日午後十一時頃大馬路附近にて日本人家屋に射擊せるものありしも直に逃走し其他は無事なり

戰死者合同葬

昨日の激戰に於て名譽の戰死を遂げた歩兵第四聯隊の宮川見習士官菅原曹長以下二十八名の聯隊合同葬は二十日午前十一時より四聯隊將校集會所にて大島聯隊長以下將卒官民多數參列の下に執行された【長春電通電話】

まだ芝罘に反響なし 驅逐艦で警戒

廿日早朝芝罘より入港せる第十八共同丸乘組船客のもたらした報によれば日本人側は十九日領事館當局より奉天における日支交戰の模樣の報告あり今後は自重萬一を警戒せよと命ぜられたが十九日午後には既に旅順より驅逐艦も到着し居留民一同安堵の胸を撫でおろし市中又案外平靜である、一方支那側は總商會その他一般公共機關では事件を知つてゐる模樣であるが一般市民は知らざるもの〻如く反日機運もなく平日の如く平穩であ

闇に飛出す銃劍

嚴重な歩兵線を越えて 日本軍の占領に安心して眠る 奉天城内外を一巡

本社特派員 五百旗頭佐一

燃燒中の北大營兵營の黑煙が戰ひの跡を物語るのみだ、この外面的な平穩さのうちに奉天市民は十九日の

＝夜を迎＝へた、一般の商人はもとより夜の客を相手とする店々までが街燈の光に反比例してドシ／＼と戸をしめて行く、ほんたまに開かれたカフエーなぞは客一人ない靜けさだ、廿日午前零時街の警戒を見るべく記者（五百旗頭特派員）は夜の街頭に飛び出した、走り出した記者の自動車に警戒の一在鄕軍人が「もう二十分もすれば大砲が鳴り出すかも知れぬ」とあまり氣持のよくない、しかし親切のこもつた注意を與へてくれる、かくして十九日の夜の附屬地は軍隊、在鄕軍人、青年訓練所生、學生等で水も洩らさぬ

＝警戒網＝が張られた醫科大學は銃劍姿も勇ましい角帽又は白線の學生で取圍まれてゐる驛前から宮島町を北 公和樓の裾で目下異狀なしの言葉を聞き車を引返す、明暗花柳の夜の街柳は勿論火の消えた靜けさだ、絃歌一つ聞えない、この間自動車で飛ぶ辻々の誰何に慣れて來たが、第二師團司令部の手前加茂町の入口で突如嚴重な歩哨兵に打つかる、見れば夜目にもハツキリと頑丈な鹿柴が築かれてゐる、怪物の樣な裝甲自動車がのろい速力で進んで來る、街の四つ角に向ふ鉢卷棍棒片手の

＝一團が＝控へてゐる「まるで維新當時ですね」と自動車に呼びかける人があるので一寸微笑みたくなり直に附屬地に向ふ附屬地を大體一廻りした記者は夜警の在鄕軍人から「危ないから城内はよしたら何うです」と忠告されたが兎に角行ける所まで行くと決心を固めると「では、私が護衛して上げやう」と親切な同胞と同車して城内へ向ふ、公安分局のあつた境界線は一團の兵隊と土嚢、鹿柴でガツチリと固められてゐる十里馬頭を一路城内へ向つたが附屬地外は總て軍隊のみの警戒であるだけに誰何もはげしくしかも軒毎に列んだ支那家屋の窓は嚴重に閉され僅かに

＝約一町＝おきに街頭を照らしてゐる電燈のみが車の行方をさし示すのみだ、闇の中に突如銃劍が飛び出す「滿洲日報です滿鐵公所まで」の返事を繰返しつゝ一々突破して行く、大街西門の入口は約廿名の兵隊で固められてゐる、曾ては張將軍の勢威を張つた奉天城内も今や皇軍の軍政下に鳴りをひそめてゐる、かくして脅かされた不安には一度も遭遇することなく二十日午前零時三十分無事滿鐵公所に着いた、公所二階に避難する城内居住の邦人を見舞ふべく警官にその安否を訊すと既に全部附屬地に移つたといふ公所内には疲れた我が兵卒が軍裝のまゝ床の上に窮屈な假寢をしてゐた、十里馬頭から公所までの支那家屋は一軒だつて

＝彈丸に＝見舞はれた跡はない、すべてが元のまゝの平和な姿だ、我軍の使用に供された以外の建物はすべてが燈を消し息を殺して眠つてゐる、これはどうしたといふのだ「こんなに住民は日本軍が無茶をすると思つてゐるのですか」この記者の問に同行の在鄕軍人は「いや、日本軍には安心してゐますし、事實住民は皆家のなかで眠つてゐます、たゞ却て支那兵の夜襲を恐れてゐるのです

＝支那兵＝は無茶をやりますからね」敵たるべき日本軍の占領に安心して眠り、自國軍隊の夜襲を恐れるといふところ流石に支那式だ【二十日奉天電話】

野球選手ローマンス 早大小川君戀のホームラン！野球選手なら娘をやろかの面白い記事 講談倶樂部十月號に發表大評判！

里見義郎氏 映畫アーベント

映畫 ワーナー・ブラザース作品「裏表七人組」（七卷） 佛蘭西前衛映畫「家鴨の慘死」（二卷） モンタ・ベル監督作品「痴人の哀樂」（七卷）

時事問題雜話

會場 協和會館
日時 廿一日午後七時
會費 一圓（社員倶樂部員 本紙讀者半額）
廿一日午前八時より前賣開始
主催 滿洲日報社
後援 滿鐵社員倶樂部

髮を黑く長くつやを出し 赤毛くせ毛ぬけ毛折毛を防ぐ事妙 本舖 大阪西區靱中通一 三宅堂 本椿香油

龍口平穩 芙蓉から報告

二十日旅順海軍無線電信所着無線情報、第十六驅逐隊芙蓉發電によれば龍口にては滿洲の時局を居留民はラヂオにて聞き居りしも公安局では知らざるもの〻如し、衝突の反響龍口に現はれるは兩三日後となるべしと觀測されてゐる、支那軍艦定海は石〻三軍が戎克にて逃亡し來るを警戒する爲時々入港しつゝありと、また當地に反日援僑會、設けられて以後日貨輸出は杜絕せるもその他は異狀なし、市中平穩である

リ機南京到着

【南京十九日發】リンバーグ機は揚子江上に小舟多く危險のため豫定を變更して午後三時十分南京郊外玄武湖に着水リ大佐夫妻は南京領事館に入つた夫妻は當地に一週間滯在の豫定

橫斷機は廿四日淋代に空輸

【立川二十日發】パングボーン、ハーンドン機は二十四日淋代に空輸し天候よければ直に太平洋橫斷の壯途に上る豫定である

天氣豫報 二十一日 南西の風 晴一時曇

各地温度

	二十日午前十一時	十九日最高
大連	二五・四	二三・八
旅順	二三・六	二三・九
營口	二四・一	二四・四
奉天	二二・八	二四・二
長春	二三・〇	二〇・七

滿潮（午前五時 午後六時）二十五分
干潮（午前零時二十分 午後十一時四十分）

カフエー 京極の開業

市内連鎖街常盤座前に新らしく生れたカフエー京極は本月八日開店の運びになつてゐたが店名のことから問題となり漸く去る十五日華々しく開店した高尚優美且ボールの設備はスマートな女給のサービスに人氣集まり引續き盛況を極めてゐると

センターストーブ

暑い暑いといつてゐる間に直ぐ涼風が吹いて參ります、本年御使用のストーブは是非センターにお取極めを御願申ます、さうして是非お買求め下されましたセンターストーブの修理は餘り寒くならぬ間に御用命をお願ひいたします、例年寒くなりますと多忙にて修理上に御滿足を與へることが出來ませんから勝手ながら今の内に修理をさして頂きたいのであります玆に謹んでお得意樣方へお願ひ申上る次第であります 大連、久保洋行

急告

今回の時局に關し二十一日午後六時奉天公會堂に於て全滿邦人大會開催のことに相成候間各團體各位の御出席を希望す、一々御通知申上難きを以て玆に紙上に通告仕候也

九月十九日

主催 全滿日本人自主同盟 滿洲青年聯盟 滿蒙研究會 北辰會 皇化聯盟

各位

九月二十四日より二十七日まで 秋冬……本年の代表的 新柄銘仙大賣出し
本秩父夜具地 一疋七圓也
本秩父伊勢崎特價 一反三圓半
▼外堀出物豐富に取揃ひ！
㊉ 大連市イワキ町 ちゝぶや 電話六三九二番

頭痛にノーシン！ 藥價 一二十錢 三十錢 五十錢 一圓 全國の藥店にあり 但し類似品に注意

シーズンが近づきました 愈々御待ち兼の 毛皮 開設記念 賣出し
カムチヤカ、シベリヤ 狐、獺、ラツコ、外套、ショール 其他
本年は特に御優秀品を聚めて特別廉價に大勉強してをります。是非御高覽を!!!
御客樣の御便宜を計り本年度よりは年中開設 ハルビンより直賣してをります。
大山通 永記洋行内 シベリヤ商會 電三六五六番

耳鼻咽喉科 澤田醫院 大連市西広場三河町角 電話五四一〇番

京染な ら よい柄が豐富に揃つて居ります 着る身になつて染めますから御安心下さい 御値段は特に勉強して居ります 京染ならセヒ白生地
早い 良い 勉強する 大連市西公園町一〇七 彰榮洋行 電八六〇七番

暗流阿修羅館 (191)

生田蝶介
挿畫 藤井滋達

水路(二)

「それにしても少し細工がありすぎるやうだ」

これ程に巧な逃げ方をするにしては、艪だの扱帶だの、證據を殘しすぎる。

(水路を逃げたやうに見せて、或は、お絞も合意の上、芝居を打つてゐるのではないか知ら)

とへ樣によつて、どんなにでもとれる。

(いづれにしても、お絞が、あの時分風呂に案内するのが……いやだ。つい疲れてはゐたし、眠らずにゐたので熱つぽく身體が汗ばんでゐたので、つい無考へにも、大急ぎで湯殿に來てしまつたのがいけない、それに交代で入るのならまた格別だが)

「何さいふへまだらう。俺の樣でも無い。皆に顔が合せられない」

もう勘兵衛の手で手配りはついたであらうか。もし水路からだすると、誰しも氣がつかぬので、手抜りがあつたであらう。

由比は、もう、此家にまごまごしてゐる要はなかつた。

「驚がせたな、いづれは、今一度來なければならぬが」

さう云ひおいて由比は尾花屋を出た。

堀の道哲の下を、猪牙舟がかよつてゐた。いまは吉原から朝がへりの客で、今戸橋の下をくゞつて大川へ出て行く船がかなりあつた。

いま一つの猪牙は道哲橋のところから、朝がへりの舟とは反對に流れを上つて行くのであつた。

舟が擂れちがふ時は、船頭は、

「よう」

と威勢のいゝ聲をかけ合つて行くのであつたが、お互に、もう皆顔を知り合つてゐた、

毎日毎夜、川幅の狹い同じところを、すれすれにして通るのであるから、あの兄哥は何處の誰だ、と名まですぐわかつた。

「おい三、いま行つた若えのは見馴れれ野郎だな」

「うん、俺もいまさう思つてゐた今日初めてだらうぜ」

「初めてなら初めてで何とか挨拶をしさうなものだが、野郎、乙う澄ましてゐやがつたな、仲間に入れて貰はうと思ふのなら、初めを愛想よくやつておかれえぢや損だがな」

「何にも知られえにしても程があらあな、それに何か苦のやうなものをのせてゐたぢやれえか、雨も降られえのにさ」

「ふん、をかしな野郎だ。だが、あの乗つてゐた客人も變なのさ。この暑いのに黒覆面、目ばかり出してやがる。見れえ」

並んで戻る舟の船頭、艪をこぎながら、いま通つて行つた舟の噂。

ふりかへると、まだ稲荷の鳥居下を、西へ西へと漕いでゐるのが小さく見える。

「なア三、あの覆面の客な、俺はどうも度々見たことのある人のやうに思へるが、お前はそんな氣がしないか」

「さう云へば、どうやら見たことがある」

「な」

「あるく、確にこの舟にも乗つたことがある。でも違ふかな、よく似た人はあるもんだからな」

「ここに廓通ひをするさ、どこか身體つきが似てくろからな」

「だが、どうも、さうだ、あれは確に三河大藏だ」

「あ、さう云へば三河大藏だ、どうも、きつさうだ」

「あの大藏はいつも同じ姿でゐた

ここが無いから、覆面位はするだらうよなア」

いまゝで默つて二人の船頭の話をきいてゐた三吉の舟の客は、何と思つたか、

「三さやら、あの舟のあとを追へ！」

と云つた。

キネマと演藝

照井詠三氏來る
本社後援で獨唱會開催

本社後援の下に大連において獨唱會を催す聲樂家、バリトンの名歌手照井詠三氏は十九日入港のうらる丸にて來連したたが内地の今秋樂壇傾向について語る

最近の樂壇は獨逸傾向はすたれて佛蘭西傾向になつてゐます、今秋の樂壇は女性萬々で宮川美子孃、井上孃等が今東京で盛んに演奏會を開いて活躍してゐます、今ハイフエッツが東京に來てゐませう、今度山田氏や牧氏が内地に歸つたが内地では非常に期待してゐました【寫眞は照井詠三氏】

松竹映畫で寶館は明日開館
南座は洋畫で月末迄

館内一部改造中の岩代町映畫常設館寶館はいよいよこの程工事竣工し大暑の時期を受けて明廿一日より華々しく開館することになつた上映々畫は既報如く南座の經館に伴ふ松竹映畫說が十九日歸連の南信二氏との間に交渉纏まり上映に決定した、第一週の上映々畫は嘗て南座にて次週プロとして宣傳中であつた鈴木傳明、高田稔主演の「野に叫ぶもの」及び市川右太衛門主演の「仙臺に現はれた退屈男」である、なほ南座は二十一日より月末まで露人配給者テラケロフ氏より洋畫の配給を受けて今月中興行し月末限り廢館することに方針が決定してゐる

寶館は松竹映畫ときまつて南座の處置が問題となり昨夜解說者樂士等從業員も立會つて協議の結果▲寶館まで洋畫で興行を續けて十月から約二ケ月半の豫定でその間現在の館員は給料の半分を貰つて遊び中央館の開館を待つことになつた▲きのふ來連した聲樂家照井詠三氏のために昨夜登瀛閣で歡迎會が開かれたが、重要物産組合の書記長照井長次郎氏は氏の令兄である▲また寶館は松映に上映され、その間の交渉その他の事情から解說者の小笠原ライオン君は退館することになつた

裏表七人組　ワーナー・ブラザース映畫ルイズ・マイルストン監督クライヴ・ブルーク、マリー・ブレーヴオ嬢主演で一つの寶石狙ふ七〃の長い手、泥棒戰線異狀あり……二十一日夜協和會館で里見義郎解說

本社特選 **新棋戰** (上七)

香落上段 △宮松關三郎
五段 ▲齋藤銀次郎

【圖は六八步成迄の局面】

▲齋藤氏　持駒 銀步步步

△宮松氏　持駒 飛金桂步

△五九金	▲一七銀
△同　玉	▲一九飛
△二八玉	▲五九飛成
△三四步	▲同　步
△二二步	▲同　香
△三一飛	▲二二金
△二三步	▲同　玉

【土居八段講評】△宮松君は一、二兩筋に於いて巧に步を用し、一一飛と打込んで敵に一二金と打たして指切り模樣にしたのはさかである。尚續て二三步と打捨て敵玉を釣り出したのは宜い。

十九日より三日間限り 階下三十錢
開演時間變更・晝間十二時半・夜間六時半より お早くお越しを
神田伯山得意の口演物 天保水滸傳 水攻飯岡山
明石錄郎・鈴木澄子主演 劍聖平手造酒を主人公として描き出された賭場荒しの痛快談
原作前田重吉現代特作 未亡人 鈴木澄子・山路ふみ子主演 監督高見貞衛
沒落する家の最後のたゞ一人の女として遂に賣られねばならぬ悲哀な現代の女性にすべからく本篇を見逃し給ふ勿れ
全滿御待望の名篇 フイルム式發聲・ヨシワラ 屋根の下
佛國トービス超特作 天才ルネ・クレール監督作品・全發聲版 世紀の美女・ポーラ・イルレイ孃主演
廿三日封切乞期待
大日活

十四日より二十日まで 當世好氣寶萬華鏡現はる……きようだい
姉妹 前篇・後篇 十五卷全部上映 きようだい
栗島澄子・田中絹代主演 齋藤達雄・月田一郎・龍田靜枝・山內光共演
女の幸福はその選んだ愛人の双肩にあるものだ！世の女性よ心して愛人を選びたまへかし
坊や殿 千早晶子・高田浩吉主演 近藤勇崇拜熱の高い勇の故鄕で起つた夢多き若人のラヴローマンス
開演 ●ヒル・十二時三十分 ●ヨル・六時四十分
南座

映畫と歌劇 十七日より
天眞爛漫の乙女達の唄ひ舞ふ姿こそエロも抜きグロもない世界
妖花蜂吟子本格のエロ發散 レビユーの踊子 鐵の心臓は解すまいと云ふ物語
東京高松少女舞踊團大公演
當地初めての御目見得 大變な評判です
片岡千惠藏・海江田讓二主演 男達ばやり
徳川末期の町奴對旗本のさいふ時代劇センセーションを描いたものこれは
割引料金・階下・五十錢
開演時間 晝十二時半より 夜六時半より
常盤座

惱ましき尿の病 じんぞう病 膀胱炎症
泌尿器疾患は氣温に影響が深く摂生と共に非常に惡化し易い病である。胃腸炎で全身浮腫を混へ心臓を使つて困難で多量の尿症を起して死ぬ人も多い。膀胱炎、尿道炎は小便し動脈硬化や尿毒症を起し是等近くも後に殘る氣持で頗る不快血の難病を混へ苦痛は此上もない、や疾病で苦惱の人に副作用なく知らず識らず治つて行く實に面白い理想的の藥劑がある。本劑をのんだ人は皆此有難味に浴し再發せず大喜びである。本舖は和歌山市公園南大通り自療堂、滿洲日々を知つたと書てハガキで、何(へば親切を盡した療樂書(回春の悦樂)を無代で送呈される由

眼科 馬場醫院 ドクトル 馬場庄江 大連常盤橋・電話八五七八

廿一日封切
如何に虚偽が世に榮えようとも何時かは正義と眞實に服すべきもの
大阪毎日・東京日々新聞連載・佐藤紅綠氏原作 野に叫ぶもの 前篇 青春篇
鈴木傳明・高田稔田蒲田に於ける最後の共演映畫
及川道子・澤蘭子・山內光・伊達里子・大協演
文藝倶樂部連載小說佐々木味津三氏原作 市川右太衛門主演 志波西果入社第一回作品・旗本退屈男仙臺へ現はれ捲起る大殺陣
仙臺に現はれた旗本退屈男
開演時間 ヒル・十二時三十分 ヨル・六時四十分
寶館

北京料理 登瀛閣 電話八一七〇一番
芝居キネマ 電話一つで プレイガイド 電六五五〇番 無料配達 割引切符

月經 サンガー 最新特殊強力流經劑 有効御證明 緒方醫院長緒方先生 ドクトル宍戸先生
月やく止り人知れず御心配の御婦人方よ！
本劑は効果確實なる内服錠劑にして本舖斯界の第一人者たる上記兩先生が非常に良く最新特殊强力通經劑と御證明になつた如何なる体質の御方にも絶對に副作用なく最も安全で迅速、確實に必ず流下を誘合ふ速効保證藥であります
人知れず御煩悶の御婦人方よ和製の無効藥に迷はず効果確實なる最高權威藥サンガーに依てのみ御滿足と御安心を得られよ
御心配で秘かに御惱みの御方は直に御手紙下さい別名で詳しく御返事致します 御急ぎの方は容体書と送料切手三十錢送れば閉止月數に依り代金引換で適藥を別名で急送致します
本劑は責任藥なれば本舖支店特約店以外に販賣する名のないニセ通經劑に迷はず御注意下さい
本舖 京都市山の內 眞生園

頭痛にノーシン

舶來化粧品專門 獨逸モウソン會社 英國タルクロウス會社 英國ギブス會社 其他歐米有名化粧品 特約店
高新洋行 大連伊勢町一二 電話八二五九番

慢性胃腸病 慢性下痢症に 百發百中
快腸 タイトニ 胃腸病ニ キマッタ
斷呼として服用せられよ

淋病 絶對效力 十日藥
飛放れたキゝメにキット驚く
本舖 大阪 クマダ隈田春日堂

外傷の名藥そして化粧の秘藥です
メンソレータム
世界の家庭藥 陽やけ アレ止 外傷 火傷 毒虫 頭痛

新荷到着 毛皮大安賣
此機を失せず只今！毛皮類の御買物時です
九月五日ヨリ二十五日マデ
三割引より四割引まで
婦人毛皮外套、羅紗外套、レーンコート、洋服類澤山……
狐、カワウソ、アストラカン、ラッコ類のショール
各種豊富に取揃へて御座います
伊勢町四ノ四 パレー商會 電話八四〇二一番

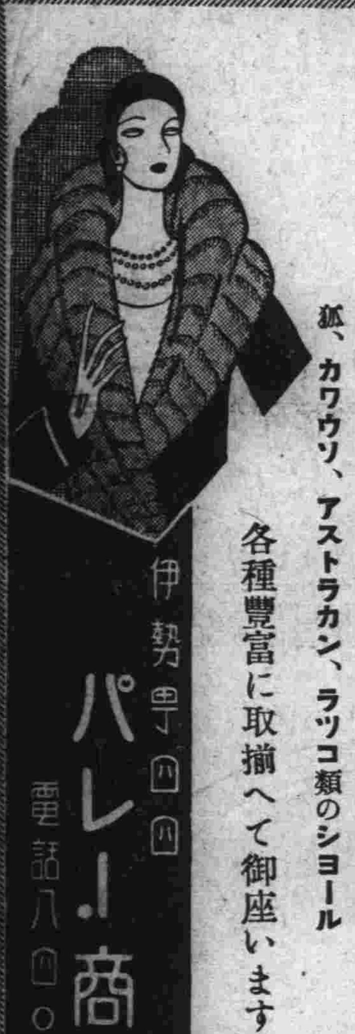
大阪毎日・東京日々連載・佐藤紅綠氏原作・鈴木傳明・高田稔主演
野に叫ぶもの 青春篇
巨匠島津保次郎監督蘊蓄を傾到の大傑作・及川道子・澤蘭子・山內光・若水絹子・共演
相親しき大學の野球選手二人と麗人を拉し來りて描かれ行く人生苦難の一大ドラマ
佐々木味津三原作・市川右太衛門主演
仙台に現はれた旗本・退屈男
志波西果入社第一回監督作品・旗本退屈男仙臺へ現はれ捲起る大殺陣
●前週大入滿員御禮尚混雜の折なれば不行屆の點は呉々もお許し下さいよせ●
今週の開演時間 晝十二時三十分 夜六時四十分
寶館

廿日より 風涼しい半日一夕の團欒に適した二名畫封切

松竹映畫は寶館で上映

改築落成 愈々開館

ぜんそく治療 吉野町三丁目 松尾鍼仙庵堂 電話九四七八番



お待ち兼ねの
博多屋の冬物大賣出
九月廿二日 廿三日 廿四日
午前中は弊店獨特の一均見切品提供
博 博多屋衣服店 イワキ町八九(西通筋角) 電四四五三番

母の叫び―

森永育ちは健康兒!

あゝでもない
こうでもない
の赤ちやんも
ドライでキット
見違へる様な
「眞の健康」に
惠まれます
ドライは過去の
實績や學理的見地
から小兒科大家が
皆「育兒最高の
母乳代用品」と
推奬して居られます

森永ドライミルク

森永ミルク製造元
森永煉乳株式會社
D—68

お布團用 ふくふく綿
イワキ甲
西川ふとん店
電長三七六〇番

ポリタミン

少しの仕事にも疲勞を感じ、倦き易く氣力乏しく記憶力減退せる人に

ポリタミンの、一回服用量は僅か五乃至十グラムで充分です服用後速かに榮養素が血液中に吸收せられて、漸次筋力を增しエネルギーを與へて氣分を淸新ならしめます。と同時に一方には貴重有効分のリジンは腦細胞の主要分となり、アルギニンは生殖細胞の構成分となつて精力を充實します。
その他貧血、虚弱、病中衰弱、病後恢復期、神經衰弱、肺結核胃腸病に賞用せられます。

液狀(單)ポリタミン（二五〇瓦 二円五〇／五〇〇瓦 円五〇）

詳細の說明書送呈す

發賣元　大阪市東區道修町　株式會社 武田長兵衞商店

31—707(O)

どんなにヒドイ
歯痛でも
いまなをるはぐすり

今治水

主効
◇むし歯の痛
◇歯の根の痛
◇はぢしの痛
◇のぼせの歯痛
◇神經肩凝の痛
◇其他歯痛一切

價 二十錢 三十錢 五十錢
各藥店にあり

本舗 大阪 東京 丹平商會

クスリとお化粧品は
電六六〇六
小寺藥局へ
但馬町西広場上ル

緊縮時代!! 味覚の秋!!
只今暑品付賣出中

西通り
池田大連支店

診療時間(自午前九時 至午後五時)

ぢ病

痔核、痔瘻、脱肛、切痔
其他一般肛門病一切

(新設)

大連市三河町四
電話五四九六番

院長 ドクトルメヂチイネ 近藤寛次郎

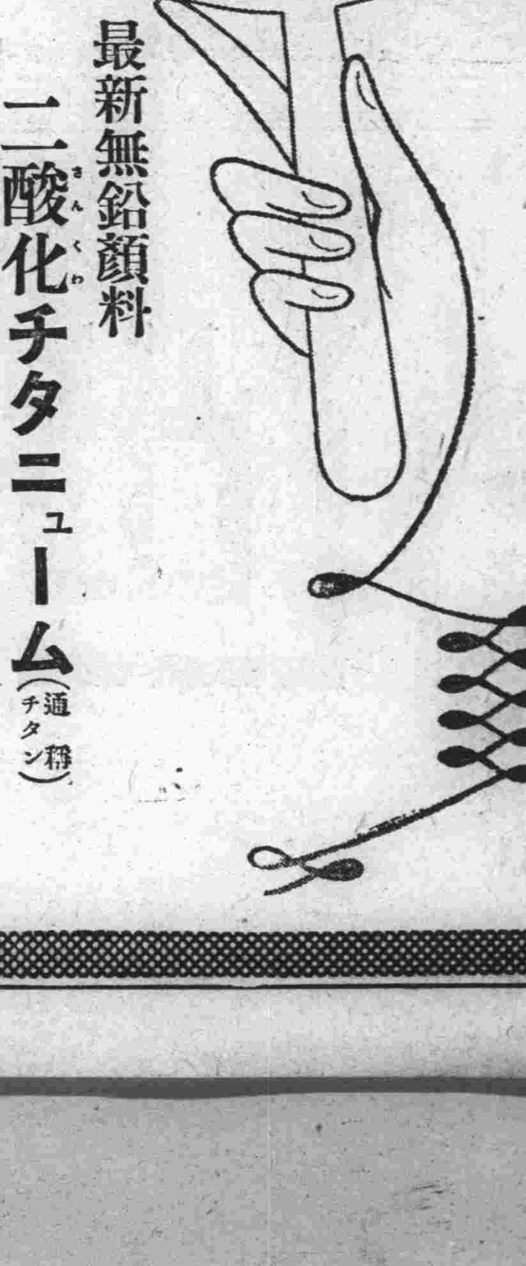
近藤病院

印刷

滿日社印刷所
電話 四〇四八・四〇九番

若く明い顔になる

レート白粉



最新無鉛顔料
二酸化チタニユーム(チタン通稱)
適量配合の妙を極めて
貴女のレート白粉は
美白作用いよいよ優秀!
麗人化粧が
いとも輝かしく仕上るのです。

レート固煉白粉
ツキのよい點で、また澄みきつた白さのくつきり冴える點で、斷然他をリードして居りますのは、高貴顔料二酸化チタニユームの巧妙な配劑と、特許精煉法とによるのでありますす。美白作用傑出して居りますから、少量の御使用で見事な麗人化粧が仕上り、白さがお肌に同化して眞に眞に美しくおなりです。

レート粉白粉
近代的な粉バキ化粧に、お化粧の仕上げに、感觸は快く滑かで白さは淸新、處女の肌の持つ美しい光澤を表します。

レート水白粉
脂を取つてお肌さらりと整へる化粧水の効用を兼ね、生れつき色白な美しさにつく淡化粧の妙趣は、この水白粉の優秀を物語つて居ります。

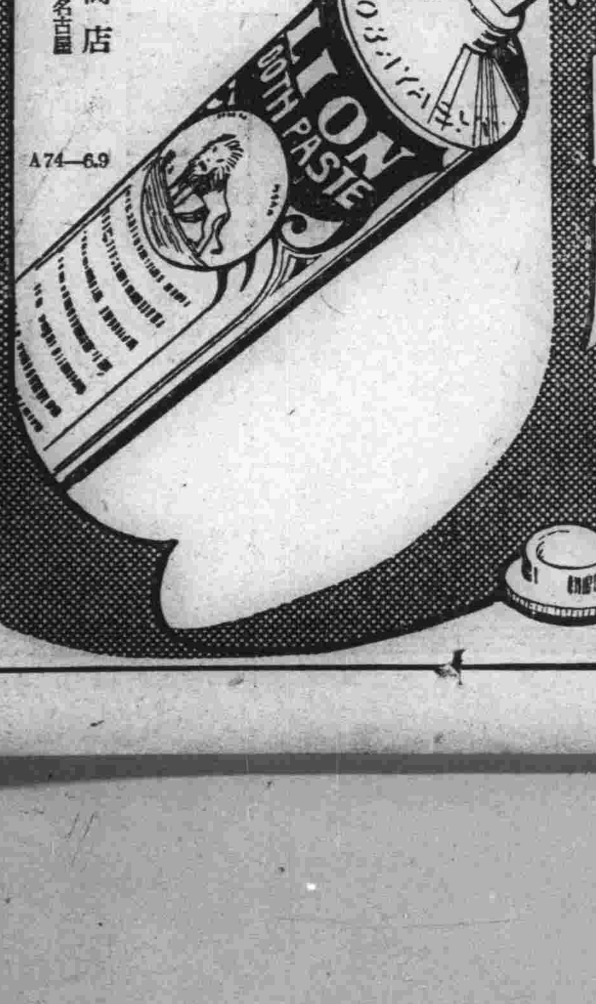
東京・平尾贊平商店

ねるまへにライオン歯磨

むし歯は油断から

むし歯は必然的に出來るものではありません。それは歯の掃除を怠るからです。では、どうして之を豫防するか、と申しますと、まづ子供の時から、朝ばかりでなく、寢る前にも、品質の優良なライオン歯磨で、丁寧に歯をお磨きになるのが、一番善い方法なのであります。

本舗 株式會社 小林商店
東京・大阪・名古屋



A74—6.9

子供にもよいライオン歯磨

滿洲日報

久保田製版所 網目銅版・亞鉛凸版 二色・三色版 寫眞石版 武藏町六 電八六三一

北滿各地の吉林軍が敵對的動員開始

在留邦人安否氣遣はれ 我軍異常に緊張

ハルピン方面における支那側の狀勢は刻々惡化し在留邦人の安否は氣づかはれてゐるが軍部方面への情報によればハルビン駐屯の支那側一個旅團はすでに軍事行動を開始せんとしこれに加へるに北方沿線に駐屯せる支那兵約二個旅團はこれと相呼應せんとする形勢あり長春以北の在留邦人は全く危地におかれてゐる、關東軍司令部においては二十日午後偵察機二機を編成し奉天よりハルビンへ急派しその狀況を偵察せしめた(奉天電話)

通遼方面支那兵增加

鄭家屯方面は今通遼方面の騎兵部隊が西方奥地より增加し來りつゝありと傳へられる、又吉林軍は全面的に敵對的動員をなしつゝありとの噂あり、よつて我軍司令部は吉林軍の態度に深甚の注意を拂つてゐる、なほ新民屯方面も西方より支那部隊增加しつゝありとの報あり【奉天電通】

守備隊を長春に集結

吉林軍の動搖に備へるため獨立守備隊司令部並に第一、第二兩大隊は二十日午後七時より十時の間に長春に主力を集結した【長春電通】

此上事態擴大を防止 支那側に邦人保護を要求

矢野參事官、學良氏を訪問

【北平特電二十日發】矢野參事官は本日午前十一時張學良氏を訪ひ本國政府の訓電に基き口頭を以て、此際事態を擴大せしめざるやう日本側においても在留支那人を充分保護しつゝある旨を説明し、特に東北軍と干戈を交へて以來日本在留民の生命財產の保護に努められん事を求めた、之に對し學良氏は誠意を以てこの責に任じ全力を擧げて日本人を保護すべき事を言明した、因に本日の會見において雙方共奉天事件を始め他の問題に一切觸れなかつた模樣である

長春における日支衝突の跡 (上)白旗を掲げた後の寛城子兵舍(中)武裝を解除し捕虜とした支那軍(下)寛城子支那軍を擊退した我軍

張氏の密電による

確なる筋の情報に依れば北平に在る張學良氏は吉林軍及び黑龍江軍に密電を發し北滿における日本軍の勢力を驅逐せよとの命令を發したとのことであるが日本軍では各機關に命じて內偵中である【奉天電話】

新なる日支關係確立 張學良氏の對日認識轉向

【北平特電二十日發】信ずべき情報によれば奉天事件發生は張學良氏をして俄然從來の迷妄から迷ひを醒めさせ日本の滿蒙における特殊地位を明確に認識し新に日支關係を確立せざる可らずとの自覺を促したもの丶如くである、即ち奉天在つての東北軍であり今日奉天を失つた學良氏は最早中央は勿論その他の實力派に對しても何等權威無き存在となり加ふるに北平を中心とする現有勢力の如きは共產黨及其他派生勢力の紛亂に遭へば一たまりもなく潰滅すべき運命にあるもので何よりも先づ必要な事は奉天を手許に取戾す事であつて今日の立場において靜かに奉天事件の成行を考へ滿蒙なるものすら從來の學良氏の觀念と日本人のそれとは非常な相違で此處に一考せざる限り到底自己の地位を保ち難いといふにある

觀を許さぬを以て何時でも增兵出來るやう準備を整へる事を申合せ又間島問題に關しては形勢險惡の徵あれば直に朝鮮より一部出動せしむるに意見一致した

第二師團長春到着 司令部は滿洲屋旅館

二十日午後七時三十分來長した多門中將は第二師團司令部を滿洲屋旅館におき師團及び海城野砲聯隊將校は各旅館に投宿し或は長春驛その他に宿營したがこれがため全長春市は一躍軍隊町に化した【長春電話】

朝鮮軍一部を增派 三長官會議にて決定す

【東京特電二十日發】南陸相は本庄關東軍司令官より間島及び滿鐵沿線の治安維持のため增兵の要求あり二十日午後三長官會議を開き右の要求により間島及び滿鐵沿線よりの情勢によつては直に朝鮮軍の一部隊を增派するの方針を決し午後一時半官邸に若槻首相を訪問右三長官會議の結果を報告したので若槻首相は午後二時半幣原外相を官邸に招致し陸相の報告を基礎とし間島及び滿鐵沿線の治安維持並に今回の事件の善後措置について約三時間半に亘り重要協議を遂げた結果、廿一日午前十時より緊急臨時閣議を開き日本政府の方針を決定すると同時に滿鐵沿線の事件が解決する迄連日臨時閣議を開き機宜の措置を誤らざるやう萬全の策を講ずる事に決定し幣原外相は同六時辭去した

朝鮮軍一部 新義州で待命

嘉村步兵第三十九旅團長の率ゐる平壤步兵第七十七聯隊及び龍山步兵第七十八聯隊の一部は二十日午前一時十分新義州驛着車內に宿營待命中【安東電話】

陸軍首腦會議

【東京廿日發】陸軍では廿日午前十時より參謀本部に省部首腦部會議を開き滿洲事件に關する當面の諸重要問題につき協議し午後零時散會したが、當面の衝突事件に對しては長春方面の形勢險惡で背後に强大な兵力が控へてゐるから樂

軍情を奏上 參謀總長參內

【東京二十日發】金谷參謀總長は二十日午後二時宮中に參內 天皇陛下に拜謁仰附けられ其後の戰鬪經過並に關東軍の移動等につき委曲奏上同三時退出した

首相陸相協議

【東京二十日發】南陸相は二十日午後二時首相官邸に若槻首相を訪ひ奉天事件その後の經過を報告し二時半辭去した、次で午後三時幣原外相も若槻首相を訪ひ本事件の外交々涉方針につき協議した

憲兵隊長二宮少將が臧省政府主席を訪問

市政施行の意向傳達

關東軍は中央政府の訓令があるまで一時奉天省城內外にある支那兵に對し武裝解除を行つたが、これは關東軍條例第三條の明文に基いた單なる一時的な軍略上の行動に過ぎずして國際公法の適用を受ける戰時占領とは全然性質の異るものである、從つて關東軍では奉天省城內外に純然たる軍政を布かないで支那側の體面をも考慮し準軍政若しくは準市政とも稱すべき市政及自治制を施行することゝなり、これに對する支那側の諒解を得るため憲兵隊長二宮少將は幕僚と共に廿日午後遼寧省政府主席臧式毅氏をその官邸に訪問、左の如き意向を傳達した

日支今回の對立抗爭は甚だ遺憾である、日本は軍事編成に依つて行動したのみであつて敢へて支那側に對し積極的軍事行動に出るものではない、奉天省城內外の警備に關しては現在軍及び警察が之に當つてゐるが支那側の便宜を慮り支那側の統制下に在る保甲團を市長の統轄下に置いて城內の治安維持に當らしめ度い

右に對し臧氏は非常に欣快の意を表し

日支今回の衝突は極めて遺憾であるが今回の市政施行の提議に對しては滿腔の贊意を表する、從來の支那側警備機關は十分に御利用願ひ度い

と答へた、なほ市長には既報の如く土肥原特務機關長が當ることゝなつた【奉天電話】

外務省緊張

【東京二十日發】日支衝突事件の重大化に外務省は色めきたち二十日は日曜にも拘らず亞細亞局、情報部は總出動幣原外相も午前九時には早くも登廳各種情報を聽取した後同十一時より大臣室に首腦部會議を開き重要協議を行つた

九道溝鮮人部落 支那暴民襲擊す

守備隊出動して鎭壓

二十日午後九時頃長槍又は靑龍刀を所持せる支那暴民數百名が九道溝(沙河鎭驛前)の鮮人部落を襲擊した、急報によりわが守備隊より笠森中尉の率ゆる小部隊出動これを擊退し、內約六十名を逮捕長槍十本、靑龍刀若干を押收し分遣所に拘禁中であるが大部分は元寶山方面に逃走し逃走せる暴民は機織工場より發砲せるためわが分遣隊は警察、在鄕軍人及び驛員等の應援をうけ鎭定せり日本側は死傷なく支那暴民即死一名、重傷二名である【安東電話】

奉天省城、商埠地に市政施行決定

市長以下各課長決定

本庄關東軍司令官は二十日左の如く奉天城內及商埠地に市政を布く旨宣布した

一、日本軍司令官は奉天城附近の現狀に鑑み日支官民の幸福を增進するため昭和六年九月二十日より軍の指導に基き日支人に依り該地域に臨時市政を施行す

一、奉天市政の區域は奉天城內及商埠地の範圍とす、滿鐵附屬地は別に從前の通りとす

一、市政の業務は市政公所において行ふ、公所を城內小西邊大街に設く

一、市政業務の範圍は特に定むるところの奉天市に關する一切を含むものとす

一、市政の重要役員左の如し

市長陸軍大佐土肥原賢三、同秘書長富村順一、總務課長庵谷忱、警務課長鶴岡永太郎、財政課長三谷末次郎、衛生課長守田福松、工程課長兼技術課長兼事務課長吉川康

以上の外別に示すところにより日支兩國人をしてそれに干與せしむ

一、その他の細部に關しては別に指示す

昭和六年九月二十日

關東軍司令官陸軍中將 本庄繁

日支共同で奉天の治安維持協議

日支有力者の間に

奉天城內の支那商人は我軍入城以來店を閉ざして業を休んでゐるので日支有力實業家協議の結果宇有蘭氏(元本溪湖煤鑛公司總辦)等が代表となり、我總領事館及び遼寧省主席臧式毅氏との間に諒解運動の結果、本日午前十時森島領事は臧式毅氏と會見協議の結果大體

一、奉天城內の治安維持は我三谷奉天憲兵分隊長の指揮する支那巡警六百名(但し武器を持たず棍棒一本のみを持つ)が自衛團を組織し我軍は城內より撤退する

一、支那商店は同業する

事に意見ほゞ一致したので本庄軍司令官の承認を待ち一兩日中に實行する模樣である【奉天電話】

日本軍の原駐地撤退を要求

王正廷氏抗議內容

【東京二十日發】重光公使より二十日外務省への公電によれば十九日王正廷氏は重光公使を通じ公文を以て左の抗議を提出して來た

今回の日本軍の行動は不戰條約を無視し東亞の平和を破壞するものなり、國府は緊急嚴重抗議を提出すると共に日軍を即時原駐地に撤退せんことを要求す

支那側の抗議一蹴

不法をあべこべに詰る わが陸軍の對策決定

【東京特電二十日發】二宮參謀次長、杉山次官、小磯軍務局長その他參謀本部陸軍省關係部、課長は二十日午前九時より參謀本部會議室に參集、滿洲における日支兩軍衝突事件のその後の情勢に基き種々對策を協議したが殊に

一、間島方面の情勢、逐次險惡に向ひつゝあるので同方面の事態の推移を注視し萬全の策を講ずること

一、南京政府の我軍の撤退、停戰に關する抗議については我軍の軍事行動を執るに至りたるは支那兵の不法行爲等の頻發によるためである

ので今後外務省とも協議し同抗議を一蹴し却て支那の不法行爲に對し我國より支那側に抗議することに決定し正午散會した

張學良氏の指令を特使が來奉傳達

昨朝臧氏邸を訪問す

確なる筋の情報によれば張學良氏の特使は二十日朝白旗堡より密かに來奉し大北門外の臧式毅氏邸を訪問し時局に關する張學良氏の指示を傳へた、それに依ると「余に考へがあるから絕對無抵抗主義にて日本の爲すがまゝに任せよ本問題に就いては既に蔣介石氏と協議の上國際裁判所に提出したが各國とも我國の立場に同情して決した悲觀するに及ばぬ」との內容とのことである【奉天電話】

南京委員會の通電

【南京二十日發】國民黨中央執行委員會は今朝二時左の通電を全國に發した

內憂天災ある時日本は突如兵を起し東北各地を占領した、この種の野蠻行爲は世界歷史上殆んど前例なし我同志は蹶起してこの國難に當れ、暴虐日本は必ずや世界の制裁を受くべき事を斷言して憚らず

中央常務會議

【南京廿日發】國府要人は昨夜八時から中央黨部で緊急中央常務會議を開き左の如く決定今朝一時散會した

一、蔣介石の即時歸京を求め指揮裁斷を仰ぐ

二、廣東その他の全國に通電して一切の內爭を中止し擧國一致外敵に當る

三、奉天事件の眞相を全世界の友邦に發表して日本の國際的非望を暴露す

蔣氏張學良に未回答

支那敗兵は奉天を端緒として全滿各地において暴擧を擅にしつゝあるが久しからずしてわが武威に降伏するであらうことは明かなることゝ認められてゐる、なほ廿日錦州經由、北平より密かに歸來せる支那要人の話によればこの報に接せる張學良氏は直ちにところを知らず直に善後措置に盡し居りしも未だ何ら施すところを知らさ【奉天電話】

行方不明の榮臻氏居所漸く判明

商埠地に變裝し潛伏 拘束せず監視

事件勃發と同時に姿を變へて奉天の民家に潛入せりと或は逸早く飛行機を以て逃走したと傳へられて居た參謀長榮臻氏は二十日商埠地の某支那人宅に變裝潛伏し居ること判明したが關東軍は政策的に監視を附するのみで直接身柄拘束等の行動には出でないものと見られて居る【奉天電話】

鐵橋破壞は虛報 列車妨害も

東支沿線一間房における支那敗走兵の鐵橋破壞の噂を聞いた我軍は直に偵察隊を現地に向かはしめた [illegible]

參謀本部第一部長 建川少將着奉

參謀本部第一部長建川少將は廿日正午安奉線にて奉天着、直に本庄軍司令官以下幕僚と軍司令部において重要會議を開いた【奉天電話】

軍部關係者取調中 于珍大將ら

關東憲兵隊奉天分隊では事變勃發直後逸早く元第三方面軍團長前陸軍大將于珍以下有力なる軍部關係者七十餘名を逮捕し憲兵分隊に留置の上嚴重なる取調を進めてゐる【奉天電話】

支那要人の消息

臧氏は自宅に引籠り 陳司令は錦州より北平へ 闞玉衡は民家に潛伏

奉天政府支那側要人の中省主席臧式毅氏は自宅に引き籠り、榮臻氏は今尙行方不明、中村事件の責任者闞玉衡は事件と同時に逸早くも姿を晦まし附近民家に潛伏して居る模樣であるから我官憲でこれを逮捕すべく目下嚴探中である、また中村事件調査に赴いた陳興亞憲兵司令は事變勃發により打通線で錦州に向ひ張作相氏に面會の後直に北平に急行したことが判明した【奉天電話】

對日報復の準備 中央黨部全國に命令

【上海二十日發】今回の滿洲における日支兵衝突事件の影響が果してどの程度まで擴大するかは豫測を許さぬが中央黨部は既に全國に通電して對日報復行爲の準備せよと命じ居りその結果排日運動が全國に起るべく然もその [illegible] なき大規模のものとならぬと識者は見てゐる 在留邦人に對する直接 [illegible] 出現が最も憂慮され [illegible]

戴天仇氏の暴言

【上海二十日發】考試院長戴天仇氏は本日支那記者に對し左の暴言を吐き熾烈なるセンセイションを捲き起した

日本軍が若し三日以內に撤退せざる時は我國は [illegible] られればならぬ、[illegible] いては明言出來 [illegible] 蒙に關する日支 [illegible] 及び協定の無效 [illegible] に宣言する覺悟 [illegible]

貴族院各派異常に緊張

【東京特電二十日發】滿洲事件の勃發に關し貴族院各派は緊張を示し公正會は十九日會理事千田男が陸軍省よりの公報を聽取しこれを印刷して會員全部に配布し [illegible] 情報は一々會員に報告 [illegible] つてなり研究會では [illegible] 十一時より常務委員 [illegible] 部長理事との聯合會 [illegible] 件に關する情報を交換 [illegible] は常務委員と評議員 [illegible] 開きこの問題の對策に [illegible] る筈である、他の各 [illegible] して臨機の處置を誤 [illegible] う貴族院としても相 [illegible] じなければならない [illegible] 事件の發生した今日 [illegible] 度を執り支那側をし [illegible] 得權は益々侵害され [illegible] めるが如き事があつ [illegible] で當局を鞭撻し奉天 [illegible] 飽迄日本側の要求を [illegible] たる解決をせしめ [illegible] の意見が有力である

ほんこん丸船客

【門司特電二十日發】廿一日入港香港丸乘客の主なる氏名 本田吉郞、金井 [illegible]、梅田 [illegible]、田上知川、小野 [illegible]

奉天城內外

わが軍奮戰の跡 慘たる奉軍の諸機關

本社記者 太原要

二十數時間の戰鬪を終へた十九日、夜は無氣味に靜まれる奉天城外の日本側附屬地は明くれば日本晴れであれど戰前の靜けさである附屬地の日支商家は平常通り

＝店を開＝いたが半休業狀態で辻々は自警團によつて固められ邦人雇用の支那ボーイさへども勤め先の店名記入の白布を右腕に巻かしめざるものは一々誰何を受けてゐる、記者は戰鬪頗る盛んなりし北大營の兵營を視察すべく廿日早朝車を飛ばした、奉天城を突破し大東門外に出る、そこには第廿九聯隊の騎馬隊と消防自動車がさかまく黄塵の裡を往來してゐる、左折して進むこと暫時、日章旗飜へる北大營へ着く、豫て想像は就いてゐたがその慘澹たる有樣には

＝慄然と＝した營舍の內外屍山を成し乘馬のまゝ斃れたるもの家屋の下敷きとなれるもの二目と見られぬ有樣である、兵營內の王以哲第七旅長の己を知らざる暴虐から不祥事件を起したさいふ其慘澹たる光景は言語に絶するものがあり、十數棟の營舍が燒燬されてゐる、しかも十九日來の火災の餘燼なほやまず白煙と惡臭鼻を突き、さらに兵工廠に到れば嚴重なる我軍の警戒監視の下にあり張作霖が五十萬元の巨費を投じ最新式の設備を盡し我砲兵工廠にまさるとも云はれ且つ東北軍が中央軍にも武器

＝彈藥の＝供給の根元であつたのが今は哀れ灰燼となつてゐる、奉天軍はかくて戰はんにも彈藥の供給を絶たれ、張學良氏の悲壯想像に餘りあるも自業自得といふべきであらう、次いで支那航空隊に至れば六十臺の飛行機を納めた格納庫はそのまゝの姿で我軍の手に入り平壤より二十日飛來の戰鬪機十二臺はそこに武威を示してゐる、東大營に到ればそこにも日章旗營門前に飄々と飜へり第廿九聯隊の監視下に十九日來の餘燼に眠つてゐる、營內に入れば一萬餘の敵兵は何れに脱出せるものか、姿を見せず

＝主人を＝失つた馬四十數頭、大砲廿門、彈藥數千發が遺留されてある、講武學堂技術部砲兵研究所の建物內は目も當てられぬやうに取亂されてゐる、千餘の捕虜は滿を淺法子の一言に止め呑氣に構へてゐる歸路北陵驛に至ればメリケン粉約一千袋掠奪し來り急を聞いて抑止せる我兵に抵抗せる爲斃れた死骸十七名ありメリケン粉の袋を肩に擔いだ儘斃れてゐるものもある、餓虎の如き暴兵の執拗さよ！【奉天電話】

軍用飛行機の力強い示威

まだ逆襲說が傳はる

平壤より着奉した軍用機二臺は二十日午前六時頃より頻りに奉天市街上空を旋回低空飛行を試み偵察示威に當つてゐるがプロペラの爆音は物々しい、平穩のうちにも不安な氣で一夜を明した奉天居留民は飛機の活躍により力強さを覺えたが、なほ支那側は兵力を集めて逆襲するとの說が傳つてゐるので警戒は一入嚴重である【奉天電話】

邦人襲擊の計畫暴露し警戒嚴重なる哈市

萬一の避難手配成る

【ハルビン特電二十日發】十九日夜十時頃當地一番線街及び傅家甸街の二ケ所で群衆集合し南滿における日本軍の横暴を口々に鳴らし邦人街襲擊の計畫を立てゝゐたが、折柄警邏中の支那巡警が發見し射擊を加へたのでそのまゝ解散した、これは日支衝突事件の報が傳はり新聞の排日宣傳と共に國民黨支部が群衆を煽動せんとする計畫があつた模樣である、これがため日本側でも益々警戒を嚴にし民會にては廿日午後二時民會議員を召集萬一の際日本人は松浦商會、北滿ホテル、滿鐵事務所等に集合せしむるやう申合せをなした

外出を禁止 至誠會活動

【ハルビン特電廿日發】日支衝突の報當地に達したので日本總領事館では早速特務機關百武中佐其他居留民幹部と協議の結果該事件の性質に鑑み當分ハルビン在留日本人の外出を禁じ小學校は休校し出來るだけ支那人との接觸を避くるやう公式に警告を發した尙ハルビン在鄉軍人會で組織してゐる至誠會が邦人保護のため特別任務に就いた

邦人保護を要求

【ハルビン十九日發】南滿における日支兩軍衝突の報は各方面に多大の衝動を與へハルビン日本小學校は支那人の暴行を虞れ十九日より休校した一方總領事館はこの際邦人の輕擧を戒めると共に外交部特派員に對しまた百武特務機關長は支那軍部に對しそれぞれ在留邦人の生命財產の保護方を要求した

長哈間の電話回復

連絡成る

【ハルビン特電二十日發】本日午後二時哈爾濱寛城子間の東支電話線回復し長春との連絡が漸く就いた

邦人保護聲明

【ハルビン十九日發】支那當局は在留邦人の生命財產を責任を以て保護すべき旨を聲明した

財產を銀行へ

【ハルビン特電二十日發】ハルビンの鮮人及び役人達は自己の所有財產をナショナルシーチバンクに預け入れる者多く同銀行は大多忙を來してゐる

舍營司令官

第卅二聯隊長大井大佐は長春舍營司令官に任命された【長春電話】

東支南部線二十日午後開通

運輸中止中だつた東支鐵道南部線は我軍の保護と誘導のもとに漸く開通見込たち午後三時二十九分ハルビンから一列車到着した【長春電話】

目下の狀勢平穩

最初の乘客談

開通後最初の東支鐵道で來長した哈爾賓の丸十商店主は語る

行政長官は邦人の生命財產保護を聲明し可成戶外に出ぬ事を希望してゐる各銀行會社とも開店してゐるが東拓支店だけは閉めてゐる今度の事件に關する學生の排日演說會が開かれたが官憲の爲めに解散を命ぜられ目下の處平穩である【長春電話】

歸朝邦人來長

二十日午後三時二十九分ハルビンより長春に到着した列車には歐亞聯絡列車を經て三人の日本人が來長、同四時半發の急行で南下したなほ同列車にて來長した一外人の話に依ればハルビンには表面的に未だ何等險惡な模樣なく日支人何れも圓滿に見え取立てゝ變つたことがなかつたと【長春電話】

人心の隙を狙つて尖銳的な排日運動

軍部では趨勢を注視

中國々民黨では民衆の排日感情を煽動するため東北の省黨部にも高級指導員を派遣して排日實行方法の指導につとめて居たが、今回の日支衝突に際し混亂せる人心の隙を狙つて更に尖銳的な排日を行ふべく積極的運動を開始したと傳へられて居り、我軍部當局ではこれが暴動及民衆の歸嚮につき注視してゐる【奉天電話】

手榴彈に驚き敵兵は亂射

北大營苦戰苦鬪に部下から戰死者を出した高柳中尉談

奉天省城占領のため我軍が最も惡戰苦鬪した箇所は北大營で支那軍も多數の死傷者を出したが我軍も可なり死傷者を出した程であるがこの攻擊に際し部下の小隊から名譽の戰死者を出した奉天守備隊第二大隊第四中隊第二小隊長高柳中尉は攻擊當時の狀況を語る

支那兵の滿鐵線爆破後北大營攻擊の命令をうけて直に攻擊に移り野砲隊の掩護射擊の下に先づ同營の西北端の入口を破り主力を同營聯隊本部の西方に止め、我が小隊は敵兵の樣子を探るため十數棟もある兵舍の壁の數間前まで近づき手榴彈を擲げると敵兵はこれに驚いて便所の窓口や壁上より猛烈な小銃彈を浴びせかけこれがため攻擊軍の主力は兵舍の門前に廻り營內に入込み二棟を難なく占領したが敵は第三の兵舍に頑張つて動かず盛んに闇中の射擊を續けてゐた、我主力が前門に廻つた際わが小隊の連絡兵新國上等兵が主力との連絡を終へ戾つて來た際敵の猛射をあびて遂に名譽の戰死を遂げた、前門より營內に入つた主力は二番目の兵舍內に步兵砲が二門殘されてあるのを發見逸早くこれを占領して敵に向け射擊を開始したゝめさしもの頑強な敵兵も支へ切れずして裏門より脫出し東方に向つて逃走した、この際における我軍の洗練剛膽な動作には顧みて我ながら驚かざるを得なかつた【奉天電話】

奉天城占領は僅か一小隊

平田聯隊長の苦心談

奉天城を占領した聯隊は滿鐵公所に聯隊本部を置き城內の治安維持に當つてゐるが、平田聯隊長を訪へば語る

何しろ突然のことではあるし八百の兵を率ゐて四千の支那兵の解決に當つたのであるから容易なことではなかつた、迫擊工廠の攻擊に向つた時は我軍は一個小隊の小勢で支那軍は約一千あり、頑强に抵抗したので銃劍で突入した、支那軍の損害は奉天內城外城だけで死傷者約百五十名で、我軍に武裝解除された者約三千名位あらう【奉天電通電話】

輕機關銃を抱く瀕死の支那兵

北大營の陣營を調査

關東軍司令部ではさきに占領せる北大營ノ陣營を廿日午前調査したが支那軍が對抗せる跡歷然たるものあり、これに對し日本軍の攻擊急なるため敵軍の多くは逃げ失せた、この場合日本軍の攻擊が今少し遲ければ兵員數及び兵器の數において勝つてゐる支那軍のため逆襲されおそらく長春以上の慘事を見たであらう、支那側の死傷は二百名以上に達してゐる、そのうちには輕機關銃を抱き虫の息でゐる者もありその頑强さが想はれる、なほ日本負傷者が比較的多かつたのは北大營の下士官養成學校の生徒軍が側面から不意打ちに逆襲して來たのによるものと想像されてゐる【奉天電話】

沿線の物資まだ安心

消費組合紹介

時局の急變以來沿線滿鐵社員の食料品其他日用物資の配給が圓滑に行はれてゐるかどうかを案じて滿鐵消費組合中央配給所では十九日各地に照會電報を發し聞き合せる所があつたが、大體目下の所では長春以南は物資の輸送配給に支障なき模樣で本部のお問合せた對し奉天、公主嶺、大石橋、四平街、本溪湖、瓦房店からは取敢ず味噌、醬油等の注文があり長春方面からは醬油、砂糖、氷砂糖、福神漬、鮭類等の送附方を依賴して來てゐるが、現在一ヶ月分の貯藏量があるので本部では目下の所では安心の態である

混成一個中隊北行

【平壤特電二十日發】大邱第八十聯隊及び羅南第七十六聯隊の步兵は混成一個中隊を組織し二十日午後四時平壤通過北行した

現地保護不充分に遂に引揚げて來た

婦女子は一時領事館に避難 吉林避難邦人の話

二十日午前十一時五分着列車で吉林より避難して來た滿鮮杭木會社吉林支店員平井氏は富士屋旅館に四家族を預つて投宿したが同旅館を訪問した記者に對し同氏は左の如く語つた

十九日正午河南街（吉林唯一の繁華な街）に支那學生が示威運動を舉行した、然し熙洽參謀長の命令でこの示威運動は中止されたが長春事件以來の

吉林學生 の鼻息は非常に荒い、十九日夜在留邦人は人心動搖して殆んど寢なかつた、その夜は東大灘、城內（領事館から遠隔のところ）の居住の婦女子などは夜遲く領事館の自動車で領事館に收容し大人は領事館附近の友人の家に避難した、十九日午後八時半頃熙參謀長の好意で日本人の生命財產を巡警派遣して保護するからと總領事館を通じて通知するところがあつたが吉林省顧問大迫氏は十九日長春へ往復して吉林に歸つた結果長春の實情を見て

現地保護 は十分でないから長春引揚げは各自の自由にして貰ひたいとのことであつた、そこで十九日午後九時婦女子のみ引揚げることになつた、現在吉林には邦人が一千名、その內二十日までに六百名が避難した、滿鮮杭木會社の前田支店長が二十日午後六時長春發列車で吉林に歸つたが吉林在留民の肚の中は日本の軍隊が保護の爲に來るかどうかは分らない、來る迄は

危險だか ら結局私達は引揚げた方がよいといふので避難して來た、現在熙參謀長は日本人に對しては壓迫の態度には出ないけれども熙參謀長の聲明は在留邦人の胸に流れてゐる、吉林支那側の現狀として奉天から秘密命令で日本軍が吉林の方に行くかも知れないから準備だけはして置けとのことで彈藥だけは軍隊に支給してゐることは事實だ、避難途中は相當危險だらうと心配したが事實はさうでなかつた、今朝吉林に着いて日支衝突があまりに

大きいの に驚き避難して來たがよかつたと思ふ、長春事件が吉林の方に判つたのは十九日の午後七時頃であつたが午後八時吉林行の汽車で避難した者もある、現在吉林在住の邦人男子は飽まで犧牲になる決心を爲し重要書類等は全部取纏めて萬一の場合は直ち總領事館に避難する準備をしてゐる【長春電話】

吉林在留邦人長春に續々引揚

十九日午後十一時吉林城內丸馬欄日本人家屋へ不逞鮮人襲擊し支那巡警の出動で退散せしめたが、その際不逞團は彈丸五發を發射し家屋の一部を破壞した、なほ吉林からの避難民は約四百名に達し在留邦人も續々引揚げ準備中である、各地沿線から避難して來たもの約三百六十餘名あり何れも滿鐵社員俱樂部普通學堂等に收容した【長春電話】

海龍邦人安全

海龍線は目下日本軍監視の下に運轉を行つてゐるが海龍方面の邦人は何等不安はないと【奉天電話】

在滿鮮人保護の實情照會

朝鮮總督府

【京城特電二十日發】日支衝突事件突發と共に朝鮮總督府當局は在滿百萬の鮮人保護の實情を知るべく十九日午後在滿各地の領事館特務機關宛に電報照會中であるが詳細な回答を得てそれにより總督府では直に適當な措置を講ずることになつた

白系露人が保護懇請

軍司令官訪問

在滿白系ロシア人の有力者ブロチコ氏は同僚四名と共に白系ロシア人團を代表して二十日午後關東軍司令部に本庄司令官を訪問の上左の如き情報をもたらせて在滿白系ロシア人團の意嚮を傳へ懇請するところがあつた

今次事變に乘じソウエート聯邦は東支鐵道を回收侵略せんやの情報あり露支事變當時赤軍の白系ロシア人の虐殺に鑑み在滿白系ロシア人の生命財產の安全につき保護を講ぜられたし【奉天電話】

奉天における我軍の警備配置

奉天附屬地及奉天內外における我軍の警備配置左の如し

一、附屬地は關東軍憲兵隊川島少佐部下四十名を率ゐて日華俱樂部に本部を置いて警備に當る

二、城內及び商埠地はこれを城東城南の二區に分ち城東本隊は松浦大尉部下四十名を率ゐて本部を無線電信管理局に置き城西本隊は河本大尉部下四十名を率ゐて海軍司令部を本部として警備に當る

三、三谷奉天憲兵隊長はこれ等全部の部隊を統轄す

なほこのほか支那巡警六百名を召集し根據をもたせて城內外警備の補助に當てることになつた

旅順から更に軍需品輸送

奉天へ向け

關東軍留守司令部では廿日午後六時二十五分發列車にて更に砲彈小銃彈約一萬函、列車用無線電信機被服等多數を奉天に向け輸送した

我軍の死傷百五六十名

長春方面の戰

長春方面の戰鬪に於ける我軍の死傷は百五六十名に達する見込みである【奉天電通電話】

奉天居住支人保衛團組織

現在奉天の支那居住民は六百名の保衛團を組織し城內と商埠地に分けて治安維持に當つてゐるが、二十日晚から巡警の制服を着しその組織も公安局と同一のものとすることになつた【奉天電話】

吉敦線では支那憲兵が頑張つて監視する

吉林出發の際名刺や書類を燒き久保田武官無事歸る

吉敦方面を視察中日支軍衝突事件の報に接し急遽歸旅した久保田旅順駐在武官は二十日午後八時着列車にて來連したが、氏は彼の地方面に於ける當時の模樣に關して語る

十八日朝長春を立つて吉林經由敦化に行つた、その夜は敦化に一泊したがその夜あんな事件が起つてゐやうとは夢にも知らなかつた、支那側にも判つてゐなかつたらしい、その翌朝敦化を立つて吉林に向ふ途中

支那側の 警戒が急に嚴重になつたので不思議に思つた、その當時僕は何か起つたのではないかと直感した、僕の前には憲兵が頑張つてゐて動かなかつた驛々では僕の警戒に當つてゐる警官がしきりに緊張した語調で驛の警官と耳打してゐるが何を話してゐるか判らなかつた、吉林に着くと日本人の驛長がかけつけて來て眞相を話して吳れたので始めてそれと知つた譯だ、萬一の場合には在留民は領事館に收容するのだと云ふこともその時聞かされた、邦人は

大事をと つて外出しないが却つて支那人の方が事情が判らぬので、非常に不安にかられてゐるらしく日本人の家の前には群衆がたかつて僕が自動車で出入すると一擧手一投足をも注視してゐる始末だつた、僕は名刺や書類を燒きすて、五時五十分發で長春に向つたがその途中も頗る嚴重な警戒をされ支那人乘客は一團となつて或は非觀するもの或は悲憤するものなどあり異樣な場面を現出した、途中長春に引揚げる邦人夫婦が乘り込んだだけで他には

邦人の客 はなかつた、長春では戰爭の直後とて靜肅そのものゝやうであつた、吉林では吉海線の交通が杜絶してゐたが長春でも東支の列車が杜絶するに至つた、ハルビンの模樣を氣づかつてゐた、吉林の在留民が領事館に收容されたことは後で聞いたがそれよりも敦化の邦人十八名の運命が氣づかはれる、恐らく吉敦線は列車の運轉を中止したであらう

米國駐屯軍武官實情調査に來連

都合では奉天に赴く

滿洲における日支兩軍の衝突は期せずして列國の注目するところとなつたが廿日天津より入港した貴州丸にて米國北支那駐屯軍所屬武官サンダー大尉、コピー大尉並にワッセル大尉の三名が本國よりの命に接し情報蒐取の任務を受け來連した、一行は上陸と共にヤマトホテルに投宿した、尙同武官等は旅順に關東軍を訪ひ事件發生當時

我飛機飛來に撫順市民安堵

奉天にある我軍の飛行機一臺二十日午後三十分撫順新市街上空に現はれ一周しその威力を示し市民に安堵の念を與へ次いで撫順城の前から綿密なる偵察を試み同五時廿八分その勇姿を東方に沒した【撫順電話】

撫順方面は全く靜穩

守備隊斥候の偵察によれば撫順城內に集合して居た敗兵は東方に續々移動し二十日午後六時半頃は全く靜穩に歸し從つて同夜わが附屬地內も極めて平穩に歸した【撫順電話】

飛行機三機撫順へ

平壤飛行聯隊の飛行機三臺は機關銃、爆彈を搭載して廿日午後五時頃撫順方面へ向つた【奉天電話】

間島の不安加はる

吉林軍一ヶ師出動說に

【龍井特電二十日發】間島地方は極めて平靜を保つてゐたが二十日午後に至つて吉林の支那軍一ヶ師敦化を經て廿二日局子街へ到着するとの情報があつたゝめ內鮮人は一大衝動をうけ目下出動準備を終へて會寧に命令を待ちつゝある我軍隊の出動を要望する聲高まりつゝある

間島方面形勢と對策

【東京廿日發】間島方面の形勢惡化に鑑み南陸相は廿日金谷參謀總長と協議の結果萬一の場合朝鮮軍の一部同地に派遣する事又滿洲方面も手薄となつた場合には即時朝鮮軍を急派する事に意見一致したので南陸相は午後一時五十分若槻首相を訪ひ狀況說明の上右の諒解を求めた處首相もこれを諒とし政府としても急速に何分の決定をなす事となつた

沿線各地偵察

【平壤】平壤飛行隊の飛行機一機は本日午前十一時奉天出發四平街、公主嶺、長春方面の戰線視察に向つた【奉天電話】

同善堂囚人看守殺害

逃走を企つ

二十日午後五時頃小西邊門外同善堂教育部の囚人七十名が看守を殺害して拳銃を奪ひ破獄の上逃走せんとしたが、小西邊門の巡警が急をわが軍部に報じて協力の上逮捕した【奉天電話】

本溪湖守備隊兵奉天へ出動

本溪湖守備隊にては軍部よりの出動命令に接したるもの如く廿日午前五時十八分發奉天行列車にて蘇家屯方面に出發した、市民は各自小國旗を手にして多數驛頭に見送り萬歲を唱へ市內は宛ら戰時の如き氣分が横溢してゐる【本溪湖電話】

捕虜の支那兵公安局に引渡す

寛城子の治安維持 護路警察署員が丸腰で當る

二十日正午滿日長春支社前の舊グラウンドに支那兵捕虜全部を整列せしめ極野憲兵分隊長立會の下に支那公安局に引渡し城內へ收容せしめた、また護路警察處員は寛城子へ送り日本憲兵の指揮により丸腰で治安維持に當らしめることゝなつた【長春電話】

より今日に至るまでの情報を得、直に廿二日出帆濟通丸にて歸津すると稱してゐるが何分關東軍司令部が奉天に移動してゐる事とて旅順行は無駄足となるべく或ひは奉天まで行く事にならうと云はれてゐる

排日紙差押へ

長春城內排日の巨頭支那新聞大東報は二十日朝號外を發行し日本の武力的壓迫等々の記事を揭げたので我官憲ではこれを沒收すると共に大東日報主筆を城內憲兵分遣所に引致し督察長を通譯として目下嚴重取調中【長春電話】

檢閱の上で發行

排日漢字紙大東日報は今後憲兵司令部城內憲兵分所高木軍曹が檢閱して發行することゝなつた【長春電話】

天津支那側案外に平靜

日支兩軍衝突後天津よりはじめて入港を見た貴州丸は廿日午後二時乙準頭に繫留を見たが、天津方面の慘況に就き船客は語る

天津では大抵十九日のうちに新聞號外で日支外人ともに事件の大體を知つて今更の樣に驚いたのですが天津における邦人は駐屯軍も居る事とていづれも安心して仕事をしてゐます一方支那側も案外平氣で停車場あたりではバラ撒かれる號外を見て驚いてはいるが別にどうすると云つた樣な動搖のあとは見えない樣でした自分は十九日に天津を出發したんですからその後の樣子は知りませんが私の居る間は平穩なものでした

北寧線引返し運轉

北寧線は二十日午後五時より白旗堡、北平間が開通し引返し運轉を開始した【奉天電話】

安東支那四銀行を我軍監視

官銀號、中國、東邊實業、邊業の四銀行を昨夜より我が軍隊により監視せしむるやうになつたが、これは單に支那側の軍資金等に融通せしめる爲めの意思より出でたるにほかならずと當局者は語つてゐる【安東電話】

支那電話局監視

長春城內支那側長距離電話局は二十日午前十時わが憲兵隊の監視するところとなり機能を終止した、關東軍憲兵隊は城內と寛城子とに各一個所の分遣隊を設置した【長春電話】

支那側は平穩

本溪湖支那市街における空氣は至極平穩と認めらるゝも、十九日の公安局武裝解除以來主なる商店は表戶を閉ざして休業し平日の殷盛は見る影もない附屬地における支那人の營業及び通行人の數は平日通りにて治安は充分に維持されてゐる【本溪湖電話】

鞍山駐屯隊交代

二十日午後六時三十五分發列車で鞍山第六大隊留守隊葉山少佐以下二名は市民多數の見送りを受け萬歲聲裡に長春に向つた、なほ鞍山留守隊として大石橋第三大隊が來鞍した【鞍山電話】

懷德縣支那兵公主嶺を窺ふ

十九日夜十一時半懷德縣駐屯東北陸軍步兵第二十旅第六百五十六團第一營八百名の步兵は斥候を放ち公主嶺に前進したとの情報にわが

蔣公使赴日

【京城特電二十日發】新駐日公使蔣作賓氏は二十日午後十時京城發で東上した

米スター紙の日支事件評

【ワシントン十九日發】今日のワシントン、スター紙は滿洲における日支衝突事件に關し本要左の如き社說を揭げ注意を喚起した

日本における軍國主義者は日露戰爭に據る特殊權益保持の立場から最近起つた中村大尉殺害事件を支那膺懲の口實とし今回の日支衝突となつたものである、日本はこれにより滿鐵のみならず滿蒙問題の解決を希望してゐるのであらう

小山氏拒絶

大連市長問題

大連市長の後任問題に關しては市會革新俱樂部と滿鐵派が合流し元

滿鐵理事小日山直登氏を適任なりとし推薦せんとするやの噂あり、また昭和の某氏も電報に依つて小日山氏の意嚮を確める爲めこの旨照會したが廿日「適任にあらず」と婉曲に斷つて來たとの事である市會の市長詮衡委員會は二十二日午後三時から市役所議員控室に於て開かれるがこの席上いよく正式に候補者の詮衡が行はれる答である

人事

▲武田胤雄氏（滿鐵地方部庶務課人事係主任）豫算編成のため沿線巡視中の處二十日午後八時着列車で歸連

▲横田多喜助氏（前滿電專務）廿一日出帆うらる丸にて內地へ

本日廳報、大連市公報を添ふ

第二の反抗 (36)

三宅やす子
阿部金剛畫

戀ごゝろ (二)

「いゝぢやないの、もつと遊んでつても」

歸ると云ひ出した彼の手を、佐枝子は離さうとしない。

「駄目よ。今から歸つてや」

「もう、さう早くはない。また近いうちにやつて來ます。まだあのこと氣懸りだから」

「そんなこと、どうだつていゝの。も少し遊んでつて」

駄々つ子のやうになると、彼女の言ひ分を通さずにおかないのは幼い時からのくせであつた。

遊ぶといつて、隱れん坊を、日の暮れてまでして、伯母に叱られた若い記憶を寮一は持つて居る。

「佐枝子さんのお嫁入が延びれば、まだ、しよつちう、遊びに來られるんだもの」

「延びれば？あたし、やめるんぢやないの？」

「今度はね。おやめになるかもしれないけど」

「あたし、そんな話、いくつ來たつて平氣よ、みんな投げとばして見せるわ」

「大變なけんまくだなあ。其元氣のいゝ間に、せいぜい仲よく遊ぶか、アハヽ」

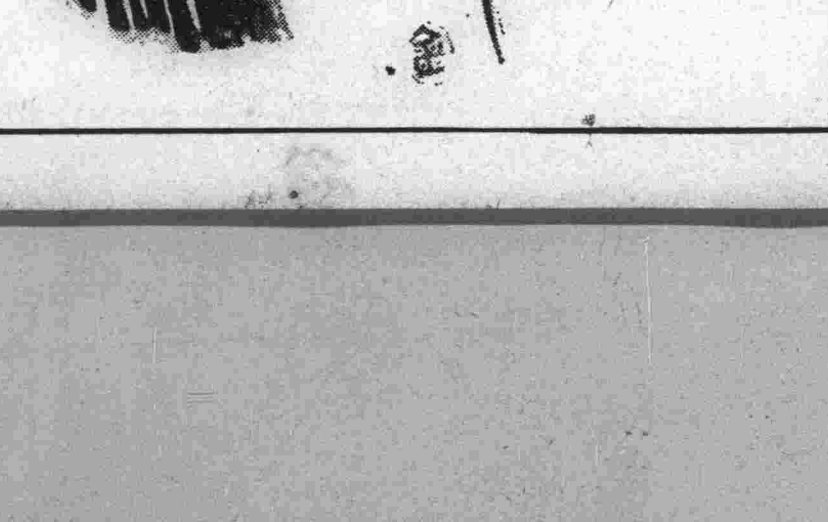
寮一は快活に

「今度の土曜、ボクシングに行かうか」

「贊成。きつとよ。此間みたいに忘れちまつちや駄目よ」

「忘れるところぢやない。ぢやその時違ふとして今日は左樣なら」

「………」



歸るといふと不機嫌に默る佐枝子に、やうやく暇を告げて彼は任を果してホッとした氣持で外に出た。

外は月夜のきれいな夜だつた。

あのこだはりのない佐枝子の元氣な樣子を思ひ浮べるにつけ、喜美のいぢらしい姿、しほれた、闇の中の小草のやうな姿を、對照して思ひ出す。

喜美は、また訪れて來てくれないかしらん。佐枝子に逢つて、快活に話したあとは、きつと、反對に喜美に逢ひたくなるくせを、彼自身もおかしいと思ふ位だつた。

佐枝子は。

寮一が歸つてしまつたあと、部屋を片つけ、床にはいつても、なかく眠れないのだつた。

うづくやうな快よさ、何となく心懸りのされたやうな爽快さ、それが何だか彼女自身にもわからなかつたのだが、多分、父が、彼の助言で、思ひなほしてくれるといふ希望が、持てたからだらう、と彼女は思ふ。

でも、寮一さんつて、あんなにてきぱきした人とは、今夜まで思はなかつたわ。何の氣なしに、親みなれてつきあつて來たから、あの人のいゝところを、きつと見落して居たんだわ。

あんな人、ほんとに好きになれるわ。

もしかすると、あら。

彼女は獨りで顔が赧くなつた。

今夜はどうかしてる。こんなにあの人のこと許り、考へ込むなんて——

奉天城内と附屬地 昨夜一齊點燈
華商は日本軍を信賴
奸商嚴重監視

わが軍政下にある奉天城の第二日二十日は各商家門を閉ぜるも至極平穩である、店員はいづれも店内にあり殆ど歸宅しない模樣であるが、對日感情は表面的には緩和し日本人に對しては溫顏を以て歡迎してゐる、吉順百貨店主人の語る所によれば

事件勃發以來電燈はつかず電話も不通さなり新聞さへ出なくなつたので不自由であつたが店員百七十名は極めて平靜である、今朝七時本庄日本軍司令官が巡視されたが日本の軍人は支那人の如く無茶なことをせぬから頗る安心してゐる

なほ城内、附屬地共電燈は今夜から一齊に點燈したが、流石に日沒さ共に行人は未だ寥々たるものである、而して馬車夫、車夫が姿を消してゐるため車馬賃は約三倍に暴騰、食料品其他の日用必需品拂底のため野菜類の如き倍額さなり城内方面も同樣物價昂騰し白米一斗三元であつたのが四元さなつて居るが尙人爲的に物價吊上げの傾向あるに付我が警察ではこれが干涉取締りを開始した【奉天電話】

戰死者には戰時同樣の恩賞
昇進及び敍位敍勳し 遺族に一時金下賜

【東京特電二十日發】今回突發した日支軍衝突に當り名譽の戰死若しくは負傷後死亡せる將校に對しては戰時における戰死者さ同樣の取扱ひをなすことゝなり陸軍省では事件の解決を待つて調査の上内閣を經て昇進及び敍位敍勳を奏請しその遺族には一時金の御沙汰ある筈

本溪湖の警備

守備隊出動後の治安維持につき警察並に在鄕軍人會、市民有志にては午前十一時より警察署に警備會議を開き今後の方針を決定した

巡捕が警備

安東支那街の保安維持に關しては日常より日支官民の圓滿なる關係上支那官憲より公安局巡捕を以て保安維持に當りたき旨支那側より申出でありたるが軍部においてもこれを容認し我軍監視の下に從來の如く支那巡捕を以て警備せしむることに協議決定した【安東電話】

負傷者の看護

寛城子並に南嶺の激戰に於て名譽の負傷をなした我が勇士は長春第四聯隊兵舍の二階に設けられた臨時病室に收容し長春の特殊看護會の看護婦總出動で看護の任に當ることゝなつた【長春電話】

安東支那街

安東支那街は至つて平穩なるが連山關第四大隊長は安東の守備を安東守備隊に一任、連山關に二十日午前九時四十分その特別列車にて歸還した、椋津第四大隊長の名を以て治安維持に關する支那文の告示を配布した【安東電話】

南嶺で不發彈を拾ひ 見物人が五名死傷
うち日本人一名輕傷

二十日午前八時南嶺戰跡見物中の一支那人が不發の彈丸を拾つて弄んでゐるを一鮮人が「危いぞ」さ注意を與へたので支那人はその彈丸を地上に投げ出した瞬間大音響さ共に發裂し附近見物中の鮮人金光廣は卽死、李東秀、柳宗榮外一名の鮮人及び日本人金武幸雄の四名は重輕傷を負ふたが李東秀は長春に送る途中死亡し外二名の鮮人は頗る重態である【長春電話】

戰死した寛城子軍總指揮官

負傷後官舍に逃げ込まんさして出血甚だしく官舍前の玄關先で戰死した第六百六十三團第三營長の傅爪軍の死體（前列右から三人目南里本社記者）と傅の近影

徹底的膺懲を決議し 舌端火を吐く熱辯
西大連市民大會盛況

時局に關する西部大連市民大會は既報の通り廿日午後七時沙河口大正小學校にて開催時局に憤起する聽衆は定刻前場外に溢れ約一千五百名に達した、議長に篠原豐三郎氏を推し左の決議文を作成し母國要路に打電するに決定した、それより演說會に移り野田喜三郎氏開會の辭に次ぎ岩井大連在鄕軍人分會長を初め金井章次博士、小田、河口商業會長、脇谷次郎、久保田廣次、佐藤辭藏、高須祐三、石川博氏ら其他飛入り辯士さして安藤武、秋場準氏等交々立つて多年に亘る支那の反信暴戾を斷じ、或ひはこの機會を捉へて滿蒙諸懸案の解決を計るべしさ獅子吼し一致團結國論を喚起し政府を鞭撻せよさ舌端火を吐く熱辯を振ひ滿場熱狂裡に萬歳三唱同九時半閉會した【寫眞は演說會場の光景】

決議

國際信義を無視し日本帝國の權益を侵害せる支那の暴狀は其極に達し今や支那軍は吾が南滿鐵道を破壞し吾守備軍を攻擊するに至る茲に於て吾が國軍は自衛行動を開始せり此際徹底的に支那を膺懲し滿蒙問題諸懸案の一掃解決を期す

九月二十日　西部大連市民大會

現代吾人の覺悟　辻慶太郎
支那軍閥の下野を要求す　中尾優
世界の敵日本　關利重
共存の眞理　大内成美
當然なる國軍の出動　高島護輔
支那良民蘇生　岡田猛馬
保障管理せよ　齋藤鶴太郎
徹底的解決　高塚源一
閉會に際して　實性確成

今夜開催の 非常在滿邦人大會
各代表者の演題決る

既報の如く滿洲青年聯盟、自主同盟、滿蒙研究會、在鄕軍人會有志會等の六團體の主唱により二十一日午後六時歌舞伎座において非常在滿邦人大會を開催、時局を成行のまゝ放置すべきにあらず極力母國の朝野各界に對して滿蒙問題解決のために正しき認識を與ふべきの秋なりさして左の諸團體代表者交々起つて熱辯を振ふ筈である

開會の辭　小川増雄
敵むかふ勿れ　今村貫一
取れ
國論を統一して外交的にも大勝　若月太郎
せよ　安藤武
軟弱外交を葬れ　森寛次郎
斷じて國策を死守せよ　高須祐三
終局の美　脇屋次郎

中村大尉と 井杉曹長慰靈祭
きのふ日比谷新音樂堂で
來會者六千に上る

【東京二十日發】東京府市在鄕軍人聯合會では二十日午後一時より日比谷新音樂堂で中村大尉井杉曹長の慰靈祭を開き來會者六千名熱烈な滿蒙問題に對する決議をなし同四時散會した

旅順警邏
在鄕軍人分會 五區に分ち

旅順在鄕軍人分會では二十日午後一時から偕行社において臨時總會を開會、二十日午後八時から全市を五區に分ち各要所々々に對し自警巡邏隊をおくることゝなつた

威海芝罘入港

支那軍艦「威海」は石炭を長山島に運搬するため十七日芝罘に入港二十二日出港豫定の由同艦々長は目下不在にして副長に聞き質せるところ未だ今回の事件に關し何ら知らざるものゝ如くである

續々支那人が 鮮内に避難
鴨綠江を渡つて來る

【京城特電二十日發】奉天事件突發と同時に在鮮支那官憲は在留支那人引揚げを必要さするに至るだらうさ杞憂してゐたが在留支那人は一向その模樣なく却て匪賊の跳梁を恐れ平安北道對岸地方から鴨綠江を渡り續々朝鮮内地に避難しつゝあり、その數不明なるも今後永びけば益々多數の避難者を觀る模樣である

瓦斯タンクの警備

日支衝突の地奉天及び長春には南滿瓦斯會社支店がありそれ〲巨大なる瓦斯タンクを持つてゐるが萬一を慮り警戒して目下兩支店從業員總出動にて警戒中であり十九日夜大連本社眞島營業課長は警備指揮のため赴奉した

戰時氣分が エロを憂飛ばす
宴會は片端から中止

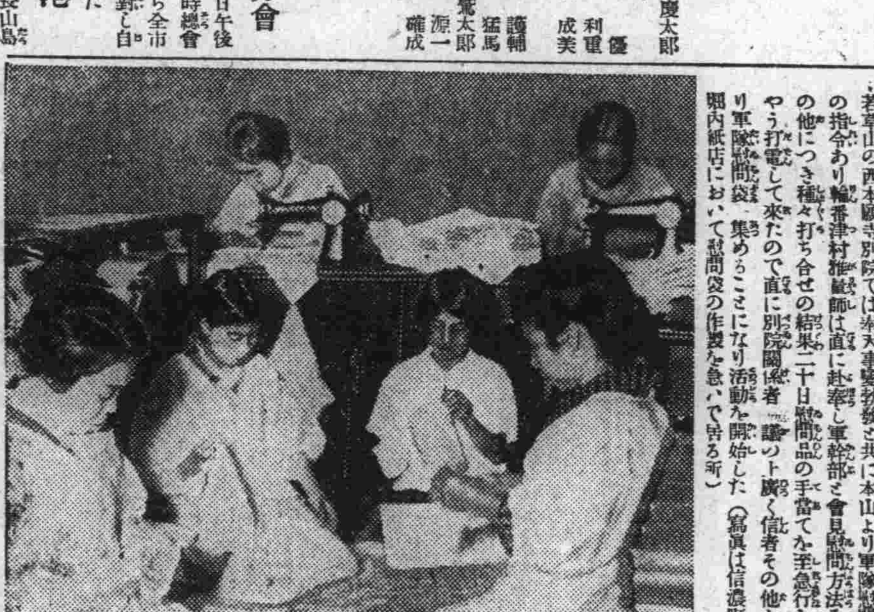
號外！號外！十九日拂曉から日支衝突を傳ふる鈴の音が大連市民の耳朶を打つた、奉天城内占領、寛城子、南嶺の激戰等々、刻々に報ぜられる戰況に市民の緊張はクライマックスに達し今や全滿にみなぎる戰時氣分に流石旺盛だつたエロ氣分がカツ飛ばされ紅燈さんざめく花柳界さいひ赤い灯、青い灯のカフエー街さいひ文字通り火の消えたやうな淋しさ、殊に影響を受けたのが美濃町筋の宴會料理屋で夏枯れ時の苦鍋を切り拔けて漸く忙しくならうさいふ今日この頃滿鐵傍、會社の異動で土曜から日曜にかけ歡送迎會の宴會を腹一杯に引受けてゐた矢先この騷動で宴會一切がお流れ某料亭では

私の方では十九日から二十日の二日間で宴會ばかり十二、三をお受けしてゐましたが皆んな中止さなりすつかり番狂せです不況さ夏枯に挾擊されて苦しみ拔いた揚句、漸く宴會時期さなりこの丁度で慕年會を迎ふればさ胸算段してゐたのですが……さうでせう？戰爭で少しは景氣が出るでせうか

さ淚すうちにも淡い望みをかけてゐる、宴會お流れの影響が待合から藝妓置屋にまで祟つてこれまた無聊續き、次に大衆向の逢坂町廓はこんな景氣かこゝも世間への遠慮から飲めや騷げのドンチャン騷ぎは影をひそめ艶めかしい藝酌婦が唯外を取圍んで無粹な戰ひ話に花を咲かすさいつた有樣赤い灯青い灯の明滅するカフエー街も同樣客がいつもの半分奏するチャズの狂燥も何んさなく遠慮勝ちに聞えエロ戰場の闘士、エプロン孃もすつかり戰爭氣分を奉天へ持つてゆかれたかたちである

軍人慰問の第一聲

若草山の西本願寺別院では奉天事變勃發さ共に本山より軍隊慰問の指令あり輪番津村雅量師は直に赴奉し軍幹部さ會見慰問方法その他につき種々打ち合せの結果二十日慰問品の手當てを至急行ふやう打電して來たので直に別院關係者議りト廣く信者その他より軍隊慰問袋集めることになり活動を開始した（寫眞は信濃町岡内紙店において慰問袋の作製を急いで居る所）



里見義郎 映畫アーベント
興味をそゝるプログラムで
今夜協和會館で開催

大阪道頓堀松竹座の舞臺に立つて嘖々の名聲を博してゐた里見義郎の映畫アーベントは愈々本日午後七時より本社主催、滿鐵社員俱樂部の後援の下に協和會館に於て催されることになつたが、今回の奉天に於ける日支衝突事件に直面した里見義郎は「時事問題雜話」さ云ふ演題の下に豫定のプログラム以外に、初めて滿洲の土地を踏んだ日本人として、感じたまゝを一度述べることになつた、又映畫は既報通り三映畫を上映するが、いづれも近代映畫の代表的なもののみで「家鴨の懷死」はエス・ミルカ作品のフランス前衛映畫で、映畫に生れ、映畫に發起して創誕せる、第九藝術たるアヴアンチユール・フイルムの寶玉篇である、又「裏表七人組」はワーナー・ブラザースの特作で、ルイズ・マイルストン氏が監督し、典型的紳士俳優クライヴ・ブルークさ明眸紅唇のスター・マリー・ブレーヴオ孃さが活躍してゐる「獵人哀樂」はM、G、M映畫の白眉篇で名にし負ふローマンチスト、モンタ・ベル監督、ノーマ・シヤーラー孃、ジヨン・ギルバート、コンラツト・ネゲル、フイリス・フエザア孃の共演映畫である、なほ解說は「家鴨の懷死」を大平伸一、「裏表七人組」を黑川善郎、「獵人哀樂」を里見義郎が擔當することになつてゐる、會費は一般一圓小人三十錢で俱樂部員及び本社讀者割引券持參者は半額の五十錢で本日午前九時から社員俱樂部事務所で前賣する【寫眞は里見義郎】

映畫アーベント
讀者優待割引券
この券持參者は五十錢
主催　滿洲日報社

映畫アーベント
讀者優待割引券
この券持參者は五十錢
主催　滿洲日報社

井杉氏弔慰金

早川正雄氏取扱ひの故井杉延太郎氏弔慰金累計八十六圓五十錢で内譯左の如し

▲二十圓大連産婆會▲五圓今井行平、深澤幸一、新潟縣人會▲三圓中村謙介、高橋仁一、郡新一郎▲二圓茂木定株、土屋敏正、長妻進一郎、末綱[illegible]、奥山光茂、永井軍治▲一圓矢口健男、松山理三、増原喜惣治、小計金五十九圓也累計金八十六圓五十錢也

三對零で 慶應再敗
對立教二回戰

【東京二十日發】慶立野球第二回戰は午後三時より圓城寺（球）森、錢村、田村（壘）四審判の下に立教先攻にて開戰結局三對零にて立教ストレートで慶應を破る閉戰五時二十分

バツテリー　立教辻、百瀬、慶應高石、上野、小川

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
立	0	0	2	0	1	0	0	0	0	3
慶應	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

なほ立教が慶應をストレートで破つたのは初めてである

六A對五で 明大雪辱
對早大二回戰

【東京二十日發】早明野球第二回戰は午後零時三谷（球）齋藤、藤田、野本（壘）四審判の下に早大先攻にて開始し結局六A對五にて明大勝つ閉戰同二時三十分

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
早大	1	2	0	0	0	0	0	0		5
明大	0	3	0	0	0	0	0	0	3	6A

バツテリー　早大＝清水、福田、伊達、宮崎、明大＝田部、井野川

喫茶 うさぎ食堂
出前迅速
洋ライス物 ¥.30
定食 ¥.45
幕の内 ¥.30
名物 うさぎもち
階上 撞球うさぎ俱樂部
浪速町三丁目・電七九八二

英國裸體人美藝術寫眞
美術研究家に分讓ハガキ型十二種三圓二十四種五圓五十錢申込は左記英字宛名を切取封筒に添附し萬國郵便爲替前送當方和文解すジエリア鷹田
Mr. Robert, 25 Heath Hurst Rd. N. W. 3. LONDON,

鐵砲は横濱の 金丸に限る
（定價表郵呈）
横濱市中區南仲通一丁目七番地（本町通り郵便局横）
銃砲火藥 金丸銃砲店（主 西村潤藏）

トランプ 印丸ノ口 カルタ
定價表送呈
製造卸商 四井商店
大阪市東區南久寶寺町一丁目

藥 小寺藥房

巡査試驗
巡査志願者は本會の編纂せる講座により獨習合格確實會則受驗案内「全國試驗問題集」無代進呈 東京池袋一〇九八日本警友協會

開業御披露
從來のものと趣を異にした
室内式 ベビーゴルフリンク を新設しました
是非一度御試打を御願ひ致します
毎日 自午前十時 至午後十一時 開場
浪速町 ナニワホテルルーフ ナニワゴルフ場

中學新制 數學講座
（最新刊）（受驗に最適）（内容見本進呈）東京神田錦町三の十一 發行所 數理專修學院

彼岸精進料理
仁王門 雲水
西廣場敎會横 電二三四五

神經衰弱と不眠症 効力第一の レーベン

廿一日より 桐簞笥特賣會
現金廉賣・正札實行・返金返品自由・商品保證・
三方桐二ツ重……一五・〇〇
三方桐三ツ重……一九・〇〇
四方桐三ツ重……三二・〇〇
總桐三ツ重……四五・〇〇
釣洋服タンス……四五・〇〇
他色々恒例の船塚獨特の特賣會でございます是非一度は！
大連浪速町 船塚
電4379.7543

歐米を風靡せる 世界の風邪外傷の塗布藥
主効 風邪、感冒、咽喉痛、筋肉凝り、頭痛、神經痛、火傷切傷外傷一切
實際の効力は實驗者を驚かしつゝあり
ビックス VICKS
（定價金壹圓）
△販賣店 日本橋藥局、伊勢町藥局、小寺藥局、菱川藥局、上野藥局、緒方藥局、浪速藥局其他各藥店並メッセンジャー無料配達
△製造元 米國ビックス・ケミカル・シルバニヤピックス製造會社
△滿洲發賣元 岩代町二二 聖書販賣 國光公司 電話四五六〇 大連振替二一三五

移轉お知らせ
從來但馬町に於て營業中の處今回常盤橋元南海洋行跡に移轉致し最も新鮮なる高級果物を數多取揃へて居ります。何卒倍舊の御引立を賜り度御願申します
弊店
トキワ橋の果物店 みのるや 電三七八三

甘栗太郎
どうも御飯がまづい?? と仰有る方は 先づ水晶米を 御試し下さい
大連 連鎖街交番隣 電三三八三
支店 天滿屋ビル下 電三〇四四

清酒澤龜
日本各地名産・珍物・世界各國酒類・食料品
新荷着
靜岡名産 わさび漬
越前名産 たらの卵
京都名物 田舍煮
伊賀名産 大福漬
東京風菓子謹製
甘鯛こんぶ巻
スツポンソツプ
魚のソーセージ
お茶漬の華
三樂の座禪豆
お味のよい 室あじ
宅の店
大連大山通
電話代表 五一九九

滿日各地版

銘酒 松鶴 釀造元 原田商會

時局と各地の狀勢

同行を迫る兵士を說き伏す將校の淚 旅順驛頭の劇的光景

【旅順】十八日夜半から十九日拂曉迄の旅順における光景は全く物凄いと云ふより他はあるまい、恐らくは過ぐる三十七年二月八日我が驅逐隊の旅口襲撃當夜を偲ぶに十分だ、深夜を貫く幾多の爆音、全旅順の自動車、トラック、サイドカーはいづれも武裝兵で充滿し遂には赤い消防自動車、滿電の市內バスも出征兵の

輸送を開始する有樣……

は全くの戰時狀態、一方市中の御用融人宅ではけたゝましき電鈴で軍隊へ馳付ける闇夜に鬪一鬪の强行軍步調で彈藥が武裝兵に依つて急行する、丁度米內山民政署長や齋藤財務課長が署から驛へ馳付ける處を見付けた一兵「至急を要します自動車を!」署長以下早速兵士と協力彈藥を自動車に積込み一路驛へ……思はぬ軍役夫を働く、警急呼集を受けた軍人の家族も時ならぬ主人の外出で事を知つた

子供

「御父さん戰爭が始まつたらモー內地へ歸るんだネ……」それかと思ふと一小學生「……支那の兵隊はモー水師營の方迄來た?……」こんな笑へぬナンセンスが起る、取殘された旅順署の警察官異句同音に「行き度いなアー」「貧籤を引いたアッー」、十九日午後一時二十五分旅順重砲兵大隊では更に臨時編成の上第一個中隊が清水大尉指揮の下に出動したが乘車といふ際留守隊の關係上上等兵一、二等兵一をどうしても歸隊させねばならぬので清水大尉恰も我子を殘して行くが如く諄々と說き聞かせた、處がこの二兵員は

淚を

浮べて切に同行を迫る、大尉は勿論見送りの人々いづれも胸一パイの光景を呈した、市中の警は此突然の出動でいづれも極度の緊張振りを示し「今度こそは徹底的に叩きつけよッ!支那の常用手段に乘るナ……」と云ふ意見が滿ち充ち非常なる意氣込だ

時局打開演說會 鞍山の盛會

【鞍山】鞍山七團體主催の時局打開大演說會は十八日午後七時より滿蒙館に於て開催したが時節柄聽衆ぞく〳〵押し掛け來り立錐の餘地なき盛況を呈した定刻野尻自主同盟幹事本會開催に就て說明し左の決議文を作製し全滿各主要都市內地政府要路に打電し驛會政府を鞭撻すべく報告し聽衆は拍手贊同各辯士熱辯を振ひ盛會裡午後九時五十分閉會した

押收武器と支那兵 兵營で監視

【營口】十九日午前七時我軍の統軍營に至り武裝解除せる際に押收したる武器は小銃三百八十挺、彈丸三十萬發にして武裝解除せられたる三百餘名の兵は兵營の一部に入れて監視兵を付し押收武器は一定の室に格納して保管中である武裝解除に當り營長李福振は突嗟の事件に驚き事措を失ひ失神の狀態であつた

營口に軍政 岩田大隊長布告

【營口】岩田大石橋守備大隊長は占領地營口に十九日午前十一時から軍政を布く旨布告しその大綱を左の通り定めた

治安維持 新市街の治安は警察、憲兵を以て之に任ず、舊市街の治安は占領部隊に於て行ふ支那巡警は銃器を帶びず只交通取締等のことに從はしむ

各關係官廳 新市街の行政は地方事務所長之に當る、舊市街の行政は領事之に當る支那側の行政は縣長之に當る、稅關の如き機關は常の如く遂行す

因に大隊本部は領事館に置き岩田大隊長は本部に在つて軍政官を兼ぬる由である

金州城內平穩

【金州】十九日朝來の頻々と飛ぶ號外にしきりと緊張の度を加へてゐるが支那側の時局觀はどうであるかと見ると平和郷としての金州には商接利害關係も伴はぬ爲めか憂色も見へず、各所に張出されてある本社發行の號外に黑たかりとなつてはゐるが何の刺戟もないらしく只アイヤーと言つて見てゐるのみで今の處何等不穩な氣配はない

催し物中止

【奉天】我社主催の全滿軟式庭球大會は廿四日奉天で開催される筈であつたが時局の關係で中止し又廿日の全滿中等學校准硬式庭球大會並に南滿中學堂の運動會、秋季競馬も開催を見合せる事になつた

鐵嶺縣長から領事に懇談 支那側治安維持努力

【鐵嶺】奉天に於ける日支衝突事件傳はるや在鐵日支官民は何れも愕然としたが、支那側鐵嶺縣長は十九日朝在鐵領事と懇談後直に城內有力者多數を縣政府に召集し領事との協約に基き支那側の治安維持の爲め各員の協力一致を望み商民に對しては時局を顧慮せず正業を營み若し日本人が來訪する如き事あれば懇切に應接すべく各有力者に於てよく指導されたしと懇談した、鐵嶺公安隊では日支衝突事件を知るや午前六時公安局員二百名大隊員百名の非常召集を行ひ城內に於ける治安維持策を講じた、また支那側中學校では午前六時全校生徒を校庭に集め事件に關して盛んに演說したる後城內各戶を巡廻して日支衝突事件を宣傳した、鐵嶺驛では乘客及び手荷物の取扱ひを停止し上り列車乘客中支那人は鐵嶺で臨時下車せしめ續出した結果商行を阻止したので驛は一時非常に混雜したが十九日正午から平常の行に復歸した

自警團で警戒

【鞍山】鞍山附屬地では守備隊奉天出動に伴ひ附屬地內の警備に關し同隊留守司令羽山少佐は午前十一時より守備隊に於て松木警察署長、久留島在鄉軍人分會長、小山田憲兵隊長、奧平青年團長等と會合協議の結果屈强なる男子は全部自警團員とし每日二十名宛午後六時より三交代にて警備に當ると共に青年團では別に團員二十名宛が每夜市中を見廻り警戒すると

在鄉軍人分會活動

【開原】開原在鄉軍人分會は既報の通り自警團を組織し警察署長の指揮下に警官と協同し市內巡察の任務に服する事に決し、九月十九日午後五時警察署後庭に集合全員を三班に分ち第一班は十九日、第二班は二十日、第三班は二十一日順次任務に就く事となつた尚小川地方事務所長は十九日正午自衛團役員を事務所に召集し非常時に善處すべく準備に付協議した

開原の非常警備

【開原】時局に鑑み萬一の場合に備ふるため九月十九日午前五時飯田守備隊長、前田警察署長、田中憲兵隊長、小川地方所長、市瀨在鄉軍人分會長、佐竹、松本兩顧問は驛接所に集合し取敢ず在鄉軍人中の既教育兵を召集し警備隊を組織し警察の活動に資助する事に決し直に其準備に着手した

通行の邦人を巡警が脅迫 開原縣の空氣不穩

【開原】時局急變と共に滿鐵沿線を離れて奧地に居住する邦人の身邊に對しては頗る憂慮されてゐたが開原縣では縣政府が責任を以て管下各地在留日本人の生命財產を保護すべき旨縣長より通達したが事件の詳報されるに從つて不穩の空氣濃厚となり中には巡警が通行の邦人に對して拳銃を突きつけ脅迫する者あるより在留邦人は協議の結果婦女幼兒のみ一先づ開原附屬地に避難せしむる事となつて十九日午前十一時發開豐鐵道によつて森田民會長、松田、倉本、長本夫人等山下八名が引揚げしめた、因に開豐鐵路は平日通りに運轉しつゝあれば殘留邦人は鐵嶺領事より非常召集命令到着次第即時避難すべく準備を整へてゐる

紅頂山支那兵動く

【開原】昌圖北方紅頂山兵營に駐在する第廿四旅約三團の支那兵は十九日朝來警襲して滿井及泉頭驛附近の狀況を偵察しつゝありしが午後四時頃より馬車を徵發し奉天に向つて出動する模樣であるが其通路に當る開原は此報を聞き更に緊張味を加へた

諸案を決議した全滿理髮師大會

【長春】全滿理髮師聯合會は十七日午後一時より支那料理店會東樓で開催出席者は大連四名、奉天三名、撫順二名、四平街二名、長春五名合計十六名で協議の結果左記事項を決定した

一、日本人多數居住しゐる附近に支那人に營業を許可せざる樣當局に陳情の件、本件は大連聯合會本部より關東廳に陳情することに決定

二、理髮職人助手にして不都合なる行爲ありたる場合は本部に通知の件

三、職人助手を他地方より採用の場合は新雇主はその旅費を負擔すると、又新雇主及所在地支部長は乘車券購入その他の便宜を計る件

四、警察その他より料金値下等の慫慂を受けた場合若しその要求に應じ難き事情ある時は一應本部に通知し本部は所轄署に陳情するの件

五、全滿理髮師の試驗制度採用方要望の件

生前に愛玩した亡夫の尺八を携へて 井杉氏未亡人東上

【安東】中村大尉と共に悲業の最後を遂げた元陸軍曹長昂榮館主井杉延太郎氏未亡人かよ(二)さんは次男保(七)君を伴れて十八日午前八時安東通過東上したが來る二十七日靖國神社にて執行される亡き夫の葬儀參列後一ケ月郷里新潟に滯在して再び齊々哈爾に歸る筈であるが通過に際し健氣にも夫人は語る

井杉が家を出ましたのは六月四日でした、其の後十日經つても二十日經つても便りがありませんので氣がかりでゐました所遂ひにあのやうに歸らない人になつて仕舞ひました、それも七月二十八日の新聞をみて初めて知つたやうな譯で何事も運命だとあきらめてゐます、主人は出るときにはいつもどんな事になるかも知れないと申して居ましたので私も日頃から覺悟は決めて居ました、中村さんも井杉も御國の爲めで亡くなつたのですから私としは悲しいとは思ひません皆樣から大變な御同情を頂いて亡くなつた井杉もさぞ滿足してゐることだらうと思ひます、參謀本部から何か井杉の遺品なりも送つて來いと言はれましたのであれが擊劍のとき着てゐました上着と平素樂しんでゐた尺八をもつて參ります

と此處まで語つた夫人の眼には熱い淚がいつぱいであつた

安取理事長問題近く解決

【安東】安東取引所理事長瀨之口藤太郎氏の辭意表明に伴つて後任理事長問題について極秘の裡に數次の重役會を開催し詮衡を重ねつゝあつたが問題が重要なる爲め容易に決定を見ず其間種々の臆測さへ生じ或は不詮衡に陷るに非ずやとさへ觀られて居たが過般米澤安東領事の關東廳訪問から問題は急轉し十八日の重役會議の結果後任理事長詮衡はあげて關東廳に一任する事とし同會議に列席したる米澤領事も關東廳事務官として重役會の委囑を承認した依つて近く關東廳より後任理事長の推薦ある筈で紛糾を豫想されたる安取理事長問題も近く解決するものと觀らるゝ尚關東廳の推薦候補者は現奉天取引所高橋所長に略內定せる模樣である

集金橫領逃走

【安東】[illegible]岡崎の關所で擧げらる、京都市下京區五條通町吳服商木下常三郎方店員滋賀縣生れ野村秀夫(二)は本月十六日新義州驛通過の奉天行列車の乘客となつて乘つてゐたが擧動不審と睨まれ新義州署の訊問を受け更に本署に連行され同署司法係の取調に依り同人は昨年春から本年春までの間に主家の集金三百圓を橫領費消した外、去る八月下旬より主人の命で鳥取、島根兩縣の得意先へ集金に出掛け二千六百餘圓の金を集めた內一千五十圓だけ主家へ送金しあと一千六百圓を着服して京都へは歸らず出先からその儘滿洲方面へ逐電する所であつた旨自白し懷中にはまだ千四百十一圓餘を所持してゐた、同署では身柄を留置すると共に目下郷里へ照會中である

土肥原大佐歸奉す 平壤で知つた

【奉天】陸軍省の召電により內地に出張中であつた奉天特務機關長土肥原大佐は十九日十三時着安奉線急行で歸奉したが語る

奉天事件は平壤で聞いたこの事件で省民に對しては別に危害を加へないのみか寧ろ保護する方針である中村大尉事件に關しては中央軍部の意見も仲々强硬であつたし且つ一般人の輿論も大分高まつて來たので自然この結果を見るに至つたものであらう

水源地警戒

【金州】金州民政署では時節柄萬一を慮かり十九日夜より水源地及配水池に各二名宛の宿直員を置き警戒せしめつゝあり

蔣駐日公使 安東通過東上

【安東】駐日公使として東上赴任の途にある蔣作賓氏は丁秘書外一名を帶同十八日午前七時五十分安東驛通過南行したが氏は停車中往訪の記者に語る

今後自分は日華外交問題について誠意を以て當りたいと思つて居る、中村事件と朝鮮事件の相殺……そんな事はないでせう何れも別個の問題として解決されるでせう、事件の調査も本國としては極力歩を進めて居るので近く之も判明するでせう、朝鮮事件と中村事件の輕重を云々する譯ではないがも之れ等の事も考へて見たい、見樣に依つては種々な見解も出來ますから

金州

妨害は兒戲か

金州驛北方約六粁の地點で列車の妨害を圖つた事は既報の通りで時節柄嚴重な警戒と犯人搜索を行つてゐるが、子供の惡戲ではないかとも見られてゐる

見學者來る

十九日時局重大なるも知らぬらしく無邪氣な笑を湛へつゝ大連聖德小學校生徒百五十名、大連常盤小學校生徒五百名それに帝國軍艦乘組員八十名、內地より東京府立園藝學校生徒四十八名夫々十九日早朝來金、南山、龍水寺外各名所をくまなく見學して午後五時半離金した

北部野球中止

豫て計畫されてゐた金州、普蘭店、貔子窩、周水子の州內北部軟式野球大會は時局重大なるに鑑み本社の趣旨を體し今年度は中止することゝなつた

對旅順庭球延期

二十日金州に於て行はるゝ筈の州內北部聯合軍對全旅順の庭球戰は時局に鑑み無期延期することゝなつた

鞍山

筑前琵琶大會

既報の如く十九日午後六時より滿鐵社員俱樂部に於て歡迎筑前琵琶大會を開催したが聽衆多數にして頗る盛況を呈したが當夜の曲目は秘曲數番ある筑前琵琶の權威者大數訶法玉山中村旭芙女史及夫君中村旭觀師の新曲普及來遊を機し鞍山旭鑾會では[illegible]鞍山中村旭觀師以下二十數番あつた

小學校秋季運動會

鞍山小學校では二十四日開催する秋季大運動會の豫行演習を十九日午前九時より校庭に於て催したが頗る元氣であつた

開原

諸催物延期さる

開原小學校は今次奉天事件の突發に依り九月廿日に擧行の筈なりし運動會を九月廿四日に延期し開原公學堂は九月十九日を九月廿一日に延期した、尚九月二十日中央公園に開催する佐竹優勝旗爭奪軟球大會も無期延期となつた

秋季演習施行

第廿九聯隊附稻見中佐は吉村二等主計を隨へ九月十八日來開し秋季演習實施に付各方面と打合をなした由なるが本年は開原附屬地に宿泊する事になる模樣である

長春

地委選擧狀勢

地方委員選擧も目睫に迫つたが立候補者の氣勢更に擧がらず何れも形勢觀望中だが十七日午後八時より記念館に於て市民有志により公認候補者問題に對する協議會が開催され結局各町內會で推薦することゝし十時半散會した今日まで立候補の名乘りを擧げると見られてゐるものは

長春驛事、主任服部虎雄(新)第二區長春機關區長中川正(新)第二區町內會得丸助太郎(現)同上宮崎竹次郎(新)同上稻垣兵治(新)第三區町內會小津開策(新)同上山本八十四郎(現)同上丸山直助(新)同上岡田小太郎(新)第四區町內會相田琢磨(新)同上穴澤喜壯次(新)第四區町內會四戶友太郎(新)同上勸崎仙英(現)

尚鮮支人の立候補者としては鮮人側張汶翰(現)支那人側宛榮臣(新)左春榮(新)周景昌(新)王緒庭(現)孫化南(新)等と見られてゐる

鈴木大將一行

新潟縣在鄉將校と共に滿蒙視察中である鈴木大將は十七日十七時十五分着列車で來長滿壽屋旅館に投宿したが驛頭には官民多數の出迎へがあつた、十八日は午後六時より軍部主催で大將のため在長官民多數が賓宴樓において歡迎宴を張り頗る盛會であつた、尚在鄉將校は十七日二十二時十九分發列車で哈爾濱視察に赴いたが十九日歸長の筈

商議打合會

長春商工會議所では十八日午後三時より會議所內で二十一、二兩日奉天にて開催される全滿商工會議所聯合會に各所から提案された議案について打合せを行ふところがあつた尚ほ彼末副會頭、大垣書記長及地方事務所勸業係主任渡邊奉綱の三氏は二十日十六時三十分發にて聯合會出席のため赴奉の筈

北關夜話

信託專務の山中繁雄君が辭任によつて當然商工會議所會頭の椅子も空席にならうが▲元來名譽職で生きやうといふ長春村のことであるから會頭の椅子はまた幾多の名譽職病者によつて鬪爭されるんぢやないかと見られてゐる▲現在の副會頭彼末君は山中君會頭時代も仕事そのものは一人で切盛して長春村にとつては少からぬ功勞者だ▲同君を會頭に進めてやれば一番圓滿だらうまた實質的の會頭だつたんだから▲地方委員の選擧も十餘日を殘すのみとなつたが驛に氣勢が上らない得丸助太郎君は勿論出馬するだらうが▲老人の世界は既に過去のものだ三二年堅の新人を出すため青年聯盟の活躍を是非望みたい▲小澤君あたりを議長にして新長春村の發展を期したいものだとは恐らく長春大部分の輿論であらうまた長春村のヒカだといふことも餘りに周知の事實だ▲老人が引込んで青年が指導すべき時代たることに異存のあらうとも思はれぬ▲仲秋節を控へた昨今馬賊の橫行恐らく一大飛躍を見るだらうと豫想され軍警では相緊縮して大討伐を計畫してゐる帝國の威信のためシッカリ賴みますセ

沿線往來

▲森本關東廳特務課長 十八日來奉
▲鈴木大將 同上
▲太平洋會議出席者スレード氏 十八日赴連
▲內田滿鐵總裁夫人 十八日歸連

曙の鐘 (55)

倉田潮 淺枝次朗畫

淺草の夜(二)

春木は京極よもぎが舞臺に去つてから、一人樂屋で淺駒の來るのを待つてゐた。

よもぎの云ふところによると、今朝から淺駒は話し度いとがあるからと、春木の來るのを待つてゐたとのことだつた。

春木はこれまでにも幾度も淺駒には逢つたことがあるのだつた。初めは淺草の駒太郎と云はれるほどの人間だから、怖ろしいやうなすごい人だらうと思つてゐたが、逢つて見るとその豫想と反對に、物柔やさしいおとなしい人で、春木の境遇にも非常に同情をよせてくれたので、今春木はその淺駒に逢ふことを寧ろ嬉しく思ふのだつた。座主とは云ひながら主に「一座のやりくり」にかけ廻つてゐたので、落ちついて部屋にゐることは稀だつた。

少時待つてゐると、開き戶が亂暴に開いて、

「や、春木さん。御待たせしました」

と云ひながら淺駒が好意の笑顏を見せて這入つて來た。歲は三十五六ぐらゐで身體は樂さうに瘠せて物柔やさ男と云つてよいタイプだつた。これが不良少年からこの土地の顏役になり、三度までも人をきつて牢に這入つて來た人とは何うしても思はれなかつた。淺駒は外出着のゆかたに着かへると、

「春木さん、話しつて別にないんですが、暫くぶりだから鳥渡そこまで出ませんか」

と立つたまゝ云つた。春木は斷はれるまゝに淺駒の後に從つた。

二人は連れ立つてこやを出た。淺草のざつさうも夜の十時を過ぎたので今はやゝひけ目になつてゐた。道にはからのへぎや紙袋などが今日の人出の名殘に、闇の中に白くちらかつてゐる。二人は池の緣をはたと橫切つて、花屋敷の前の鰻屋に這入つた。

「淺駒さん、暫く顏を見せませんでしたね」

いたばでうちはをバタ〳〵叩いてゐた此の家の主人に聲をかけられると、淺駒は笑ひながら側によつて行つて、冗談交りに二言三言話してから、いそがしげにまた春木の側にもどつて來た。誰に對しても同じやうによい感じを持たれようと努める淺駒の心持を、春木はそこにも見出した。

女中がさつきのはなれの戶を開いて二人を中に案內した。四疊半の小さな部屋だが、よい客にとつておくので、さすがに茶室風にすきをこらしてゐた。酒が出ると淺駒は先づ春木の盃に酒をつがうとして、春木が何んなに辭退しても己の盃には先につがなかつた。春木は淺草の駒太郎に於て、古風な日本人を見出したことを改めて意外に思はないではゐられなかつた。

窓からは圓い秋の月が望まれた。軒端には夏の風鈴が秋風に寂しい音を立てゝゐる。

間もなく女中が來て世間話をしたりしながら御酌をしはじめた。淺駒は丁寧な言葉でその話に相槌をうちながらチビ〳〵と盃を傾けてゐた、その時春木はゆかたの袖のまくれて見える淺駒の左の腕に黑い刀傷が幾すぢも縒みつけられてゐるのを見て驚いた。入れ墨もしてゐたが、それは確にいれ墨のあとではなかつた。敵の太刀を左腕にうけて、右腕できりこむと云ふことを聞いてゐるが、その爲に左腕にあんなに傷をうけてゐるのではないかとも思つた。が、それは口に出さないで、

「僕の爲にマリアさんがこやへ出なくなつたので、客足がへつたやうで御氣の毒ですね」

と云つた。すると、淺駒は丁寧に、

「なーに、そんな御心配はしないで下さい。こや一ぱい這入つてゝもたりないんですから」と答へたが急に改まつてかう云ひたした「でも、あの大山さんのことで鳥渡御話ししたいことがあるんですよ。まあ、春木さん、一杯ひいて下さい」

滿日俳壇

鷄頭 島田青峰選

鷄頭の低きもあれど美事なり 大連 阿部天潮
鷄頭や切株据ゑて榻となす
鷄頭や劃然として花圃の中
鷄頭や本願寺なる庭の隅
鷄頭の生ひ茂りたる新居かな
鷄頭に香の煙にかゝりけり
鷄頭の土にまみれて咲きにけり
鷄頭に日は斜なり法師蟬 大連 吉元汀雨
鷄頭の根は洗はれて崖の道
鷄頭の丈低く葉の擴ごりし
鷄頭花崩れ落ちたる芝生かな
鷄頭の砂地に延びし殘暑かな
晝顏にまきつかれたる鷄頭かな
背戶庭の鷄頭に遊ぶ鷄の群 奉天 田中扇浦
鷄頭の咲く門畑や濡れ種
捨て置きし鷄頭咲くや納屋の庭 大連 筧鳴鹿
サルビヤの闇に交りつ咲く鷄頭
陽に燃えて千草の中の鷄頭花
鷄頭や西日さしこむ靜厠
伸びきつて雨に伏したり紅鷄頭 大連 北斗
鷄頭や韮畑にも五六本
朝露に纔栽邸の鷄頭かな
葉鷄頭の紅燃ゆる日射しかな
法隆寺門前茶屋の鷄頭かな
鷄頭に埋れて低し山の家 大連 津田薫
赤々と一際目立つ鷄頭かな
家土產に鷄頭重く吾子持ちぬ
澄み渡る空も暮れけり葉鷄頭 旅順 村上壽春
鷄頭の花紅ゐに秋高し
鷄頭の葉裏冷しく秋立てり
鷄頭の葉裏を吹けり秋の風 大連 柴田みさを
秋闌けて庭の鷄頭なほ赤し
茂り合ふ中に鷄頭見ゆるかな
草刈りて鷄頭の花殘しけり 大連 伊藤綠村
風止んで鷄頭の庭夕燒けつ
雨あとの庭土黑し葉鷄頭
したゝかに鷄頭作り一つ家

滿日俳壇募集規定

次回課題「秋の雲」「栗飯」「大豆」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切十月五日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投稿先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

けふの放送

大連 JQAK

九月二十一日午後六時五十分
▲ニュース
▲兒童科學講座「最近科學文明の概觀」(第九回)大連神明高等女學校大貫正
▲レコード「シルヴィア舞踊音樂」「アルハムブラにて」デリーブ」「小夜曲アレトン」「鷺と蛙アイレンベルヒ」
▲ラヂオドラマ「紀ノ國屋文左衞門」紀ノ國屋文左衞門(中村近一平(金光蓮)船頭仙八(中村オセロ)同藏)富士見(勝見新)
▲小唄スケッチ「召集令」松岡幸藏(OK)金子巡査(オセロ)松岡の伜(久子)唄(直美)其の他大勢
▲ラヂオ體操
▲職業紹介事項
▲天氣豫報

東京 JOAK

九月二十一日午後七時▲琵琶「新曲隅田川」高杉旭瀧▲尺八と歌謠曲「神曲」(尺八吉田晴風作)吉田晴風、廣門伶風「小川のほとり」吉田晴風、伴奏同恭子第二重奏「花園」(宮城道雄作)吉田恭子、千葉富子、歌謠曲「雲のあなたへ」「せきれい」(宮城道雄作)千葉富子、箏吉田恭子、尺八助奏吉田晴風、尺八「子守唄」山路(吉田晴風作)吉田晴風、同恭子▲獨唱と管弦樂(獨唱宮川美子)日本放送交響樂團、指揮近衞秀麿、獨唱「ファアスト寶石の唄」(グノー作)管絃樂「ファアスト圓舞曲」(グノー作)獨唱イ、ナナ、ロ「唄」ハ「ミネトンカの湖畔」管絃樂「マドリッドの夏の夜の思出」(グリンカ作)獨唱「蝶々夫人或る晴れたる日に」(プッチニー作)

動力仕上付自動製繩機 專賣特許 本家 田所式製繩機
大阪豐具商會
農工船舶移動用に最適 六貫目のシクマン發動機 石油輕油
大阪市北區茶屋町一六 大阪農具商會 田所清本店

珍花 秋播球根、草花、蔬菜、牡丹、芍藥、仙人掌、盆栽植物 奈良縣磯城郡耳成村常盤 不二園藝場營業部 贈呈

全快法 肺 祕方書
肺病ロクマクにて、種々の高價な藥や注射や器械やキモ等などで、どうしても治らぬ人をお助けする爲め釋尊の金言を基礎とし、全快迄の正しい療法の行ひ方を教へた肺病治の指導書
◇この廣告キリヌキ、必ず二錢切手を一枚入れてお送り下さい右二冊の本を無代進呈す
大阪府小阪町 功德山 德林寺

農林省推獎 年益千圓 兎を養へ 東洋養兎奬勵

大景品大くなれ 舶來腕時計大賣出し 大阪市九條通二丁目 仲庭時計店

草花種子 三千種 進呈 九州花園

らい病 大阪市東區博勞町一ノ五一 志水

補血强壯增進劑 ブルトーゼ
ブルトーゼには體質と症狀とにより用途を異にする五製劑あり
單味ブルトーゼ アルゼンブルトーゼ ヨードブルトーゼ キナブルトーゼ コアヤブルトーゼ
活動の源泉(小冊子)申込次第無代進呈
全國五百有餘名著病院御採用
夏やせの恢復に
爽涼の秋……食慾はグン〳〵進む今こそ衰弱疲勞の恢復期ブルトーゼの榮養價は迅速に強度に作用しメキ〳〵肥る
株式會社 藤澤友吉商店 大阪道修町 B—377

滿洲日報　夕刊　九月二十日
大連市東公園町三十一番地　發行所　株式會社滿洲日報社

ハッシャイツ　不倒子　大連越後町・電五九〇四・

日支衝突事件對策と南京政府の硬軟兩論

强硬派は學良氏虐めのために思ひ切つた强腰主張

【南京特電二十日發】奉天事件對策協議のため十九日午前臨時政府會議が開かれたが、これとは別に黨としての對策協議のため午後五時過ぎから黨務委員の臨時會議が開かれた
一、この際國民の人氣を握り且つ張學良氏の勢力を殺ぐ一擧兩得の策として全國の排日運動に油を注ぐと同時に國民政府に思切つた强腰を執らしむ
二、張學良虐めはヘマをやると政府の仇敵閻錫山、馮玉祥に再起の機會を與へる惧れあり此際寧ろ温和主義を執り排日運動もある程度まで抑壓する事により事件の解決を圖るに如かず
その硬軟兩説に分れ論議を鬪はし遂に決定を見ず蔣氏の歸京を待つに決心した趣きであり、從つて黨の對日態度は一にかゝつて蔣氏も意圖によつて決せられる譯である

單なる軍略上の占據

我軍の行動と外務の意嚮

【東京特電二十日發】日支衝突事件の其後の情勢に關する外務當局の意向は左の如くである
我軍今回の行動は支那の反日暴行事件頻發が遠因となり、滿鐵線路爆破を起因とする事件の發動である、奉天及び沿線各地で軍が行動に起ずに至つた事は軍略上の機先を制せんとした事で戰爭行爲でも保障占領でもない一時的軍略的占據であつて事態安定と共に當然撤廢するものであるが一方沿線各地並に奥地において種々不穩の報道傳へられるに鑑み且つ事件をより以上擴大せぬ方針は日支兩當局の完全に一致せる處であるから外務當局は其旨各地領事に訓令を發すると同時に支那内地の我居留民の生命財産の保護を支那各地方官憲に要求した

不戰條約侵犯に非ず

米國務省の奉天事件解釋

【東京特電廿日發】ワシントン十九日發電によると國務省は滿洲における日支兩軍衝突に關し只今まで接受した情報を基礎に判斷したところでは未だ該事件は之が不戰條約侵犯と目すべき何等の根據がない模樣だと觀てゐる
日附全國に向け奉天事件に關し左の如く事實を否認した通電を發した
右事件に就ては支那人が滿鐵線路破壞をなした事實なく北大營……

支那の挑戰的態度

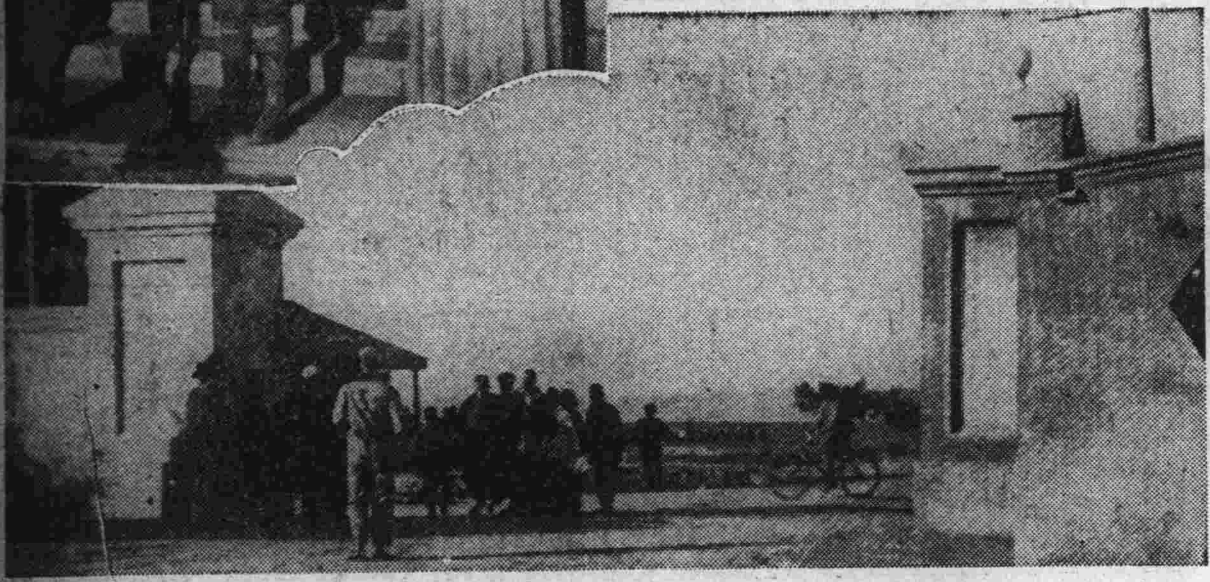
その實例は數ふるに遑無し

わが陸軍當局の意見

【東京二十日發】陸軍當局は語る
奉天に惹起した事件は眞に遺憾であるがこれは決して偶然のことではない、支那が滿蒙における帝國の權益を排除せんため條約を無視し各種迫害不法行爲を敢てし最近排日は變じて帝國侮辱の狀顯著となり遂に挑戰的となつた、斯くの如き支那の態度は先月二十九日支那側宴席において某要人が「近時支那側青年にして日本と一戰を交へ日本を滿洲より驅逐すべしと說く者多くこれを押へ難し」と說き某高級武官は「日本軍人は實戰の經驗無し、支那は國内戰で經驗あり」從つて青年將校の鼻息荒し」と豪語し軍隊の精神教育も帝國に對する復讐を目的としてゐる、本年七月以降中村事件以外に帝國及帝國臣民に迫害を與へしこと十二件に達した、斯く支那の對日態度は惡化し重大事態を醸されてゐたが、偶々去る十八日夜支那官兵の滿鐵線破壞、守備兵襲擊となり關東軍は已むなく本來の任務ため出動するに至つた、右關東軍の行動は同軍司令部條例「關東州の防備及鐵道線路の保護を行ふため必要と認むる時は兵力を使用し得」に基いたものである

日支衝突畫報

東拓に設けられた關東軍司令部（上）と保障占領した兵工廠――向ふは東塔飛行場【山口特派員撮影】



張學良氏の通電内容

【北平十九日發】張學良氏は十九……

南京政府の抗議

上村南京領事に手交

【南京二十日發】外交部長王正廷氏は十九日午後八時上村領事宛今次の滿洲事件に關する第一回の抗議を提出した、その内容は日本が支那軍隊の武裝を解除し奉天を占領せるは不戰條約違反なるを以て嚴重抗議するといふにある、なほこれと同時に國民政府は支那在留日本人の生命財産の安全を期せよと各地方官憲に訓令を發した旨我の支那軍も日本軍に對し何等抵抗を試みなかつたにも拘らず日本軍は遂に不法にも奉天を占領した

王旅長の挑戰訓令

捕虜兵の答辯から暴露

支那軍憲の日本に對する敵對行爲が計畫的なりしは本庄軍司令官の布告にもある通りであるが過般日支開戰の禍因を作つた北大營獨立第一旅長王以哲が本月七、八日頃その部下に對した下記訓令は捕虜の口から之を立證するに至つた
今や日支開戰は避け難き狀態にある、この戰の火蓋を切る軍は當時戰死した旅長）たることは第二の韓光弟（一昨秋露支紛爭電信の前である
なほ市黨部においても數日前より軍隊側に對し猛烈な排日宣傳をなして居た事實も發見された【奉天電話】

張學良氏秘書が各公使館を訪問

支那側の立場を說明

【北平十九日發】張學良氏は本日午後秘書を各國公使館に派遣し
一、日本軍の奉天占領經過
二、事件發生の責任は日本にあり
三、日本に抗議を提出した
事を報告し支那側の立場を說明し日本公使館には某氏來訪し矢野參事官と會見形式的に情報を交換した

徐亞細亞司長諒解

【南京特電十九日發】上村領事は本日徐亞細亞司長との會見において日本の態度につき日本は奉天の事態を此の上擴大せしめぬため協議の結果陸軍大臣より關東軍司令官にこの旨命令を發した事實を告げたに對し徐司長は日本政府が斯る處置を執られた事は不幸中の幸なりと答へ愁眉を開いた

奉派最高幹部會議

【北平十九日發】張學良氏は今早朝病院に最高幹部會を開き
一、奉軍は絕對に無抵抗主義を取る
二、一兩日中に湯爾和、顧維鈞を日本公使館に派遣し今回の日本軍の行動目的を質す
ことに決定した

上海支那民衆平穩

【上海特電廿日發】奉天事件に關する十九日午後二時までの情報は支那官憲にも詳報未着らしく對交部公安局某より公使館領事館などに内容を問ひ合せつゝある有樣で從つて一般民衆の間には識知するもの少い、表面的には何等未だ現れてゐない株式市場では午前の立會においてゴールドバー一躍二十兩に下落したが間もなく十兩を回復した

上海黨部等の排日宣傳

【上海二十日發】上海における支那側各方面の反響を見るに市黨部總商會、反日會等はいづれも通電を發して
今や國家危機存亡の秋なり、暴逆なる日本を膺懲せよ
と叫び一方今朝の各支那紙は一齊に記事に社說に衝突事件を大々的に取扱ひ
滿鐵線破壞は日本兵の所爲で今回の事件は總て日本軍の計畫的な滿洲占領計畫の現はれであると論じてゐる

日本を誣ふる捏造談

【北平十九日發】張學良氏側近者語る
昨日奉天當局は日本から中村事件に關する要求を五分間以内に返答せよと迫られ支那側は餘りに短時間なるに驚き十分間の猶豫を與へよと懇請したが、日本側はこれを拒絕し遂に武力行使となつた

各市黨部注意喚起

【上海特電二十日發】滿洲事件に對し中央執行委員會は各市黨部に對しも全國民の注意を喚起し國を救へとて
一、民族生存に危害を與へる共匪を根本的に除去し國の基礎を鞏固にし政府の實力を充實せよ
二、全國民一致して我同胞を救ひ外國の侵害を防げ
三、黨同志は各個の意見を捨て鞏固に團結し全國民一致して外敵に當れ
と結んでゐる

奉天支那軍政要人吉林方面へ逃走か

衝突當夜瀋海線で

遼寧省公安局長黄顯聲氏は事件發生と同時に逮捕に向つた我軍のため擒へられたが總參謀長榮臻、遼寧省政府主席臧式毅、第一旅長王以哲氏等軍政要人はいづれも事重大と見て同夜瀋海線で吉林方面に逃走した模樣である【奉天電通】

榮臻氏の行方依然不明

遼寧の事變當面の責任者榮臻參謀長は商埠地四緯路の自邸から姿を晦まし行方不明となつて居るので我軍は極力搜査中であることは既報の通りであるが其後の消息によれば奉天城内の近親者の宅に隱れてゐるから必ず近く發見逮捕されるであらう、然し一說によれば北寧線で苦力に變裝し錦州まで落ち延び事の急を張學良氏に報告するため北平に急行したとも傳へられて居る【奉天電話】

上海邦人保護を要求

【上海十九日發】村井總領事は政府の訓令により十九日午後二時半上海市長を訪ひ滿洲事件について各地に不祥事件發生のため事態の紛糾を來す如きを避け局留邦人の保護につき留意されたしと要求し市長はこれを快諾した

師團司令部長春へ

北滿方面の形勢に鑑み

長春方面の戰局擴大に鑑み第二師團司令部は愈々長春移動に決定し二十日午後一時奉天發臨時列車で長春に向つた【奉天電話】

平壤部隊出動

【平壤特電二十日發】平壤第七十七聯隊、砲兵十大隊および機關銃隊は廿日午前三時四十分出發した

航空隊本部奉天着

平壤航空隊本部は二十日午後三時着奉す【奉天電話】

平壤飛行隊員奉天へ

平壤飛行聯隊員百二十六名は二十日午前九時四十分發特別列車で安東通過奉天に向つた【安東電話】

旅客機で爆彈を輸送

【平壤特電二十日發】平壤飛行第六聯隊に今朝十時四十四分奉天より歸着した旅客機は爆彈を積んで午後零時四十分奉天へ引返した

憲兵隊本部官銀號に移す

關東憲兵隊本部は連絡の關係上十九日午後八時本部を城内官銀號に移し軍司令部と連絡を取りつゝあ……

支那の非を極力主張

國際聯盟に對し

【ジュネーヴ十九日發】國際聯盟支那代表施肇基氏は十九日朝本國政府の訓令を受けた、右は滿洲における日支衝突に關するものらしく施肇基氏は十九日午後開會の聯盟理事會に事件を訴へるべく施肇基氏は
事件は理事會に報告するかも知れぬがこれは聯盟規約第十一條に基くに過ぎぬ
と語つた、なほ日本代表佐藤尚武大使は本國政府に對し請訓した模樣で大使は多分二十日まで問題の取扱ひ延期を求めるであらう、一般に日本は今回の事件が支那の不法行爲に基因し日本が求めて軍事行動に出たものでないことを主張すべしと見てゐる

新民府の領事館を支那兵が襲ふ

中隊長に抑止さる

十九日晩新民府の我領事館電話局に約三個中隊の支那兵押寄せ電話局を破壞せんとせるも中隊長の抑止によつて事なきを得た【奉天電話】

寬城子と城内に憲兵分遣所設置

市中の治安を維持

長春憲兵分隊では二十日午前七時より城内公安局及寬城子に憲兵分遣所を設置した、尚寬城子分遣所には須藤軍曹以下憲兵二名、城内分遣所には高見軍曹以下憲兵二名それぞれ派遣し、かくて市内治安維持は憲兵隊の指揮に依つて保持することとなつた【長春電話】

間島方面不穩

電信不通、電話局に放火

【京城特電二十日發】朝鮮軍司令部二十日午前九時五十四分發表＝間島の龍井外十八ケ所内鮮聯合民會長よりの報告によれば十九日午前三時局子街電話公司に放火され電信不通となり兵亂勃發の恐れあり内鮮人共異常の不安に驅られて居るので出兵賴むとの要望あり軍司令部では希望に副ひたいが中央より出兵見合せとの命に接して居るので只今その狀況調査中であると發表した

撫順城内に二千名の敗走兵

不穩の形勢に警戒

二十日午前十一時撫順署着の情報によれば撫順新市街と渾河を隔てた直北岸の撫順城内（瀋海線撫順驛近くで支那縣公署のある支那街とは別方向）に奉天軍の逃亡兵歩兵約三營千五百名砲兵一營五百名總計二千名の武裝兵が集合不穩の形勢がある【撫順電話】

撫順城支那兵敵對形勢

偵察に出たる撫順警察署の山口巡査部長の本署に二十日午後一時五十分達したる情報によれば撫順城内の支那砲兵は砲三門を有し山上に目下砲壘を築きつゝありこのために我軍は非常に緊張してゐる【撫順電話】

撫順支那街封鎖解除

二十日午後零時半支那街一帶の封鎖は解かれ支那縣廳頭高く日章旗が掲揚され約六萬の支那人住民を有する同地帶は我官憲により遂に保障占領される事となり附屬地内外の交通は同時刻を以て自由になつた、一方撫順城の敵兵と同方面支那人との聯絡を絕つため渾河南山一帶を嚴重に封鎖警戒して居る【撫順電話】

昌圖縣城を完全に占領

二十日午前七時頃我軍は昌圖城を攻擊し兵營を爆破し兵舍は午前八時頃から火災を起し昌圖城は完全に我軍の占領するところとなつた支那兵は敗走に際し附近部落一帶に亘り大掠奪暴行をなしたが我軍の入城と共に治安維持され部落民は大いに喜んでゐる【奉天電話】

南嶺附近で支那敗走兵發砲

わが騎兵隊が應戰

廿四日午前九時南嶺附近にて支那敗走兵（兵數不明）發砲、日本騎兵隊は目下應戰中【長春電話】

朝鮮軍作戰を練る

【京城十九日發】動員令一下に今曉來極度に緊張した朝鮮軍は十九日夜中中央部より發せられた出動部隊待機命令に基き滿洲に向け輸送中の第二十師團管下の混成旅團各部隊に一時新義州以南に出動を停止して、時期を待つべく命令を發して後稍落ちつきを見せてゐるが兒玉朝鮮軍參謀長以下各幕僚は全部居殘り關東軍より入手する滿洲各地の戰況情報に謀議を凝らし再び出動命令一下に備へ萬遺算なき作戰計畫を練つてゐる

安奉線支那警官約一千名逃亡す

何れも武器を所持し

安奉沿線各地の支那警察處警官合計約一千名は奉天及び安東における日支兵衝突に恐れをなし何れも武器を所持の儘何れにか逃走した【奉天電通】

引揚邦人に暴言

吉林支那官憲

吉林方面は午前中平穩なりしも午後に至り日支人の引揚げポツ〳〵あり支那官憲は邦人の引揚げを阻止したが抗議の結果勝手にせよとの暴言を吐く等空氣惡化の形勢である【奉天電話】

大屯邦人長春に避難

大屯居留民男子二十名、女子並びに子供二十四名は二十日午前十時着列車で長春へ避難、滿鐵社宅等に收容した【長春電話】

北寧線不通

【北平十九日發】北寧線當局は日本軍が瀋天、營口、打虎山を占領したため列車は錦州以北運轉不能……

長江筋嚴戒

【漢口十九日發】滿洲事件の餘波を警戒し第一遣外艦隊司令官は長江各地にある麾下軍艦に對し特に警戒を嚴にし警備に遺憾なきやう訓令した

日支衝突と米國務省注視

【ワシントン十八日發】滿洲における日支兩軍衝突の報道は各方面に非常な衝動を與へ特に官邊では日支關係緊張せるに鑑み多大の注意を拂つてゐる、國務省は未だ公電に接しないが刻々に到着する新聞電報により事件の推移を注視してゐる

捕虜兵支那側に引渡

寬城子附近部落と共に武裝解除し第三聯隊内に收容中の捕虜支那兵は午前十一時公安局長を經て支那側に引渡した【長春電話】

第二遣外艦隊準備を整ふ

第二遣外艦隊は司令官津田少將の指揮により十九日午後一時以降それ〴〵部署についたが目下艦球磨は靑島に、また驅逐艦三隻中蓮は芝罘に、同芙蓉は龍口に、刈萱は旅順に碇泊し一旦緩急のある場合は何時でもこれに應ずる準備を整へて居ると

芝罘も平穩

【芝罘特電廿日發】芝罘は陸上異狀なし滿洲における日支交戰事件に關しては未だ新聞報なく支那人間には充分知れてゐぬもの、樣である、劉珍年氏は目下平に出張中でその歸還まで同軍の態度は決定されざるもの、如く觀測される

本庄軍司令官に激勵電報

内地各方面より本庄軍司令官に對し公私人の激勵電を寄することが多數あり大阪國民大會より左の如き電報が寄せられた
この際斷乎たる處置をとつて滿蒙の權益擁護のため奮鬪を乞ふ軍司令官の御健康を祈る
尚大連在鄕軍人分會よりも同樣の激勵電が寄せられた【奉天電話】

平田少佐はあす現地へ急行

【東京二十日發】參謀本部第二部平田少佐は二十一日午後七時三十分羽田飛行場より飛行機で京城着列車で奉天現場に赴き一兩日滯在直に復命の筈であるが重大なる指令を帶びてゐるものといはれてゐる

瓦房店警備團徹宵警戒

瓦房店では支那側暴民の襲擊ありとの情報と一方約三百名の便衣隊が復州城方面より來襲するとの情報に非常に緊張し約三百名の義勇警備團を組織し東西二ケ所に分れて在鄕軍人と共に徹夜警備に當つてゐる【瓦房店電話】

滿鐵兩理事來往

木村滿鐵理事は時局報告のため二十日朝來連直に内田、江口……理事は木村理事と入替り十九日……

Columbia コロムビア　十月新譜　九月廿日發賣
長唄　汐汲　松永和風
新譜　浜千鳥　富士松鯛太夫
校歌　早稻田大學校歌　同應援歌　早大應援部　國西大學々歌　國西大學合唱團
ジャズソング　大神戶行進曲　元町オン・パレード　別れのワルツ　黑田進　山田貞子　丸山和歌子
映畫主題歌　乙女座の歌　河原喜久惠
新小唄　山小唄・女夫船頭　淺草四季小唄　十和田湖小唄　藤本二三吉
新民謠　富士の裾野　阿倍川・朝顏　秋の夜・霄
地方俚謠　さんさ時雨・ハットセ　勝浦節・串本節
浪花節　小猿七之助
童謠　新兵さんの靴　桃太郎　學校ごっこ
敎育レコード　尋常小學國語讀本の正しい讀方　珠算の練習
洋樂　四重奏曲　シルヴィア　ガヴォット　ハンガリアン狂詩曲
映畫主題歌　感張つて歩るけ　夜中の銀ブラ　酒は涙か溜息か　私此頃憂鬱よ　人生の風車の唄　源太時雨の唄　いたこ・磯節　バッド・ガールの唄　ひとめ見たとき
完全なる音の再生はコロムビア針の使用によりてのみ得らる
日本コロムビア蓄音器株式會社
レコード Columbia

寛城子と南嶺に於ける戰況を記者團に發表

長谷部第三旅團長より

第三旅團長長谷部少將は二十日午前九時在長記者團に會見して寛城子及び南嶺の戰鬪に關して説明する處あつた大要は左の通りである

支那軍攻勢を示し 附屬地を半圓形に包圍

十九日午前零時十五分奉天に於ける日支軍衝突のため長谷部第三旅團長は直に奉天の主力に參加すべく出動を命ぜられ出動準備中再び命令を受け長谷部少將は歩兵第四聯隊、騎兵第二聯隊を以て長春警備に任ぜられた、これがために奉天出動を中止するに至つた、奉天附近に於ける日支軍開戰のために長春は何時附屬地を侵さるゝやも知れぬ狀態に陷つたので長谷部少將は南嶺の砲兵及び寛城子の歩兵を武裝解除するの必要を認め同時に兩方面に向つて攻擊を開始した、これより先長春の支那軍隊は附屬地を中心として半圓形に包圍し攻勢に出でんとしたのでわが軍は砲四門、歩兵五千を以て夜半から行動を起し午前五時頃寛城子と南嶺に對して同時に攻擊を開始した

軍旗を翳して突擊 敵彈に射拔かれて苦戰

寛城子の戰ひ

わが軍は寛城子に向けてひそかに接近し百米の地點に達した處支那軍隊は我に向つて火蓋を切つた、同地支那軍隊は奉天に於ける日支軍衝突なき、直ちに準備を整へわが軍の接近するを待つて射擊を開始したものである、わが軍はそれが爲め突擊によつて敵に接近せんとしたので多數の死傷者を出し敵への接近極めて困難であつたが午前五時半から十一時までかゝつて漸くに占領するに至つた、大島聯隊長はこの戰鬪に於て軍旗を翳へして突擊したが、軍旗は敵彈のために射貫かれ軍は非常な苦戰に陷り一時攻擊を中止し山砲を敵陣五百米まで前進せしめ約十分間砲擊を行ひこれがため敵は十一時頃沈默するに至つた、この戰鬪に於て敵の歩兵三百五十名、騎路巡警百名を捕虜とした、我軍の死傷者は第四聯隊戰死者二十二名同負傷者二十二名敵の死傷六十名であつた

天佑！敵軍が開門 その隙に一個大隊突入

南嶺の激戰

我軍は午前五時南嶺に到着し戰鬪を開始したが天佑にも南嶺砲兵隊が鐵門を開いたので我が一個大隊はその隙に飛じて突入し敵の砲十八門を破壞したこれと同時に敵の砲兵別働隊は我軍を砲擊せんとして準備を整へたがこれより先公主嶺獨立守備隊第一大隊は急を聞き小河原第一大隊長指揮の下に應援に向ひ孟家屯で下車し長驅南嶺に到着し之と同時に公主嶺騎兵第二聯隊も十時半に到着、南嶺に向つた寛城子を攻擊した大島聯隊長の率ゆる第一大隊と午前十一時寛城子を占領し直に長谷部少將指揮の下に午後二時急遽南嶺に到着し攻擊中の我軍に合しこゝに全兵力を擧げて南嶺を攻擊することなり激戰の末午後四時敵は我軍の攻擊に敵し難く退却を始め我軍は四時半遂に占領するに至つた、敵は死者五十名を殘して退却しその大部分は逃亡した模樣であるが、商埠城内には一個大隊山砲二門を殘して居たので長谷部少將は彼等に軍裝解除を勸告したところ無條件でこれに應じた、かくして十九日夜半までに敵を一掃した南嶺に於けるわが死傷者は七十二名内戰死者將校一名、特務曹長一名、下士以下廿八名負傷者四十七名獨立守備隊の死者將校二名準士官以下三十二名負傷者三十五名である【長春電話】

我戰死兵の納棺式

十九日寛城子および南嶺において戰死したわが軍の六十四名は（第四聯隊戰死者將校一、特務曹長一、下士以下廿八名、公主嶺守備隊將校二、下士以下卅二名）午前十時半より四聯隊内に於て納棺式を行ひ同十一時から荼毘に附した【長春電話】

寛城子南嶺の戰死負傷者

寛城子の戰鬪に於ける下士以上の戰死者並に負傷者の氏名左の如し

戰死者　熊川見習士官、森軍曹、菅原軍曹

負傷者　佐々木少尉、渡邊特務曹長、本間特務曹長

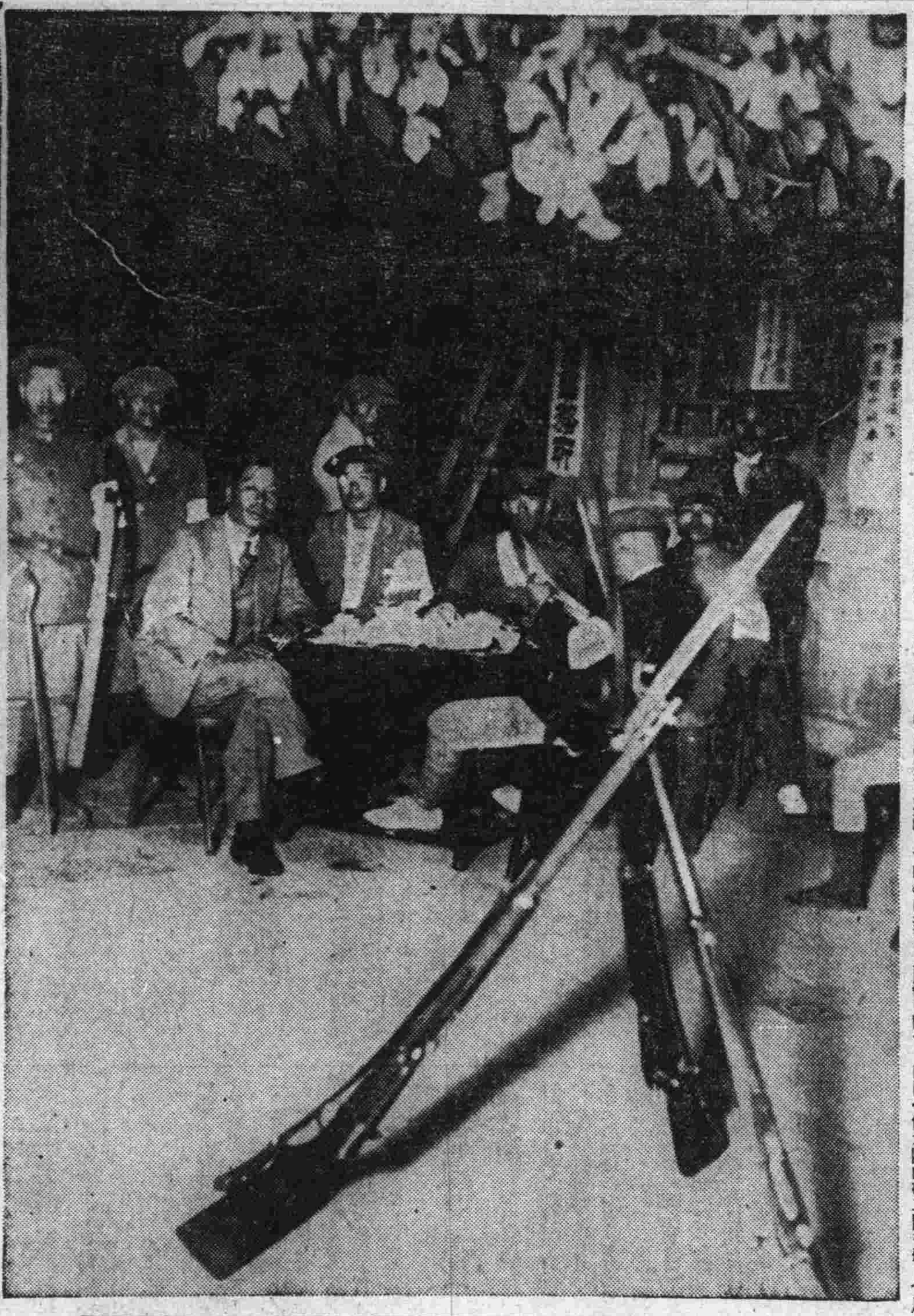
南嶺の激戰に於ける下士以上の戰死者負傷者の氏名左の如し

戰死者　倉本大尉（公主嶺獨立守備隊第一大隊第三中隊長）前市中尉（第三中隊第一小隊長）

負傷者　小河原中佐（公主嶺獨立守備隊第一大隊長）武田中尉【長春電話】

その後判明せる長春に於ける戰死者氏名左の如し

芦田特務曹長、澤田清伍長、加藤與助軍曹、淺川鈴喜軍曹（以下兵卒）小林一郎、奥山善雄、小野爲吉、淺尾博、小原（長春守備隊）太田文藏、石川仁作、桐田喜一郎、相川彦四郎、加藤勇三、大場廣吉、小山田勇次、小山内壽治、嘉藤權三郎、土田勉、大位田彌四郎、稻垣榮太郎、大澤武夫德治、北川武雄、佐々木友治、高橋米三、菅原敬三、橋本安二、渡邊木吉次、須藤森雄、佐々木秀三郎、高橋幸藏、鈴増田宗吉、坂垣貞藏、後藤三代吉



闇に飛出す銃劍

嚴重な歩兵線を越えて

日本軍の占領に安心して眠る奉天城内外を一巡

本社特派員　五百旗頭佐一

燃燒中の北大營兵營の黑煙が漸く嚴しく物語るのみだ、この外面的な平穩さのうちに奉天市民は十九日の

＝夜を迎＝へた、一般の商人はもとより夜の客を相手とする店々までが街燈の光に反比例してドシ〳〵と戶をしめて行く、赤たまに開かれたカフエーなぞは客一人ない靜けさだ、廿日午前零時街の警戒を見るべく記者（五百旗頭特派員）は夜の街頭に飛び出した、走り出した記者の自動車に警戒の一在郷軍人が「もう二十分もすれば大砲が鳴き出すかも知れぬ」とあまり氣持のよくない、しかし親切のこもつた注意を與へてくれる、かくして十九日の夜の附屬地は軍隊、在郷軍人、青年訓練所生、學生等で水も洩らさぬ

＝警戒網＝が張られた醫科大學は銃劍姿も勇ましい角帽又は白線の學生で取圍まれてゐる驛前から宮島町を北へ公和樓の裾で目下異狀なしの言葉を聞き車を引返す、明治花柳の夜の街燈は勿論火の消えた靜けさだ、總領事館の一つ聞えない、この間自動車で飛ぶ辻々の誰何に慣れて來たが、第二師團司令部の手前加茂町の入口で突如嚴重な歩哨兵に打つかる、見れば夜目にもハツキリと頑丈な鹿柴が築かれてゐる、怪物の樣な裝甲自動車がのろい速力で進んで來る、街の四つ角に向ふ鉄條網が片手の

＝一圓が＝控へてゐる「まるで戰爭當時ですね」と自動車に呼びかける人があるので一寸微笑みたくなり直に附屬地に向ふ附屬地を大體一巡りした記者は夜警の在鄕軍人から「ないか、城内はよしたら何うです」と忠告されたが更に角行ける所まで行くと決心を固める「では、私が護衛して上げやう」と親切な同胞と同車して城内へ向ふ、公安分局のあつた境界線は一團の兵隊と土嚢で胸壁でガツチリと固められてゐる十里馬驛へ一路城内へ向つたが附屬地外は總て軍隊のみの警戒であるだけに誰何もはげしくしかも輕は一軒だつて

毎に列んだ支那家屋の窓は嚴重に閉され僅かに

＝約一町＝おきに街燈を照らしてゐる電燈のみが車の行方をさし示すのみだ、闇の中に突如銃劍が飛び出す「滿洲日報です滿鐵公所まで」の返事に繰返しつゝ一々突破して行く、大西門の入口は約卅名の兵隊で固められてゐる、曾ては張學良軍の勢威を張つた奉天城内も今や皇軍の軍政下にこさなく二十日午前零時三十分無事滿鐵公所に着いた、公所二階に避難する城内居住の邦人を見舞ふべく階前にその安否を訊すと既に全部附屬地に移つたといふ公所内には疲れた我が兵卒が軍裝のまゝ床の上に窮屈な假寢をしてゐた、十里馬驛から公所までの支那家屋

＝彈丸に＝見舞はれた跡はない、すべてが元のまゝの平和な姿だ、我軍の使用に供された以外の建物はすべてが燈を消し息を殺して睡つてゐる、これはどうしたといふのだ「こんなに住民は日本軍が無茶をすると思つてゐるのですか」この記者の問に同行の在鄕軍人は「いや、日本軍には安心してゐますよ、事實住民は皆家のなかで睡つてゐます、たゞ却て

＝支那兵＝は無茶をやりますからね」敵たるべき日本軍の占領に安心して眠り、自國軍隊の夜襲を恐れるといふところ滿石に支那式だ【二十日奉天電話】

野球選手ローマンス　早大小川君戀のホームラン！野球選手なら嫁さんやろかの面白い記事講談倶樂部十月號に發表大評判！

昨夜の奉天附屬地

寫眞右圖は自警團の警備狀態、左圖は本社自動車を誰何する自警團員

支那軍警の使嗾で暴民各所で掠奪

瀋陽驛を約千名襲擊 我軍出動擊退

奉天城内外の一般支那居住民は日本軍の入城と共に秩序維持され從來の不安に比して十九日夜の如きは僅かに自轉車一臺の盗難があつた程度の安靜さであつたが今朝に至り俄然民家に隱れてゐた支那軍警の使嗾により支那暴民の掠奪各處に開始された、先づ午前八時小西關に於て我軍の食糧車の襲擊、東北關に於ける三井物產のメリケン粉車の襲擊、九時十分小北門外支那糧棧の襲擊に始まり十時半瀋陽驛構内の貨物列車襲擊等に及びなほ續々たるものあり二十日夜は最も警戒を要するものと思はれる瀋陽驛襲擊は約一千名の支那暴民が巡警指揮のもとに今朝拂曉より掠奪を初めたるもの、如く約一ケ車中のメリケン粉袋を盗み出しなほ續々奪ひ去らんとするを午前十時半我が自警團が發見し直に軍の應援を得て擊退せんとしたが餓虎の如き暴民はわが兵の姿を見るも現狀を去らざりしのみか良久の我が兵に抵抗して斃されるを見るものあるに拘らず暴擧を續けたゝめわが軍は已むを得ず二十名を銃殺して擊退した

哈市の避難民列車支那側に抑留さる

誘導にけさ我軍出發

ハルビン方面の消息は電信不通にて全く不明であるがハルビンを發し避難民を滿載し東支線張家灣驛にて支那側に抑留されゐる列車誘導のため當地駐屯歩兵一個中隊は東支列車を臨時編成し午前十一時長春發張家灣驛に向け出發した【長春電話】

吉林の邦人無事避難 總領事館に

【吉林特電廿日發】家族の大部分は長春に引上げ其他は總領事館に避難を終り民會にては十九日夜在鄕軍人會と共に會議を開き婦女子の沿線引上げは任意として男子は全員殘留し一般保護に當ることに決定した、現在諸所は支那側で警戒し十九日午前八時より戒嚴令布き益々警備を嚴にしつゝある折柄十九日午後十一時頃大馬路附近にて日本人家屋に射擊せるものありしも直に逃走し其他は無事なり

戰死者合同葬

昨日の激戰に於て名譽の戰死を遂げた歩兵第四聯隊の宮川見習士官菅原曹長以下二十八名の聯隊合同葬は二十日午前十一時より四聯隊將校會所にて大島聯隊長以下將卒官民多數參列の下に執行された【長春電通電話】

まだ芝罘に反響なし 驅逐艦で警戒

廿日早朝芝罘より入港せる第十八共同丸乘組船客のもたらした報によれば日本人側は十九日領事館當局より奉天における日支交戰の模樣の報告あり今後は自重萬一の警戒せよと命ぜられたが十九日午後には既に旅順より驅逐艦も到着し居留民一同安堵の胸を撫でおろし市中又案外平靜である、一方支那側は總商會その他一般公共機關ではは事件を知つてゐる模樣であるが一般市民は知らざるもの、如く反日情勢もなく平日の如く平穩である

髮を黑く長くつやを出し　赤毛くせ毛ぬけ毛折毛を防ぐ事妙　本椿香油　本舖大阪西區靱中通一　三宅堂

映畫
里見義郎氏映畫アーベント
ワーナー・ブラザース作品「裏表七人組」（七卷）
佛蘭西前衛映畫「家鴨の慘死」（二卷）
モンタ・ベル監督作品「痴人の哀樂」（七卷）
時事問題雜話
會場　協和會館
日時　廿一日午後七時
會費　一圓（社員倶樂部員本紙讀者半額）
廿一日午前八時より前賣開始
主催　滿洲日報社
後援　滿鐵社員倶樂部

龍口平穩 芙蓉から報告

二十日旅順海軍無線電信所着無線情報、第十六驅逐隊芙蓉發電によれば龍口にては滿洲の時局を居留民はラヂオにて聞き居りしも公安局では知らざるもの、如し、衝突の反響龍口に現はれるは兩三日後となるべしと觀測されてゐる、支那軍艦定海は在〻三軍が戎克にて逃亡し來るを警戒する爲時々入港しつゝありと、また當地に反日援僑會設けられて以後日貨輸出は杜絶せるもその他は異狀なし、市中平穩である

リ機南京到着

【南京十九日發】リンバーク機は揚子江上に小舟多く危險のため豫定を變更して午後三時十分南京郊外の武湖に着水リ大佐夫妻は南京領事館に入つた夫妻は當地に一週間滯在の豫定

横斷機は廿四日淋代に空輸

【立川二十日發】ハーンドン、パングボーン機は二十四日淋代に空輸し天候よければ直に太平洋横斷の壯途に上る豫定である

カフエー
京極の開業
市内連鎖街常盤橋前に新らしく生れたカフエー京極は本月八日開店の運びになつてゐたが店名のことから問題となり漸く去る十五日華々しく開店した尚ホールの設備は高尚優美且スマートな女給のサービスに人氣集まり引續き盛況を極めてゐると

センターストーブ
暑い暑いといつてゐる間に直ぐ涼風が吹いて參ります、本年御使用のストーブは是非センターにお取極めをお願ひ申ます、さうして是迄お買求め下されましたセンターストーブの修理は餘り寒くならぬ間に御用命をお願ひいたします、例年寒くなりますと多忙にて修理上に御滿足を與へることが出來ませんから勝手ながら今の内に修理をさして頂きたいのであります茲に謹んでお得意樣方へお願ひ申上る次第であります大連、久保洋行

耳鼻咽喉科　澤田醫院　大連市西広場三河町角　電話五四一〇一番

早い 良い 勉強する　大連市西公園町一〇七　彰榮洋行　電八六〇七番

京染なら　よい御細工が揃つて居ります　着ると身になつて染めますから御安心下さい　お値段の點は特に勉強して居ります　京染と白生地ならせ

天氣豫報

二十一日　南西の風　晴一時曇

各地温度

	二十日午前十一時	十九日最高
大連	二五・四	二三・八
旅順	二三・六	二三・九
營口	二四・一	二四・四
奉天	二三・八	二四・二
長春	二三・〇	二〇・七

滿潮　午前五時二十五分　午後六時

干潮　午前零時二十分　午後十一時四十分

急告

今回の時局に關し二十一日午後六時奉天公會堂に於て全滿邦人大會開催のことに相成候間各團體各位の御出席を希望す、一々御通知申上難きを以て玆に紙上に通告仕候也

九月十九日

主催　全滿日本人自主同盟　滿洲青年聯盟　滿蒙研究會　北辰會　皇化聯盟

各位

シーズンが近づきました　愈々御待ち兼の
毛皮
カムチヤカ、狐、シベリヤ ショール 獺、外套 ラツコ、其他
開設記念賣出し
本年は特に御優秀品を聚めて特別廉價に大勉強してをります。是非御高覽を!!!
御客樣の御便宜を計り本年度ハルビンより直賣して年中開設してをります。
大山通 永記洋行内　シベリヤ商會　電三六五六番

頭痛にノーシン！

九月二十四日より二十七日まで
秋冬……本年の代表的
新柄銘仙大賣出し
本秋父夜具地　一疋七圓也
本秋父伊勢崎特價　一反三圓半
▼外堀出物豐富に取揃ひ！
（秩）ちゝぶや　大連市イワキ町　電話六三九二番

暗流阿修羅館 (191)

生田蝶介
挿畫 藤井達

水路(二)

「それにしても少し細工がありすぎるやうだ」

これ程に巧な逃げ方をするにしては、櫛だの扱帶だの、證據を殘しすぎる。

(水路が逃げたやうに見せて、或は、お紋も合意の上、芝居を打つてゐるのではないか知ら)

考へ樣によつて、どんなにでもされる。

(いづれにしても、お紋が、あの時分風呂に案内するのがいけなかつたのだ。……いや風呂に入つたのがいけなかつたのだ。つい疲れてはゐたし、眠らずにゐたので熱つぽく身體が汗ばんでゐたので、つい無考へにも、大急ぎで湯殿に來てしまつたのがいけない、それに交代で入るのならまた格別だが)

「何といふへまだらう。俺の樣でも無い。皆に顏が合せられない」

もう欺兵衛の手で手配りはついたであらうか。もし水路からださ

するさ、誰しも氣がつかぬので、手拔りがあつたであらう。

由比は、もう、此家にまごまごしてゐる要はなかつた。

「騷がせたな、いづれは、今一度來なければならぬが」

さう云ひおいて由比は尾花屋を出た。

場の道哲の下を、猪牙舟がかよつてゐた。いまは吉原から朝がへりの客で、今戸橋の下をくゞつて大川へ出て行く船がかなりあつた

いま一つの猪牙は道哲のところから、朝がへりの舟とは反對に流れを上つて行くのであつた。

舟が擦れちがふ時は、船頭は、

「よう」

と威勢のいゝ聲をかけ合つて行くのであつたが、お互に、もう皆顏を知り合つてゐた、

毎日毎夜、川幅の狹い同じところを、すれすれにして通るのであるから、あの兄哥は何處の誰だ、と名まですぐわかつた。

「おい三、いま行つた若えのは見慣れ野郎だな」

「うん、俺もいまさう思つてゐた」

「初めてだらうぜ」

「初めてなら初めてで何とか挨拶をしさうなものだが、野郎、乙う澄ましてゐやがつたな、仲間に入れて貰はうと思ふのなら、初めを夢想よくやつておかれえぢや損だがな」

「何にも知られえにしても程があらあな、それに何か苫のやうなものをのせてゐたぢやれえか、雨も降られえのにさ」

「ふん、をかしな野郎だ。だが、あの乘つてゐた客人も變なのさ。この暑いのに黑覆面、目ばかり出してやがる。見れえ」

並んで走る舟の船頭、艫をこぎながら、いま通つて行つた舟の噂。

ふりかへると、まだ稻荷の鳥居下を、西へ西へと漕いでゐるのが小さく見える。

「なア三、あの覆面の客な、俺はどうも度々見たことのある人のやうに思へるが、お前はそんな氣がしないか」

「さう云へば、どうやら見たことがある」

「な」

身體つきが似てくるからな」

「だが、どうも、さうだ、あれは確に三河大盡だ」

「あ、さう云へば三河大盡だ、どうも、きつとさうだ」

「あの大盡はいつも同じ姿でゐた

ここが無いから、覆面位はするだらうなア」

いまゝで默つて二人の船頭をきいてゐた三吉の舟の客は、思つたか、

「三さやら、あの舟のあさた！」

と云つた。

「あるく、確にこの舟にも乘つたことがある。でも違ふかな、よく似た人はあるもんだからな」

「ここに廓通ひをするさ、どこか

裏表七人組　ワーナー・ブラザース映畫ルイズ・マイルストン監督クライヴ・ブルーク、マリー・プレーヴオ嬢主演で一つの寶石 狙ふ七つの長い手、泥棒戰線異狀あり……二十一日夜協和會館で里見義郎解說

キネマと演藝

照井詠三氏來る
本社後援で獨唱會開催

本社後援の下に大連において獨唱會を催す聲樂家、バリトンの名歌手照井詠三氏は十九日入港のうらる丸にて來連したが内地の今秋樂壇傾向について語る

最近の樂壇は獨逸傾向はすたれて佛蘭西傾向になつてゐます、今秋の樂壇は女性萬能で宮川美子嬢、井上嬢等が今東京で盛んに演奏會を開いて活躍してゐます、今ハイフエッツが東京に來てゐませう、今度山田氏や牧氏が内地に歸つたが内地では非常に期待してゐました【寫眞は照井詠三氏】

松竹映畫で寶館は明日開館
南座は洋畫で月末迄

館内一部改造中の岩代町映畫常設館寶館はいよいよこの程工事竣工し大署の檢閲を受けて明廿一日より華々しく開館することになつた上映々畫は既報の如く南座の廢館に伴ふ松竹映畫說が十九日歸連の南信二氏との間に交渉纏まり上映に決定した、第一週の上映々畫は嘗て南座にて次週プロとして宣傳中であつた鈴木傳明、高田稔主演の「野に叫ぶもの」及び市川右太衛門主演の「仙臺に現はれた退屈男」である、なほ南座は二十一日より月末まで露人配給者テラケロフ氏より洋畫の配給を受けて今月中興行し月末限り廢館することに方針が決定してゐる

噂話

寶館は松竹映畫ときまつて南座の處置が問題となり昨夜解說者樂士等從業員も立會つて協議の結果▲寶館まで洋畫で興行を續けて十月から約二ケ月半の豫定でその間現在の館員は給料の半分を貰つて遊び中央館の開館を待つことになつた▲きのふ來連した聲樂家照井詠三氏のために昨夜登瀛閣で歡迎會が開かれたが、重要物産組合の書記長照井長次郎氏は氏の令兄である▲また寶館は松竹映畫が上映され、その間の交渉その他の事情から解說者の小笠原ライオン君は退館することになつた

本社特選 新棋戰 (六七)

香落 上段 △宮松關三郎
五段 ▲齋藤銀次郎

【圖は六八歩成迄の局面】
▲齋藤氏 持駒 銀歩歩

△宮松氏 持駒 飛金桂歩

△五九金　▲一七銀
△同玉　▲一九飛
△二八玉　▲五九飛成
△二四歩　▲同歩
△一二歩　▲同香
△二一飛　▲二二金
△一三歩　▲同玉

【土居八段講評】△宮松君は一、二筋に於いて巧に歩を用し、一一飛と打込んで敵に二金と打たして指切り模樣にしたのはさかである。尙續て二三歩と打捨て敵玉を釣り出したのは宜い。

眼科 馬場醫院 ドクトル 馬場庄江 大連常盤橋・電話八五八七

じんぞう 膀胱炎 惱ましき 尿の病
泌尿器疾患は氣温に影響が多く寒冷の候と共に非常に惡化し易い。腎臟炎で全身浮腫し動悸で困難である。腎臟の蛋白を混へ心臟人も多い。膀胱炎、尿道炎、淋疾を起して頗る不快な近く後に殘る。惡痛は此上もない病の難治で苦惱の人に劇作用を起さず的の藥劑がある。本劑をのんだ人は皆此有難味を知つて再び喜びである。和歌山市公園南大通自療社 洲日知つたと書て八ガキへば親切を盡した說明書を無代で送呈される

常盤座 開演時間 晝十二時半より 夜六時半より 割引料金・階下 五十錢
當地初めての御目見得 大變な評判です 東京 高松少女舞踊團大公演
片岡千惠藏・海江田讓二主演 男達ばやり
徳川末期の旗本町奴の勢力爭ひを描いたユーモア時代劇

映畫さ歌劇 十七日より
天眞爛漫の乙女達の唄ひ舞ふ姿 こそエロも拔き グロもない世界
妖花蜂吟子本格のエロ發散 レビユーの踊子
綴ぢ目に意さすさまず云ふ物語

南座 開演 ヒル・十二時三十分 ヨル・六時四十分
坊や殿 千早晶子・高田浩吉主演 近藤勇崇拜熱の高い勇の故郷で起つた夢多き若人のラヴローマンス
姉妹 栗島澄子・田中絹代主演 齋藤達雄・月田一郎・龍田靜枝・山内光共演 女の幸福はその選んだ愛人の双肩にあるものだ！世の女性よ心して愛人を選びたまへかし 前篇・後篇・十五卷全部上映・きようだい
當世歌舞伎 寛萬華鏡現はる 十四日より二十日まで

大正活 封切 廿三日 期待○
全滿御待望の名畫 フイルム式發聲・下の組屋の巴里
佛國トービス超特作 天オルネ・クレール監督作品 世紀の美女・全發聲版 イルレイ嬢主演・ポーラ
未亡人 原作前田重吉現代特作 鈴木澄子・山路ふみ子主演 監督高見貞衛 沒落する家の最後のたゞ遂に女さらしても貞操を守り得たる寶らねばならぬ女性の悲哀から現代の女性にすゝめたい本篇を見逃し給ふ勿れ
天保水滸傳 水攻飯岡山 神田伯山得意の口演物 明石録郎・鈴木澄子主演 劍聖平手造酒を主人公として描き出された賭場荒しの痛快談
十九日より三日間限り 階下三十錢 開演時間變更・晝間十二時半より夜間六時半より・お早くお越しを

廿一日封切 如何に虚僞が世に榮えようと、何時かは正義と眞實に服すべきもの
寶館 開演時間・ヒル・十二時三十分 ヨル・六時四十分
大阪毎日・東京日々新聞連載・佐藤紅綠氏原作 野に叫ぶもの 前篇 青春篇 鈴木傳明・高田稔・田中絹代共演 最後の藩田に於ける 及川道子・澤蘭子・山内光・伊達里子・大協演
文藝倶樂部連載小說佐々木味津三氏原作 市川右太衛門主演 志波西果入社第一回作品・仙臺に現はれた旗本退屈男
北京料理 登瀛閣 電話〇一七八番
芝居キネマ プレイガイド 電話六五五〇番 電話一つで 無料配達 割引切符

月經 有効御證明 緒方病院長緒方先生 ドクトル宍戸先生 最新特殊強力通經劑 サンガー
月やく止り人知れず御心配の御婦人方よ！
本劑は效果確實なる内服錠劑にして本舗斯界の第一人者たる上記兩博士が非常に良く最新特殊強力通經劑と御證明になりました如何なる體質の御方にも絕對に創作用なく最も安全で迅速、確實に必ず下を請合ふ速効保證藥であります
人知れず御煩悶の御婦人方よ和製の無効藥に迷はず効果確實な最高權威藥サンガーに依ての御滿足と御安心を得られよ
御心配で秘かに御惱みの御方は直に御手紙下さい別名で詳しく御返事致します 御急ぎの方は書留で御送金下さい 切手三十錢送れば閉止月數に依り代金引換で適藥を別名で急送致します
本舗 京都市山の内 眞生園
本劑は責任藥なれば本舗支店特約店以外に販賣せず 名のないニセ通經劑に迷はず御注意下さい

頭痛にノーシン

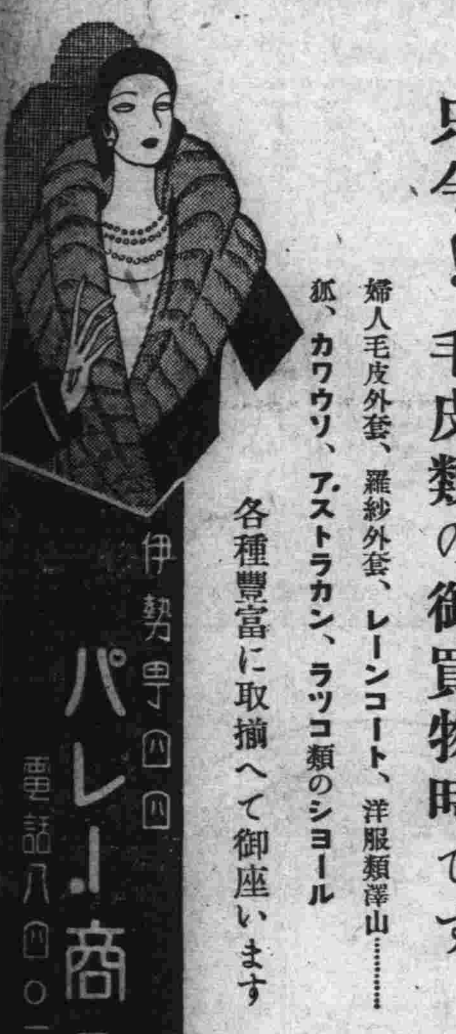
舶來化粧品專門 獨逸 英國 佛國 米國 有名化粧品 モウソン會社 タルク・ウビガン會社 ギブス會社 特約店 高新洋行 大連伊勢町二一 電話八二五九番

慢性胃腸病 慢性下痢症 百發百中 快腸 タイトキマッタ 胃腸病に 斷呼として服用せられよ

淋病 絕對效力 飛放れたキ、メにキット驚く 十日藥 本舖 大阪 田春日堂

外傷の名藥そして化粧の秘藥です メンソレータム 世界の家庭藥 陽やけ あれ止め 外傷 火傷 毒虫

新荷到着 毛皮大安賣 此機を失せず只今！毛皮類の御買物時です 三割引より四割引まで 九月五日ヨリ二十五日マデ
婦人毛皮外套、羅紗外套、レーンコート、洋服類澤山 狐、カワウソ、アストラカン、ラッコ類のショール 各種豊富に取揃へて御座います
伊勢町四四 パレー商會 電話八四〇一一番



松竹映畫は寶館で上映 改築落成 愈々開館

ぜんそく治療 松尾仙庵堂

お待ち兼ねの 博多屋の冬物大賣出 九月廿二日 廿三日 廿四日
午前中は弊店獨特の一均見切品提供
イワキ町八九(西通筋角) 博多屋衣服店 電四四五三番

母の叫び—

森永育ちは健康兒！

あゝでもない
こうでもない
の赤ちやんも
ドライで キツト
見違へる様な
「眞の健康」に
惠まれます
ドライは過去の
實績や學理的見地
から小兒科大家が
皆「育兒最高の
母乳代用品」と
推奨して居られます

森永ドライミルク

森永ミルク製造元
森永煉乳株式會社
D—68

お布團用 ふくふく綿

イワキ甲
西川ふとん店
電長三七六〇番

ポリタミン

少しの仕事にも疲勞を感じ、倦き易く氣力乏しく記憶力減退せる人に

ポリタミンの、一回服用量は僅か五乃至十グラムで充分です服用後速かに榮養素が血液中に吸收せられて、漸次筋力を增しエネルギーを與へて氣分を淸新ならしめます。
と同時に一方には貴重有効分のリジンは腦細胞の主要分となり、アルギニンは生殖細胞の構成分となつて精力を充實します。
その他貧血、虛弱、病中衰弱、病後恢復期、神經衰弱、肺結核胃腸病に賞用せられます。
液狀(單)ポリタミン 二〇〇瓦 二円五〇

詳細の說明書進呈す

發賣元 大阪市東區道修町 株式會社 武田長兵衞商店

31—707(O)

印刷・
滿日社印刷所
電話 四〇〇八番 四〇〇九番

ぢ病
診療時間(自午前九時 至午後五時)
痔核、痔瘻、脫肛、切痔
其他一般肛門病一切
(新設)
近藤病院
大連市三河町四 電話五四九六番
院長 ドクトル メヂチイネ 近藤寛次郎

緊縮時代!! 味覚の秋!! 只今景品付賣出中

西通り
池田大連支店

クスリと お化粧品は
電六六〇六
小寺藥局へ
但馬町西広場上ル

どんなにヒドイ
齒痛でも
いまなをるはぐすり
今治水

主効
◇むし齒の痛
◇齒の根の痛
◇はぢしの痛
◇のぼせの齒痛
◇神經肩凝の痛
◇其他齒痛一切

價 二十錢 三十錢 五十錢 各藥店にあり

大阪 東京
本舖 丹平商會

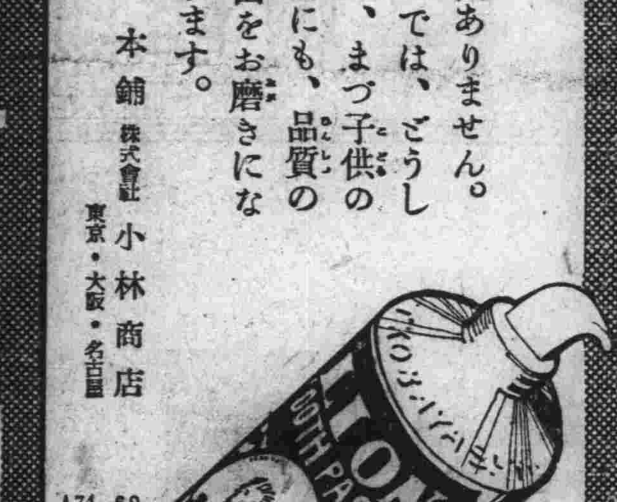
ねるまへにライオン齒磨

子供にもよいライオン齒磨

むし齒は油斷から

むし齒は必然的に出來るものではありません。それは齒の掃除を怠るからです。では、どうして之を豫防するか、と申しますと、まづ子供の時から、朝ばかりでなく、寢る前にも、品質の優良なライオン齒磨で、丁寧に齒をお磨きになるのが、一番善い方法なのであります。

本舖 株式會社 小林商店 東京・大阪・名古屋



A74—6.9

若く明い顏になる

レート白粉

最新無鉛顏料
二酸化チタニューム(通稱チタン)
適量配合の妙を極めて
貴女のレート白粉は
美白作用いよいよ優秀！
麗人化粧が
いとも輝かしく仕上るのです。

レート固煉白粉
ツキのよい點で、また澄みきつた白さのくつきり冴える點で、斷然他をリードして居りますのは、高貴顏料二酸化チタニュームの巧妙な配劑と、特許精煉法とによるのでありま す。美白作用傑出して居りますから、少量の御使用で見事な麗人化粧が仕上り、白さがお肌に同化して眞に眞に美しくおなりです。

レート粉白粉
近代的な粉バキ化粧に、お化粧の仕上げに、感觸は快く滑かで白さは淸新、處女の肌の持つ美しい光澤を表します。

レート水白粉
脂を取つてお肌さらりと整へる化粧水の効用を兼ね、生れつき色白な美しさにつく淡化粧の妙趣は、この水白粉の優秀を物語つて居ります。

東京・平尾贊平商店

滿洲日報
[illegible]

新撰 1.800CC(一升)¥5.20

長春附近の激戰で一千餘名を捕虜す
わが負傷兵五十滿鐵醫院に收容
皇軍の活動目覺まし

長春駐剳第四聯隊は十九日午後九時五十分大隊長引率の一個中隊を以て城內市政籌備處前機關銃隊の武裝解除に出動、銃器彈藥全部を鹵獲して同十時卅分引揚げたが一方城內無線電信局の占領に出動した第四聯隊の一個小隊は同九時卅分より十一時卅分の間に完全に之を占領した、これより先午後五時卅分頃我軍の爲め爆破された南嶺の吉林火藥支廠は同十一時頃四棟を燒き鎭火した、なほ午後十一時卅分吉林滿鐵公所よりの入電に依れば、熙參謀長及張作相氏の親戚に當る吳驛長は日鮮人保護に就いては萬全を期すると稱してゐるも果して部下の動搖を抑へ得るや否やは頗る疑問で、廿日は相當避難民が長春に向ふであらうと、また長春に於ける日支交戰の結果我軍は寛城子、南嶺、城內等を合して一千名餘の捕虜を得たがこの收容は廿日午前一時頃まで完全に終つた、吉海線盤石以北の鐵路局員は吉林に避難、爲に吉海線列車運行中止の[redacted]態に陷つてゐる、因[redacted]者意外に多數だつた[redacted]廿日より滿鐵醫院に[redacted]る【長春電話】

大砲廿數門爆破
一門を鹵獲

南嶺戰鬪で敵の砲兵を攻擊し大砲二十數門を爆破した我軍は大砲一門を鹵獲品として長春へ後送して來た【長春電話】

小河原大隊長傷き倉本中隊長戰死す
物凄かつた南嶺の一戰

長春における南嶺の武裝解除は支那兵の頑强なる抵抗のため我軍の死傷頗る多く南嶺のみにおける死傷者全部で百二十名內戰死者三十名であるが、そのうち公主嶺獨立守備隊第一大隊長步兵中佐小河原浦治氏は大腿部貫通銃創、同第三中隊長倉本茂大尉戰死、同第三中隊第一小隊長(姓名不詳)重傷した、尙支那側の損害は不明であるが屍山血河をなし物凄い慘狀を呈してゐる【長春電話】

日支衝突事件に對する政府の方針奏上
若槻首相參內して

【東京十九日發】若槻首相は十九日午後一時半宮中に參內、天皇陛下に賜謁、日支衝突事件に關する政府の方針につき奏上した

わが應戰に支那兵沈默

十九日午後九時十分頃寛城子に於ける支那兵逆襲さの報に接し日本軍俄然緊張し出動準備を整へてゐたが同地駐在の一個中隊の日本軍より一發の砲聲を轟かして應戰したところ、支那兵の發砲は沈默したので目下形勢觀望中であるが、何時逆襲に移るやも知れず依然として我軍は監視を怠らない【長春電話】

彼我の死傷者

旅順に達した情報によると南嶺にて頑强に抵抗して居た敵軍は午後二時遂に降服した、我が軍の死者十名、負傷者廿四名、支那側の死傷者は五百六十餘名である

東支線列車を逃亡兵阻止

十九日午後二時三十分米沙子を發車した東支線列車は窰門に於て寛城子からの逃亡兵のため前進を阻止した(長春電話)

收容

南嶺の戰鬪に於ける我軍の死傷者は目下全力を擧げて收容中だが日本里數二里以上あり、しかも道路の關係上收容自動車の運轉不可能から全死傷者の收容を終るのは十九日夜の十二時過ぎにならうと觀られてゐる【長春電話】

重要訓令を携へ
守島亞細亞局第一課長十九日奉天に向ふ

【東京十九日發】外務省では今夜發守島亞細亞局第一課長を奉天に派遣し林總領事に左の訓令を授け守島課長の歸朝報告後對支外交交涉開始と見らる
一、日本の軍事行動は自衞權發動
一、日本軍の占領は事態終熄後即刻撤退すべきもの
一、事件の責任支那側に在り
一、飽まで地方問題として擴大を防ぎ遼寧省政府と關東軍司令部と協力して善後處置を講ずべし
一、在滿邦人の安全は日本が在留支那人保護と同樣文明國の義務故遼寧省政府に戒告すべし

關東軍、陸軍省に請訓を仰ぐ
回訓に兵力を更に要求

十九日午前十一時關東軍は陸軍省に對し左の如き報告をなし併せて請訓を仰いだ
軍は主力を以て奉天を占領し一部を以て鳳凰城の敵の武裝を解除中にして尙全力を盡して沿線の保護を全うしつゝあり
これに對し陸軍省より左の訓令があつた
非は支那側にあることを確認し處置す、尙關東軍としても善後策及要求を調べよ
とあり、關東軍は午後五時陸軍省に左の返電を發した
徹底的にやりたし、更に兵力を要求する

政府の訓令につき協議

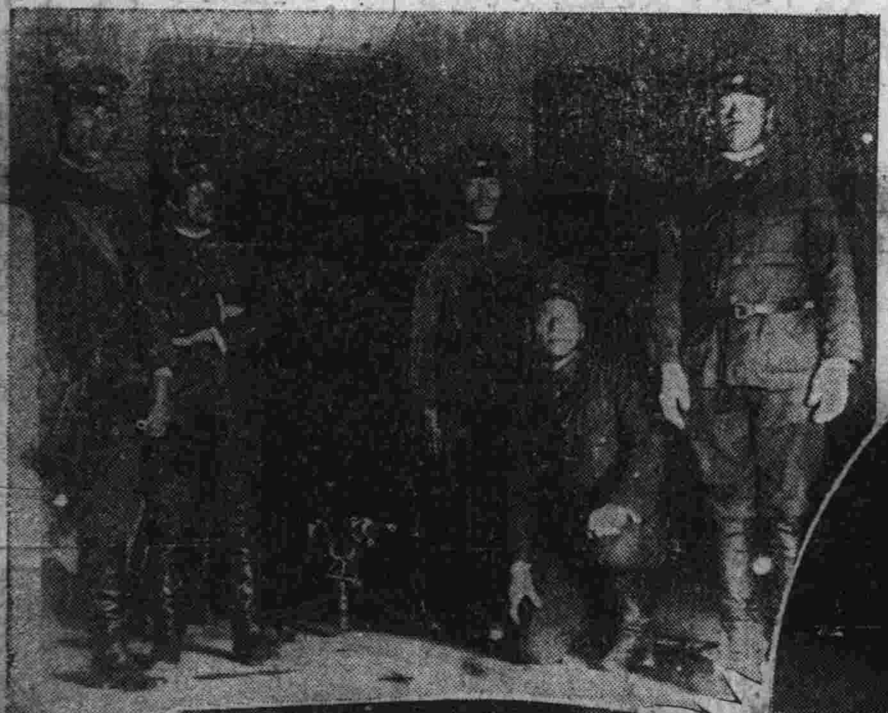
十九日午後三時半林總領事代理として森島領事は本庄軍司令官を訪問、政府の訓令につき協議を行はれた【奉天電話】

奉天城內の秩序我軍で全く維持

日支衝突事件によつて時ならぬ擾亂化した奉天城內外はわが軍の占領によつて完全に秩序は維持され市中全く平穩に歸した模樣である、十九日午後八時奉山線列車の乘客に質すと「城內は頗る殺氣立ち緊張した氣分が張りきつてゐるが市中は平穩に歸した模樣で支那乘客も從來奉天で下車させなかつたがこの列車から下車して差支ないことゝなつた」と語つてゐた

奉天警備會議

十九日午後四時東拓樓上において森島領事、三島憲兵分隊長、立川奉天警察署長、三宅參謀長會合警備會議を開いたが、十九日正午奉天驛にあつた第二師團司令部は兵工廠に移された【奉天電話】



日支兵衝突事件畫報(山口特派員撮影)
(上)警備についた警察機關銃隊(中)要路に警戒の步哨兵(下)在鄕軍人の出動―いづれも奉天にて

激戰だつた南嶺附近の略圖

滿蒙懸案解決迄は保障占領を繼續か
日支衝突と我陸軍の肚

【東京十九日發】陸軍では奉天事件の解決策を鋭意研究中であるが大體責任が支那に在ることについては列國も異議を差し挾む餘地はないとの見解の下に一意邁進する意向である、而して戰局の如何に進展するかを問はず今回占領の要地は飽くまで持續し滿蒙諸懸案の解決を期するもの、如く、かゝる場合支那は勿論列國の干涉を喚起すべく策動し或は日本が原位置に復せぬ限り交涉に應ぜぬとする態度に出ることは當然豫想されるが陸軍としては支那の出方がどうあらうと滿蒙懸案解決までは現在の保障占領を飽くまで繼續する模樣である

朝鮮部隊續々奉天へ向ふ

【平壤特電十九日發】第三十九旅團步兵第七十七聯隊一個大隊は十九日午後二時三十八分中島聯隊長引率奉天に向け出發した、龍山七十八聯隊は午後六時十四分平壤通過これと同時に嘉村第三十九旅團長同上奉天に向け出發、尙龍山特科隊も同日午後七時五十三分及び十時四十分平壤を通過した

朝鮮軍增派の提議見合せ

【東京十九日發】十九日の臨時閣議に於て南陸相より朝鮮軍の混成旅團一個旅團を滿洲に增派する事を提議したが、若槻首相、幣原外相、井上藏相らより關東軍のみでは危險であるといふなら格別未だそれ程の形勢ではないのであるから此の際增兵を控へ出來る限り問題を小局部にとゞめたいとの反對意見出で結局南陸相提議は一時見合せる事となつた、よつて南陸相は三長官會議に報告すると共に本庄關東軍司令官に其の旨を通じ更に朝鮮軍司令官に對し閣議の結果增兵は一と先づ見合せとなつたから自由裁量により朝鮮軍を出動せしむる事は控へられたいと通電した

南陸相談
關東軍のみで善處させる

【東京十九日發】南陸相は語る
奉天事件は大體落着いたので著しい變化なき限り關東軍のみで善處させる事に政府の方針が決定した、然し奉天附近の支那軍は二、三萬に過ぎぬといふものゝ吉林その他に十八、九萬、關內に十二萬ばかり居るから之れらが起つやうな事になると由々しい大事になると思ふ、そうなると問題は別であつて其の際に處す軍部の決心はついて居る、朝鮮軍が出動したといふ報告はないが事實ならば途中やめるよう軍司令官に通牒した

我軍の處置正當防衛
若槻首相談

【東京十九日發】若槻首相は語る
奉天に於て日支兵の衝突を起した事は眞に遺憾であるが我軍の執つた處置は正當防衛と思ふ、事件の善後處置は當然政府がやる事で事態はなるべくこれ以上擴大せぬ樣希望して居る

事件の擴大を極力防止
幣原外相談

【東京十九日發】幣原外相の談
日支衝突事件は遺憾に堪へぬ現地は混亂狀態で眞相判明せず解決方法も決定してゐない、政府としては事件の擴大を極力防止するに決し此旨林總領事にも訓令し且つ居留邦人の保護も萬遺憾なきを期してゐる

本溪湖公安局員の武裝を解除
金融機關は一齊休業

奉天における日支交戰の報一度當地に傳はるや各方面に異常のショックを與へて居るが、警察署の處置宜しきを得た結果市內は些の動搖もなく、午後三時頃平壤より飛來せる飛行機三臺當地上空を北方へ飛び去つた、支那街は概して平穩に見ゆれども支那公安局には不穩の形勢あり檢鎭、南坟の二ケ所にては支那公安局の武裝を解除せりとの報あり、守備隊では交戰の報をうくるや直に夜を徹して戰時武裝をなし又時局柄本溪湖金融機關は十九日午前十時より一齊に休業した、午後三時十分に至るや本溪湖守備隊は一個中隊の全員出動して縣公安局に赴り武裝を解除した【本溪湖電話】

銃火を交へずして東大營を占領
敵兵に戰意全くなく

北大營を占領した獨立守備隊第一第二大隊は潰走する敵兵を壓迫しつゝ東大營攻略に轉戰したが、敗殘兵は全く戰意なく白旗を翳して我軍門に降る者四百七十名に及んだ、午後零時四十五分完全に東大營を占領した、なほ營內には精鋭なる機關銃迫擊砲彈藥等の無數の武器山積してゐる、殊に機關銃の如きは某國より購入されたものらしく我陸軍にも見る能はざる進步した性能を有する新式のものが多數あると【電通奉天電話】

日本の擧措當然
久原氏の談

【東京十九日發】久原政友會幹事長の談
關東軍の執つた行動は支那側の暴戾なる態度に對する當然の擧措であつて之れは全く軟弱外交の齎らした禍ひといはねばならぬ、我黨は斯る事態の發生を豫想し屢々聲明を發して警告すると共に我特殊權益の確保を强調し置いた次第であるが、今回の不祥事發生を見るに至つたのは遺憾に堪へぬ、此の上は成るべく事端を繁からしめぬ樣注意すると共に此際根本的に滿蒙問題の解決を期せねばならぬ、然し恐らく現內閣の手では其の目的は達せられないのではないかと思ふが之れを政爭の具に供する考へは全然無い

確實な時計は 一番安い… 當口近江洋行で 大連浪速町三・電六八七三

既得權益擁護と帝國の威信確保
[redacted]が軍部の行動開始に關して本庄軍司令官の布告

本庄關東軍司令官は民心安定のため十九日夜大要左の如き布告をした
昭和六年九月十八日午後十時十分北大營の支那軍は滿鐵[redacted]を爆破し我軍に向つて襲擊せり、抑も滿鐵線の權益は我國が條約に依つて正當に之れを獲得せるものなるが、支那軍の此の行動は明かに我帝國に對し挑戰し來れるもので國際道義を無視し侮日的行爲に馴れたる支那軍の計畫的行動なるは明かなり、之を看過するに於ては我國の在滿蒙利權は覆へさるべく本職は南滿鐵道保護の重責に鑑み既得權益擁護と帝國軍の威信確保のため斷乎たる處置を執るに至れり、然れども我軍の膺懲せんとするは東北軍憲にして一般民は業に安んじ危惧の念を持つべからず茲に聲明す

平壤飛行聯隊飛機着奉

既報の如く平壤第六飛行聯隊の先發機一臺到着し引續き偵察機一臺及び日本空輸旅客機で同じく機械技師四名が到着した【奉天電話】

ハルビン不穩で在留邦人既に引揚準備

…奉天における我軍司令部に入つた情報によればハルビンは追々不穩の形勢に向ひつゝあり、支那民衆が集團的行動をさり不穩の形勢に出でんとし支那軍隊も動搖し在留邦人は引揚準備をなし目下總領事館において手配中である【奉天電話】

多門第二師團長の諭告

多門中將は十九日附を以て左の諭告を附屬地內各所に出した
我軍の軍律は嚴正にして無辜の人民に對し極力これを保護し、寸毫もこれを犯すことなく、また我軍の機密を洩すが如き輩ある時は一律に重罰假借せず、附屬地各所に居住せる日本居留民は等しく完全なる保護をなす、いやしくも日本居留民の生命財產に危害を加へるが如き事あらば何人たるを問はずこれを銃殺す、集合其の他いやしくも人心を激昂せしめ又は擾亂を企圖する行爲は一律に運動、違反者は重くこれを處罰す【奉天電話】

奉天城內に軍政を布く

【奉天十九日發】古來要塞堅固を以て誇りとし曾ては東三省の覇權を掌握して君臨してゐた滿洲王の居城奉天城も正義の刃先には一溜りもなく遂に我軍の占領するところとなり今や全く孤立無援の窮地に置かれることゝなつたが、既に城の內外は我勇敢なる關東軍の手によつて固められ治安の維持に努められるに至つてゐる、茲において我關東軍司令部は多門第二師團長を衛戍司令官に任じ奉天城內外の治安に當らしめると共に軍政施行の肚を決め三谷奉天憲兵分隊長をその衝に當らしむるに決したが三谷分隊長は十九日午後三時城內に入城し奉天城守備の我軍憲と萬端の打合せをなし別項の布告を發すると共に直に軍政施行を宣布した

第十六驅逐隊
朝顏、芙蓉出動

第十六驅逐隊の「朝顏」は今日午後三時卅分出發命令で龍口、「芙蓉」は芝罘に向つた尙他の一艦は命令一下出動すべく目下旅順にあつて準備中である

第卅聯隊の一部四平街移動

十九日午後七時四十分着臨時列車で長春に到着した第三十聯隊はラッパ吹奏裡に步武堂々と第四聯隊兵營に入つたが同十時發臨時列車で其一部は四平街に向け移動した【長春電話】

戰死者の茶毘
三十日に行ふ

戰死者の死體は第四聯隊に收容されてゐるが五十餘名に達してゐるので三十日茶毘に附される筈【長春電話】

吉林の支那側動搖

吉林在留邦人は領事館に收容保護中なるも、吉林支那側は長春より日本軍隊の進擊あるものとして頗る動搖を來してゐる【長春電話】

奉天衛戍病院收容者

奉天衛戍病院に收容されてゐる現在まで判明の負傷者は獨立守備隊の下士四名、兵卒十三名、第廿九聯隊の兵卒一名全員十八名である(奉天電話)

警官奉天到着

酒井警部に引率された警官練習生及び大連四署の四十六名の警官は十九日午後八時奉天に着いた【奉天電話】

拓務省存續要請理由
大連商議提出

拓務省存續に就いて大連商議より更に聯合會決議として中央要路に要請するが聯合會に提出する理由は左の如くである
我國對外發展の步武漸く進み外地の時事將に多端ならんとするや昭和四年六月拓務省の創設を見、一般の之に期待する所頗る大なりき
然るに今や政府の行財政整理に際し創始僅に二年にして其廢止說傳はる想ふに我國發展の途一に繫りて外地の開發拓殖に存するや敢て贅言を要せず今や拓務行政の改善充實に待つ益々切なるものあるの秋、却つて拓務省を廢止して僅々十數萬圓の節約をせんとするが如き寧ろ行政整理の趣旨に添はざるのみならず直接責任ある當局大臣が閣議に列して拓殖上重要なる主張貫徹し其時務を統制する機會を失はしむるは國勢の進展上洵に寒心に堪へず依て政府をして姑息なる拓務省の廢止を斷念せしむると共に拓務省は須らく高所に坐して拓務行政上の大綱を示し專ら國策遂行統制上の最高機關たらしめ些末の事務は之を外地當路に委せしむるの甚だ利便たるを認むるを以て聯合會の決議に依り之を政府當局に要請せんとす

連山關大隊
安東の治安維持

滿洲に出動の朝鮮部隊の一部は既に出發し先發隊は新義州に到着したが參謀本部の命令により朝鮮部隊の渡滿は一時見合せとなり新義州に到着中の軍隊は新義州に駐屯何時にても出發し得る狀態となり滿洲における戰況の進展に備へつゝある、或は奉天の保障占領完了したるをもつて朝鮮部隊の滿洲出兵はこのまゝその必要なきに至る模樣である、安東支那街公安局を始め各官衙に日章旗を揭げ連山關第四大隊の一部は治安維持の部署についた(安東電話)

撫順守備隊
出動部隊歸還

奉天に出動した撫順獨立守備隊の主力部隊は川上守備隊長、角田村上兩中尉、後藤少尉に引率せられ定刻より約一時間遲れ十九日午後九時二十五分撫順に歸還した、これより先撫順市民は夜中にも拘らず男女老幼約三千名驛前廣場に各提灯を振りかざし心から出迎へた、日章旗を先頭に守備隊は一名の負傷者もなく、下車後直にホームに整列、人員點呼をなし終れば宮澤庶務課長は官民を代表して一場の挨拶をなし川上大尉之に答へ全市に響く萬歲の聲に送られ、電車二輛に分乘、なつかしき兵舍に歸つた、それより一睡する暇もなく再び鐵道警備その他の部署についた【撫順電話】

沿線の物資まだ安心
消費組合紹介

時局の急變以來沿線滿鐵社員の食料品其他日用物資の配給が圓滑に行はれてゐるかどうかを案じて滿鐵消費組合中央配給所では十九日各地に照會電報を發し問合せる所があつたが、大體目下の所では長春以南は物資の輸送配給に支障なき模樣で本部の右問合せに對し奉天、公主嶺、大石橋、四平街、本溪湖、瓦房店からは取敢ず味噌醬油、砂糖、氷砂糖、福神漬、鹽鮭、鰹節等の注文があり長春方面からは柳行李、網引等の注文を依賴して來てゐるが、米は各地共現在一ケ月分の貯藏があるので本部では目下の所では安心の態である

占領の奉天中國銀行平定後引繼ぐ

十九日夜日本軍が奉天中國銀行を占領せりとの報傳へられてより中國銀行關係者及び預金者はその處行について寄し不安の念を抱く者あるも日本軍が中國銀行を占領せるは銀行保護の目的によるもので時局平定を俟つて直に引繼ぐものであるから銀行關係者は憂慮することなく安心してよいものである

衝突事件と支那側の態度

飽く迄冷靜な態度を維持する用意がある

北平で張學良氏語る

【北平特電十九日發】張學良氏は本日午後二時半協和醫院に於て日本新聞記者に左の如く語つた

昨夜奉天からの報告に依つて日支の衝突を知つたがこれに抵抗の力無く又戰ふべき理由もないので絕對抵抗せず日本軍の爲すが儘に委せよと嚴命しておいた越えて今朝八時奉天から城內各機關が日軍の爲め占領され榮參謀長以下捕虜となつた旨報告して來た

余は昨夜來一睡もせず刻々入る情報を認め今朝學銘、于學忠、湯爾和、臧式毅等各幕僚を集めて應急對策を協議したが、この際飽く迄冷靜な態度を維持する用意あり特に關內外各機關に對し日軍及び日本在留民に對しては飽く迄事端を起さざる樣軍規を嚴にして妄動せざる樣訓令して置いた、一方中央には事件の經過を逐次報告してゐるが將來これが解決に就いては中村事件等とは性質も違ふし奉天獨自の立場で解決する事が出來るや否やに就いては今の處明言し難い

支那側の發表

【北平特電十九日發】副司令部の責任當局は本日支那側新聞記者に奉天事件の經過を發表し是が對策として東北は先づ經過一切を中央に報告し中央の意志に據いて合法的解決方法を講ずる意嚮だが差當り支那各地にある日本人に對しては充分保護に努め事件そのものは國際間の公正なる輿論を俟つて具體的解決法を考究する筈だと語つた

南京政府の態度

蔣氏に善後策請訓

【南京特電十九日發】滿洲の日支兩軍衝突の報は國民政府には現在斯る重大事件の對策を決する人なき爲め事件を蔣介石氏に速報し中央の執るべき態度を請訓した、從つて國民政府としての對策は蔣介石氏の回訓を待つて決せられるので尙相當の時日を要する見込みだ、事態が事態だけに政府部內では取敢ず蔣介石氏の歸京を希望してゐるから數日中に蔣介石氏の歸京を見ることにならん。

取り敢へず日本に即時停戰撤兵要求

外交部の應急策決定

【南京特電十九日發】滿洲事件に關し國民政府の對策決定は既報の如く相當の時日を要するが外交部としては日本に向つて即時停戰並に撤兵を要求する質問的抗議を發することゝなつた

我政府に抗議

【南京特電十九日發至急報】南京政府は本日午後六時我政府に對し閉戰並に占領地域よりの撤退要求の抗議書を日本領事館に送達した

臨時政治會議

【南京特電十九日發】滿洲事件に關し今朝臨時政治會議を開き于右任主席となり對策を協議したが何分眞相不明の爲め張學良氏等の詳細なる報告を待ち蔣介石氏からの指示を待つて改めて協議し政府として態度を決する事になつた

王氏は語らず

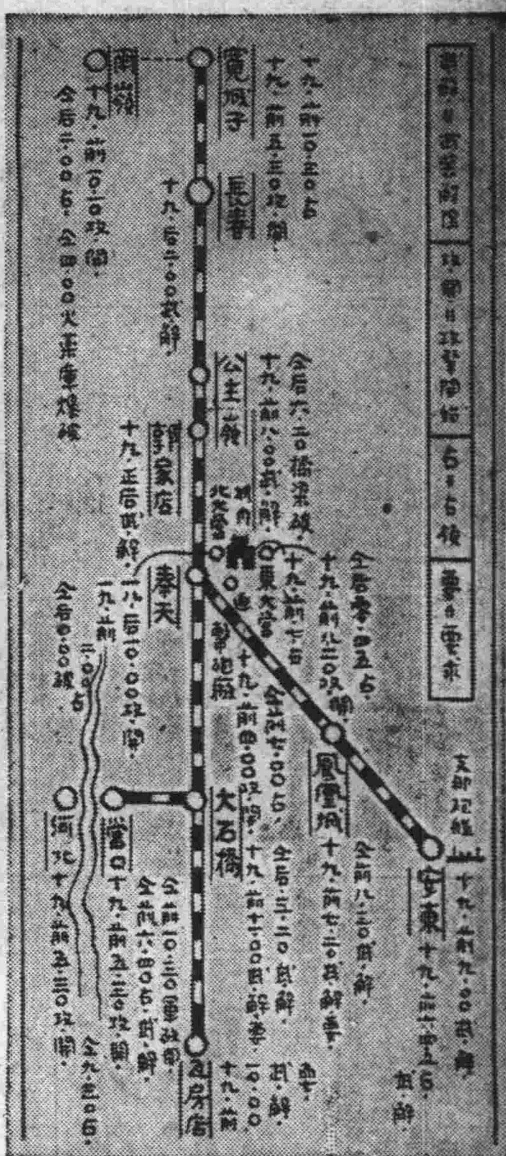
【南京十九日發】日支軍衝突の報を齎して王正廷氏を訪へば王正廷氏は緊張せる面持で當方にも日支衝突の報あるが實に遺憾に堪へぬといふ外何も云へぬ、九時半に臨時中央政治會議を開き對策を協議

人心の隙を狙つて尖鋭的な排日運動

軍部では趨勢を注視

中國々民黨では民衆の排日感情を煽動するため東北の各省黨部に高級指導員を派遣して排日實行方法の指導につとめて居たが、今回の日支衝突に際し混亂せる人心の隙を狙つて更により尖鋭的な排日を行ふべく潛行的運動を開始したと傳へられて居り、我軍部當局ではこれが暴動及民衆の歸趨につき注視してゐる【奉天電話】

日支衝突事件勃發以來の我軍の行動



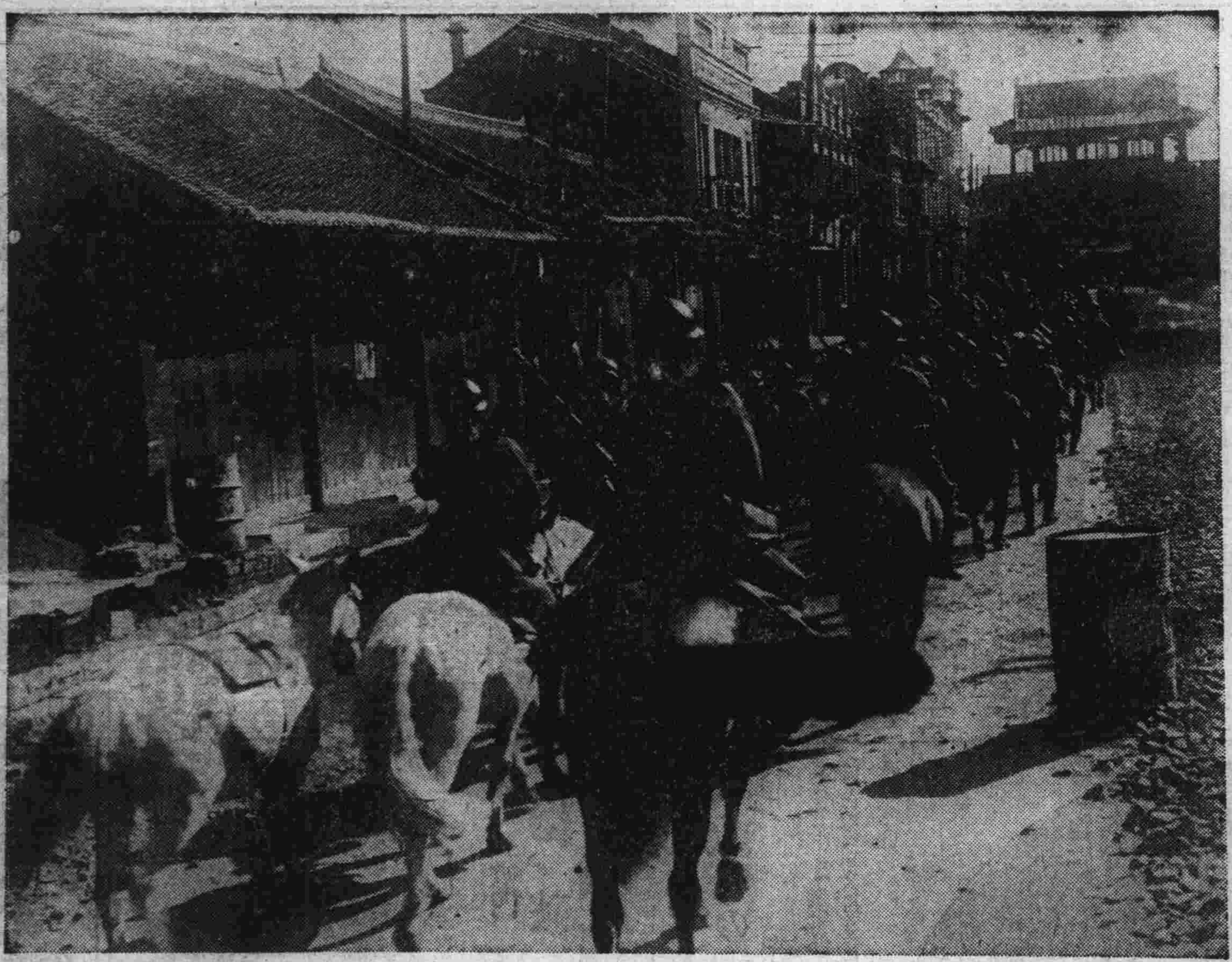
支那紙一齊に臆說を報道

することゝなつてゐると語つた

【北平特電十九日發】本日當地の新聞は一齊に號外を出し邦國の危機迫る國人速かに立つて抗爭せよの表題下に種々の臆說を書いて奉天事件の慘狀を報じてゐるが東北側幹部は絕對沈靜な態度を持し特に「この事件は全く日本側の妄動的にやつた事で支那側は絕對無抵抗にて事態の成行きに委せてゐるものである」と云ふ事を高調する爲め慎重な態度を以てゐるものゝ如くだ因に北平支那新聞記者團は奉天事件に調査隊を組織し今朝離平赴奉する筈

支那職員決議

【長春十九日發】吉長線の支那職員は萬事日本に依賴せんとする氣味があつて吉林は比較的平穩なるも省政府は左の如き決議をなした吉林居留日本人の保護は出來ざる場合がある



奉天城に入城のわが精鋭

張學良氏の好戰的態度

奉天占領で闡明す

『日本何者ぞ東三省失ふも辭せず』

軍部の對支態度强硬化せん

東北軍では豫て日支衝突の危機が瀰漫し孕むものと豫期したものゝ如く北大營を中心に東大營兵工廠飛行場等各軍部關係者間に挑戰機運漲り支那は昔日の支那にあらず弱小なる日本を打倒せよと盛んに氣勢を揚げて居たが、この事實として最近日本の硬論に恐慌を來せし東北政府では某要人を北平に急派し張學良氏に對し日本側の態度の强硬なるに鑑み政策の轉換を希望せし處學良氏は昂然として『日本何者ぞ、余は東三省を失ふとも敢えて辭せず』と好戰的態度を示して日本を侮蔑した訓令を與へたことが奉天占領により闡明された

軍司令部當局では此の事實は學良氏が進んで日支の關係を絕ち東洋の平和を紊さんとした實證として對支軍事政策に付更に强き態度をとる模樣である【奉天電話】

聯盟理事會に事件を提出

我代表は延期要求か

【ジュネーヴ十九日發】目下國際聯盟總會出席中の支那代表駐英公使施肇基氏は新理事國代表として本日午後の聯盟理事會の席上に於て滿洲に於ける今回の日支衝突事件を持出すことになつた、日本代表は理事會がこの事件の審議を二十一日月曜日まで延期するやう要求するものと觀られてゐる

支那側の抗議一蹴

不法をあべこべに詰る

わが陸軍の對策決定

【東京特電二十日發】二宮參謀次長杉山次官、小磯軍務局長その他參謀本部陸軍省關係部、課長二十日午前九時より參謀本部會議室に參集、滿洲における日支兩軍衝突事件のその後の情勢に基き種々對策を協議したが殊に

一、間島方面の情勢、逐次險惡に向ひつゝあるので同方面の事態の推移を注視し萬全の策を講ずること

一、南京政府の我軍の撤退、停戰に關する抗議については我軍の軍事行動を執るに至りたるは支那兵の不法行爲等の頻發によるためである

ので今後外務省とも協議し同抗議を一蹴し却て支那の不法行爲に對し我國より支那側に抗議することに決定し正午散會した

奉天における我軍の警備配置

奉天附屬地及び奉天內外におけるわが軍の警備配置左の如し

一、附屬地は關東軍憲兵隊川島少佐部下四十名を率ゐて日華倶樂部に本部を置いて警備に當る

二、城內及び商埠地はこれを城東城南の二區に分ち城東本隊は松浦大尉部下四十名を率ゐて本部を無線電信管理局に置き城西本隊は河本大尉部下四十名を率ゐて海軍司令部を本部として警備に當る

三、三谷奉天憲兵隊長はこれ等全部の部隊を統轄す

なほこのほか支那巡警六百名を召集し棍棒をもたせて城內外警備の補助に當てることになつた【奉天電話】

旅順から更に軍需品輸送

奉天へ向け

關東軍留守司令部では廿日午後六時二十五分發列車にて更に砲彈小銃彈約一萬函、列車用無線電信機被服等多數奉天に向け輸送した

我軍の死傷百五六十名

長春方面の戰

長春方面の戰鬪に於ける我軍の死傷は百五六十名に達する見込みである【奉天電通電話】

本溪湖守備隊兵奉天へ出動

本溪湖守備隊にては軍部よりの出動命令に接したるもの如く廿日午前五時十八分發奉天行列車にて蘇家屯方面に出發した、市民は各自小國旗を手にして多數驛頭に見送り萬歲を唱へ市內は宛から戰時の如き氣分が橫溢してゐる【本溪湖電話】

捕虜の支那兵公安局に引渡す

寬城子の治安維持

護路警察署員が丸腰で當る

二十日正午滿日長春支社前のグラウンドに支那兵捕虜全部を整列せしめ新野憲兵分隊長立會の下に支那公安局に引渡し城內へ收容せしめた、また護路警察處員は寬城子へ送り日本憲兵の指揮により丸腰で治安維持に當らしめることゝなつた【長春電話】

排日紙差押へ

長春城內排日の巨頭支那新聞大東報は二十日朝號外を發行し日本の武力的壓迫等々の記事を揭げたので我官憲ではこれを沒收すると共に大東日報主筆を城內憲兵分遣所に引致し督察長を通譯として目下嚴重取調中【長春電話】

奉天居住支人保衞團組織

現在奉天の支那居住民は六百名の保衞團を組織し城內と商埠地に分けて治安維持に當つてゐるが、二十日晩から巡警の制服を着しその組織も公安局と同一のものとすることになつた【奉天電話】

吉林在留邦人長春に續々引揚

不逞鮮人、邦人家屋を襲ふ

十九日午後十一時吉林城內丸馬樓日本人家屋へ不逞鮮人襲擊し支那巡警の出動で退散せしめたが、その際不逞團は彈丸五發を發射し家屋の一部を破壞した、なほ吉林からの避難民は約四百名に達し在留邦人も續々引揚げ準備中である、各地沿線から避難して來たもの約三百六十餘名あり何れも滿鐵社員倶樂部普通學堂等に收容した【長春電話】

在滿鮮人保護の實情照會

朝鮮總督府

【京城特電二十日發】日支衝突事件突發と共に朝鮮總督府當局は在滿百萬の鮮人保護の實情を知るべく十九日午後在滿各地の領事館特務機關宛に電報照會中であるが詳細な回答を得てそれにより總督府では直に適當な措置を講ずることになつた

安東支那四銀行を我軍監視

官銀號、中國、東邊實業、遼寧の四銀行を昨夜より我が軍隊により監視せしむるやうになつたが、これは單に支那側の軍資金等に融通せしめる爲めの意思より出でたるにほかならずと當局者は語つてゐる【安東電話】

天津支那側案外に平靜

日支兩軍衝突後天津よりはじめて入港を見た貴州丸は廿日午後二時乙埠頭に繫留を見たが、天津方面の情況に就き船客は語る

天津では大抵十九日のうちに新聞號外で日支外人ともに事件の大體を知つて今更の樣に驚いたのですが天津における邦人は駐屯軍も居る事とていづれも安心して仕事をしてゐます一方支那側も案外平氣で停車場あたりではバラ撒かれる號外を見て驚いてはいるが別にどうすると云つた樣な動搖のあとは見えない樣でした自分は十九日に天津を出發したんですからその後の樣子は知りませんが私の居る間は穩なものでした

天津治安維持

【天津特電十九日發】王[illegible]管下の各部隊に對し訓戒を[illegible]事は既報の如くであるが[illegible]の部隊に對し至急歸津を[illegible]の治安維持に當らしめる[illegible]た

米國駐屯軍武官實情調査に來連

都合では奉天に赴く

滿洲における日支兩軍の衝突は期せずして列國の注目するところとなつたが廿日天津より入港した貴州丸にて米國北支那駐屯軍所屬武官サンダー大尉、コピー大尉並にワッセル大尉の三名が本國よりの命に接し情報聽取の任務を受け來連した、一行は上陸と共にヤマトホテルに投宿した、尙同武官等は旅順に關東軍を訪ひ事件發生當時より今日に至るまでの情報を得、直に廿二日出帆濟通丸にて歸津する筈であるが何分關東軍司令部が奉天に移動してゐる事とて旅順は無駄足となるべく或ひは奉天まで行く事にならうと云はれてゐる

張氏から命令

【北平十九日發】張學良は昨夜十二時遼寧省政府主席臧式毅に宛て奉天軍は日本軍に對し絕對に無抵抗主義を取り成行を觀望すべしと電命した

朝鮮軍一部新義州で待命

嘉村歩兵第三十九旅團長の率ゐる平壤歩兵第七十七聯隊及び龍山歩兵第七十八聯隊の一部は二十日午前一時十分新義州驛着車內に待機中【安東電話】

バ、ハ兩氏に對し橫斷飛行を許可

外務省より指令を發す

【東京特電十九日發】パングボーン、ハーンドンの太平洋橫斷飛行は十九日遞信省と關係省と協議の結果許可するに決定し外務省を通じ兩氏に許可の指令を發した

支那電話局監視

長春城內支那側長距離電話局は二十日午前十時わが憲兵隊の監視するところとなり機能を終止した、關東軍憲兵隊は城內と寬城子とに各一個所の分遣隊を設置した【長春電話】

信濃町市場組合定時總會

信濃町市場組合秋季定時總會は十八日午後六時より扶桑仙館にて開催、終了後日支組合員の懇親會を開いたが、役員改選の結果は岩佐義一氏滿場一致を以て組合長に重任し副組合長には黃翰臣氏重任、是一、金十郎氏が新任した、同會席上で市場廊下共榮完成祝並に惠比須社祭典を兼ね大賣出施行の件につき協議したが來月十九日より二十八日まで十日間景品付で大々的に行ふに決した、なほかねてから問題視されてゐる支那人側の組合長選擧權問題も今回は時局に鑑み論議せず極めて平穩裡に閉會を告げた

小山氏拒絕

大連市長問題

大連市長の後任問題に關しては市會革新倶樂部と滿鐵派が合流し元滿鐵理事小日山直登氏を適任なりとし推薦せんとするやの噂あり、また昵懇の某氏も電報に依つて小日山氏の意嚮を確める爲めこの旨照會したが廿日「適任にあらず」と婉曲に斷つて來たとの事である市會の市長詮衡委員會は二十二日午後三時から市役所議員控室に於て開かれるがこの席上いよく正式に候補者の詮衡が行はれる筈である

金州孔子廟祭

金州孔子廟の仲秋の釋典は目下日支關係險惡の空氣を餘所に十九日午前十時半より增田金州民政署長並に旅大各地の日支人數百名參列の上嚴修されたが會市各地よりの參列者も廟域を埋め非常な盛會であつた、時恰も奉天に於ける日支關係險惡にありながら空氣は至つて平靜であつた【金州電話】

園公秘書外相訪問

【東京二十日發】日支衝突事件を憂慮した西園寺公は二十日午後九時半秘書原田熊雄男を特に幣原外相の下に派し原因經過につき詳細聽取せしめた、原田男は十時半まで約一時間に亘り詳細說明を聽取して辭去した

フレード氏夫妻來連

總裁夫人と同伴

太平洋會議に出席する米國代表フレード夫妻は奉天に滯在中の處十九日午後八時着列車で來連した、フレード夫人の學友で舊知の間柄である內田總裁夫人は夫妻を奉天まで出迎へ同伴して歸連したが驛頭には內田、江口正副總裁及び副總裁夫人が出迎へ星ケ浦の總裁邸に於て小憩の後星ケ浦ホテルに投じた

國際文藝協會

【東京十九日發】國際文學藝術協會長ジョルジュ・マイヤール氏より我政府に同協會の萬國大會を明年九月頃我國で開催し度きにつき斡旋方を依賴して來たので內務省では十八日午後二時より同省內に於て民間關係團體を加へたる大會準備幹事會を開き協議の結果開催を引受けることに決定しその援助方針を附議し直にパリーの同協會長宛その旨回答を發することゝなつた

ほんこん丸船客

【門司特電二十日發】廿二日入港香港丸乘客の主なる氏名

本田吉郎、金井寬人、梅田潔、田上知川、小野碩介

第二の反抗 (36)

三宅やす子

阿部金剛畫

戀ごゝろ (二)

「いゝぢやないの、もつと遊んでつても」

歸ると云ひ出した彼の手を、佐枝子は離さうとしない。

「駄目よ。今から歸つてや」

「もう、さう早くはない。また近いうちにやつて來ます。まだあのこと氣懸りだから」

「そんなこと、どうだつていゝの。も少し遊んでつて」

駄々つ子のやうになると、彼女の言ひ分を通さずにおかないのは嫉い時からのくせであつた。

遊ぶといつて、隱れん坊を、日暮れてまでして、伯母に叱られた若い記憶を寮一は持つて居る。

「佐枝子さんのお嫁入が延びればまた、しよつちう、遊びに來られるんだもの」

「延びれば？あたし、やめるんぢやないの？」

「今度はね。おやめになるかもしれないけど」

「あたし、そんな話、いくつ來たつて平氣よ、みんな投げとばして見せるわ」

「大變なけんまくだなあ。其元氣のいゝ間に、せいぜい仲よく遊ぶか、アハハ」

寮一は快活に

「今度の土曜、ボクシングに行かうか」

「贊成。きつとよ。此間みたいに忘れちまつちや駄目よ」

「忘れるところぢやない。ぢやその時迄ふさして今日は左樣なら」

「…………」

歸るといふと不機嫌に默る佐枝子に、やうやく暇を告げて彼は任を果してホッとした氣持で外に出た。

外は月夜のきれいな夜だつた。

あのこだはりのない佐枝子の元氣な樣子を思ひ浮べるにつけ、喜美のいぢらしい姿、しほれた、暗い中の小草のやうな姿を、對照して思ひ出す。

喜美は、また訪れて來てくれないかしらん。佐枝子に逢つて、快活に話したあとは、きつと、反對に喜美に逢ひたくなるくせに、彼自身もおかしいと思ふ位だつた。

佐枝子は。

寮一が歸つてしまつたあと、部屋を片づけ、床にはいつても、なかく眠れないのだつた。

うづくやうな快よさ、何となく心縛りのとれたやうな爽快さ、それが何だか彼女自身にもわからなかつたのだが、多分、父が、彼の助言で、思ひなほしてくれるといふ希望が、持てたからだらう、と彼女は思ふ。

でも、寮一さんつて、あんなにてきぱきした人とは、今夜まで思はなかつたわ。何の氣なしに、親みなれてつきあつて來たから、あの人のいゝところを、きつと見落して居たんだわ。

あんな人、ほんとに好きになれるわ。

もしかすると、あら。

彼女は獨りで顏が赧くなつた。

今夜はどうかしてる。こんなにあの人のこと許り、考へ込むなんて——

各地在留邦人狀況 大體において無事

日支軍衝突の結果日支郵便局の連絡杜絶し、吉林、哈爾濱、鄭家屯、チチハル等に於ける邦人の安否が氣づかはれてゐたが十九日滿鐵ハルピン事務所長宇佐美氏よりの電報が辛うじて滿鐵本社に到着したそれに依ると「目下無事、適宜善處する」とあつたので滿鐵ではやゝ愁眉を開いた、又吉林の狀況については十九日午前までは邦人の生命財産は無事であることが判明した、彼の地在留邦人は引揚を見合せたらしく吉長從業員もそのまゝ殘留するが吉長沿線在住者は續々引揚げつゝある模樣である、滿鐵は萬一を慮り吉敦線主要驛に駐派の滿鐵社員に引揚を命じた、チチハル、鄭家屯、洮南方面における邦人の消息は不明であるがわが軍部では洮南、敦化方面の在留邦人の少い地點は我が軍の警備が手薄のためその方面についても警戒員を當てることゝなつた

長春城內靜穩

長春城內は武器を携帶のまゝ逃走する兵士武器を棄て逃走するもの等續出で所謂大官連はふるひあがつて居るが頗るヒツソリ閑として居る、長春驛には軍の要求によりいつ何時でも應じ得られるだけの機關車、客車、貨車が準備されてゐる、なほ市內要所々々の夜間警戒は極めて嚴重を極めてゐるが戒嚴令を布く程のことではない【長春電話】

邦人醫院保護

長春城內にて支那病人を收容中である田中善平氏經營の病院は收容病人の關係上附屬地引揚げ不可能で同病院だけ居殘り居るため長春警察署では四名の武裝警官を派し保護中である【長春電話】

金州も緊張

日支交戰が報道さるゝや俄然金州居住民は一齊に緊張し刻々の情報を俟ちつゝあるが民政署兵事係では九名の充員召集係に禁足を命じ命令一下何時にても出動出來得る樣準備を整へる一方警察署では應援の爲之亦何時にても現地に向ふべく十名の警官は用意怠りなく今や緊張の氣分は全市に漲つてゐる尙一般支人側の情勢は今の處何等變化を見ない【金州電話】

巡捕が警備

午前九時四十分その特別列車にて歸還した、板津第四大隊長の名を以て治安維持に關する支那文の告示を配布した【安東電話】

安東支那街の保安維持に關しては日常より日支官民の圓滿なる關係上支那官憲より公安局巡捕を以て保安維持に當りたき旨支那側より申出でありたるが軍部においても之を容認し我軍監視の下に從來の如く支那巡捕を以て警備せしむることに協議決定した【安東電話】

自警團で警備

公主嶺守備隊及び聯隊は逸早く支那公安局員の武裝解除をなした上長春及び奉天に赴いたので同地の守備は自警團の手で行はれてゐる

本溪湖の警備

敷島小學校は時局の爲め十九日から臨時休校した【奉天電話】

守備隊出動後の治安維持につき警察並に在郷軍人會、市民有志にては午前十一時より警察署に警備會議を開き今後の方針を決定した【本溪湖電話】

鮮農避難

撫順背後地鮮農は十九日夜來續々附屬地に避難しつゝあるが同日午後八時小柳河子の鮮農約五百名は新屯部落に向ひ避難中である（撫順電話）

十七歲以上の男子を總動員

鞍山で自警團を組織

守備隊出動中の手薄に乘じて暴民の蜂起、警戒するため鞍山實業青年團は自警團九班を組織し每夜六時より午前五時まで市中警戒の任に當り、尙滿鐵側市中側十七歲以上の男子は總動員して警戒することゝなつた【鞍山電話】

旅順警備打合

十九日午後一時旅順驛貴賓室に於て開催された警備會議の結果、旅順市としては軍隊の出動に依り萬一の場合は警察、在郷軍人分會協力の上萬全の策を爲す事に決定し尙現在に處する打合せを[redacted]二時

安東支那街 治安維持

支那文で告示

安東支那街は至つて平穩なるが連山關第四大隊長は安東の守備を安東守備隊に一任、連山關に二十日

方依賴あつた場合は六十名は派遣すべく準備を整へてゐる

兵工廠の邦人 四氏とも無事

奉天兵工廠の支那側委託理事林、平本、藤田、榎本の四氏は兵工廠が日本軍のため破壞されたが生命安全である【奉天電話】

小學校休校

で第一師團麻布第三聯隊より工科學校教官を經て去る八月の異動の際中尉より大尉に昇、して守備隊附となつたものである

奉天公學校、同文商業學校、城內

城內の占領成つて 奉天に安らかな夜

しかし遊び場なども戸を閉して 自ら町に漲る緊張味

日支開戰の呪はしき夜は明けてホツとしたやうに不安の胸を撫で下ろした奉天市民、奉天城內は見事占領したもの、未だ曾て斯うなつた例がないので、これがどう落ちつくかと路會ふ每に話題の種となつてゐる、十九日は城內の各戸は門をかたく閉め心配氣な顏をして樣子如何と見守つてゐる、併し我軍隊の活動は勿論警察官、在郷軍人に至るまでの獻身的な努力は居留民保護に安らかな夜を迎へた、支那側の逆襲說も頻りにあるが午後十二時までには何等變つたことも無い、要所々々に在郷軍人の嚴重な警戒が續けられカフェーなどの遊び場も早くから門を閉して緊張の氣分を自ら町にみなぎらしてゐる、城內では占領した地域に我軍の前哨線を張り嚴重警戒を續けてゐる、斯して戰時狀態にある奉天市民は忠勇な我將卒警官等の力により安らけき夢を結ぶことだらう（午後十二時奉天電話）

埠頭貨物方 救援を準備

所の連絡員として十九日午後九時半發列車で赴奉した

奉天驛其の他各驛に於ける軍需輸送が俄に頻繁となり驛貨物方は大多忙を極めてゐるが大連埠頭事務所では貨物方救援依賴あつた場合直に出動出來るやう十九日正午準備したが若し必要上驛より派遣

奉天城占領は 僅か一小隊

平田聯隊長の苦心談

奉天城を占領した聯隊は滿鐵公所に聯隊本部を置き城內の治安維持に當つてゐるが、平田聯隊長を訪へば語る

何しろ突然のことではあるし八百の兵を率ゐて四千の支那兵の解決に當つたのであるから容易なことではなかつた、迫擊工廠の攻擊に向つた時は我軍は一個小隊の小勢で支那軍は約一千あり、頑強に抵抗したので銃劍で突へした、支那軍の損害は奉天內城外城だけで死傷者約百五十名で、我軍に武裝解除された者約三千名位あらう【奉天電話】

軍用飛行機の力强い示威

まだ逆襲說が傳はる

平壤より着奉した軍用機二臺は二十日午前六時頃より頻りに奉天市街上空を旋回低空飛行を試み偵察示威に當つてゐるがプロペラの爆音は物々しい、平穩のうちにも不安な氣で一夜を明した奉天居留民は飛行機の活躍により力强さを覺えたが、なほ支那側は兵力を集めて逆襲するとの說が傳つてゐるので警戒は一入嚴重である【奉天電話】

慰安車等停止

滿鐵地方部の慰安車は公主嶺で第四十三回兒童巡回映畫は平街で何れも時局の爲め巡回を停止することゝなつた

部關係者と會見してヤマトホテルに投宿したが往訪の記者に對して面會を避けた【奉天電話】

鄕軍將校團

來滿中の前參謀總長鈴木莊六大將に引率された在鄕軍人將校團の一行は十九日午後五時二十五分着列車で來奉した、直に鈴木大將は軍

滿鐵列車遲着

十九日午後四時五十分大連驛着豫定の長春發列車は奉天驛にて滿鐵の爲め一時間半遲着した

太田課長赴奉

太田滿鐵學務課長は奉天時局事務

支那問題に對し 內地輿論は硬化

永雄策郎博士來連談

元東亞經濟調査局に在つて植民地鐵道問題の研究によつて經濟學博士となつた拓殖大學教授永雄策郎氏は十九日入港のうらる丸にて來連したが船中にて語る

滿洲を一年見なかつたから今度並行線と鮮人問題調査に來ました、今日支が衝突した事を聞いて驚いたが支那側がよくも挑戰したものだれ、驚いた、私は內地の各都市を對支外交問題の講演して廻つたが支那時局に對しては輿論は非常に硬化してゐる金澤では立川少將が講演した翌日私が講演しましたが當日は一千五百人定員の公會堂に二千人も詰めかけ硝子が破れる等大騒ぎをしました、金澤師團が飛行機でビラを撒いたのは立川少將講演の前ですが內地到る處目下我が國々防といふことが喧しく論じられてゐます、私はこれからハルピンまで行きますが大連には五六日滯在します

火藥補充中に 爆發六名重傷

【京城特電十九日發】第二十師團兵器部では今十九日早朝から鮮人男女五十名を臨時に雇入れ手榴彈に火藥補充作業中午後二時半一名の婦人が過つてこれを取落した爲め大音響と共に二回に亙つて爆發し六名瀕死の重傷を負ふた

中央公論社員 中央公論社婦人公論編輯部員として滿鮮講演行脚中の福島昌夫氏は日支時局の急轉直下的の變化に旅順における講演を中止したるを機會に十九日午後九時半の急行にて奉天における邦人婦女子の狀況調査のため出發した

南嶺で不發彈を拾ひ 見物人が五名死傷

うち日本人一名輕傷

二十日午前八時南嶺戰跡見物中の一支那人が不發の彈丸を拾つて弄んでゐるを一鮮人が「危いぞ」と注意を與へたので支那人はその彈丸を地上に投げ出した瞬間大音響と共に爆發し附近見物中の鮮人金光顯は即死、李東秀、張宗榮外一名の鮮人及び日本人金武幸雄の四名は重輕傷を負ふたが李東秀は長春に送る途中死亡し外二名の鮮人は瀕死の重態である【長春電話】

兩氏の略歷

南嶺の激戰に重傷を負つた小河原大隊長及び名譽の戰死を遂げた倉本中隊長の略歷左の如し

小河原大隊長 本年四十六歲にして千葉步兵學校教官より去る八月の異動の際守備隊附となつたもので氏は陸軍切つての射擊の名人であると

倉本中隊長 本年三十六歲

馬賊と提携し 范家屯襲擊說

馬賊討伐のため六百名の部下を引率して出動中であつた李樹林は十八日午後六時ごろ范家屯を去る二十五支里の地點で馬賊數團と連絡

たとり十九日夜范家屯を襲擊するとの情報がらつた

負傷者の看護

寬城子並に南嶺の激戰に於て名譽の負傷をなした我が勇士は長春第四聯隊兵舍の二階に設けられた臨時病室に收容し長春の特殊看護會の看護婦總出動で看護の任に當ることゝなつた【長春電話】

續々支那人が 鮮內に避難

鴨綠江を渡つて來る

【京城特電二十日發】奉天事件勃發と同時に在鮮支那官憲は在留支那人引揚げを必要とするに至るらうと杞憂してゐたが在留支那人は一向その模樣なく却て匪賊の跳梁を恐れ平安北道對岸地方から鴨綠江を渡り續々朝鮮內地に避難しつゝあり、その數不明なるも今後永びけば益々多數の避難者を觀る模樣である

瓦斯タンクの警備

日支衝突の地奉天及び長春には南滿瓦斯會社支店がありそれぞれ巨大なる瓦斯タンクを持つてゐるが萬一を慮り警戒して目下兩支店從業員總出動にて警戒中であり十九日夜大連本社流島營業課長は警備指揮のため赴奉した

戰時氣分が エロを憂飛ばす

宴會は片端から中止

號外！號外！十九日拂曉から日支衝突を傳ふる鈴の音が大連市民の耳朶を打つた、奉天城內占領、寬城子、南嶺の激戰等々、刻々に報ぜられる戰況に市民の緊張ぶりはクライマツクスに達し今や全滿にみなぎる戰時氣分に滿石匪盛だつたエロ氣分がカツ飛ばされ紅燈さんざめく花柳界といひ赤い灯、青い灯のカフエー街といひ文字通り火の消えたやうな淋しさ、殊に綠

受けたのが美濃町筋の宴會料理屋で夏枯れ時の若葉を切り拔けて漸く忙しくならうといふ今日この頃滿鐵傍會社の異動で土曜から日曜にかけ歡送迎會の宴會を腹一杯に引受けてゐた矢先この騷動で宴會一切がお流れ某料亭では私の方では十九日から二十日の二日間で宴會ばかり十二、三もお受けしてゐましたが皆んな中止となりすつかり番狂せです不況と夏枯に挾擊されて苦しみ拔いた揚句、漸く宴會時期さなりこの丁度で暮年會を迎ふればさ胸算段してゐたのですが……どうでせう？戰爭で少しは景氣が出るでせうかと滾すうちにも淡い望みをかけてゐる、宴會お流れの影響が待合から藝妓置屋にまで祟つてこれまた無聊頗大に大衆向の逢坂町廓はどんな景氣かとこゝも世間への遠慮から飲めや騷げのドンチャン騷ぎは影をひそめ艶めかしい藝者幇が號外を取圍んで無粹な戰ひ話に花を咲かすといつた有樣赤い灯青い灯の明滅するカフエー街も同樣客足がいつもの半分奏するヂャズの狂燥も何んとなく濕りがちに聞えエロ戰場の鬪士、エプロン嬢もすつかり戰爭氣分を奉天へ持つてゆかれたかたちである

偶然の一致

寬城子事件と同じ十九日

第一寬城子事件は大正八年一月十九日で第二寬城子事件たる本日の交戰が九月十九日でやはり十九日であることは頗る奇緣とされてゐる、この十九日は第一寬城子事件の祭典が西公園の忠魂碑前で執行されることになつてゐたが戰鬪の爲無期延期となつた【長春電話】

軍隊慰問の第一聲

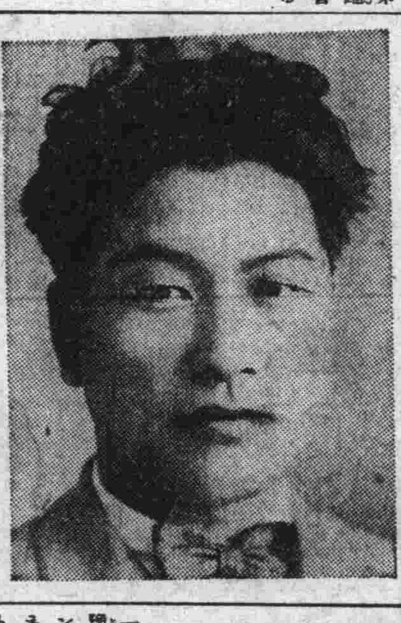
本派別院で

若草山の西本願寺別院では奉天事變勃發と共に本山より軍隊慰問の指令あり輪番津村雅融師は直に赴奉し軍幹部と會見慰問方法その他につき種々打ち合せの結果二十日慰問品の手當てを至急行ふやう打電して來たので直に別院關係者有識者その他より廣く信者その他より軍隊慰問袋を集めることになり活動を開始した

文藝思想講演會

十九日彌生高女で擧行

婦人公論讀者訪問並主催の文藝講演會は大連、滿日兩社後援の下に十九日午後六時より彌生高等女學校講堂に於いて開催されたが知識に燃ゆる婦人、青年等定刻前より多數詰めかけた、會場は公論社記者たる多數文壇名士の原稿を掲げ陳列したものは珍しいものだけに來場者の人氣を呼んだ、午後六時半より公論社寫傳映畫「かくて第一線へ」の映寫あり同七時より「文化の指標」と題して公論社長島中雄作氏の諷刺が始まつたが、從來日本の婦人は愛されることを知つて愛することを知らぬと島崎藤村氏の言をひいて婦人の覺醒を促し三十分餘の講演をなし次いで下村千秋氏の「インテリゲンチヤは何處へ行く」の講演において我國知識階級の現狀及び將來につき又氏獨特な聽衆を感動せしめて同九時半盛會裡に散會した、なほ會は行ふ筈の座談會は時局多端につき延期し二十日午後三時よりヤマトホテルにおいて開催した



里見義郎 映畫アーベント

興味をそゝるプログラムで 今夜協和會館で開催

大阪道頓堀松竹座の舞臺に立つて嘖々の名聲を博してゐた里見義郎の映畫アーベントは愈々本日午後七時より本社主催、滿鐵社員俱樂部の後援の下に協和會館に於て催されることになつたが、今回の奉天に於ける日支衝突事件に直面した里見義郎は「時事問題雜話」と云ふ演題の下に豫定のプログラム以外に、初めて滿洲の土地を踏んだ日本人として、感じたまゝを一度述べることになつた、又映畫は既報通り三映畫を上映するが、いづれも近代映畫の代表的なものみで「家鴨の慘死」はエス・ミルカ作品のフランス前衛映畫で、戰爭に生れ、映畫に勃起して創造せる、第九藝術たるアヴァンチュール・フイルムの寶玉篇である、又「裏表七人組」はワーナー・ブラザースの特作で、ルイズ・マイルストン氏が監督し、典型的紳士保險クライヴ・ブルークと明眸紅唇のスター・マリー・ブレーヴォ孃とが活躍してゐる「癡人哀樂」はM、G、M映畫の白眉篇で名にし負ふローマンチスト、モンタ・ベル監督、ノーマシヤーラー孃、ジョン・ギルバート、コンラット・ネゲル、フイリス・フエヴア孃の共演映畫である、なほ解說は「家鴨の慘死」を大平伸一、「裏表七人組」を黑川善郎、「癡人哀樂」を里見義郎が擔當することになつてゐる、會費は一般一圓小人三十錢で俱樂部員及び本社讀者割引券持參者は半額の五十錢で本日午前

（寫眞は里見義郎）

九時から社員俱樂部事務所で前賣する【寫眞は里見義郎】

里見義郎氏 映畫アーベント

映畫

ワーナー・ブラザース作品 「裏表七人組」（七卷）

佛蘭西前衛映畫 「家鴨の慘死」（二卷）

モンタ・ベル監督作品 「癡人の哀樂」（七卷）

時事問題雜話

會場 協和會館

日時 廿一日午後七時

會費 一圓（社員俱樂部員 本紙讀者半額）

廿一日午前八時より前賣開始

主催 滿洲日報社

後援 滿鐵社員俱樂部

映畫アーベント 讀者優待割引券

この券持參者は五十錢

主催 滿洲日報社

映畫アーベント 讀者優待割引券

この券持參者は五十錢

主催 滿洲日報社

六大學リーグ

早大大勝

對明大一回戰

【東京十九日發】六大リーグ早明第一回戰は午後二時四十五分宮武（球）片田、田村、藤田（壘）四審判の下に明大先攻にて開始バツテリーは明大鬼嶋、井野川、早大伊達宮崎であつたが結局一〇A對一で早大大勝閉戰同四時四十七分明大三回田部五回八十川何れも投手となる

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
明大	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
早大	1	0	0	2	3	0	0	4	A	10A

	△明大	△早大
數打	三〇	三八
安打	五	一五
三振	四	四
四死球	二	八
過失	二	〇

六A對五で 明大雪辱

對早大二回戰

【東京二十日發】早明野球第二回戰は午後零時三谷（球）齋藤、藤田、野本（壘）四審判の下に早大先攻にて開始し結局六A對五にて明大勝つ閉戰同二時三十分

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
早大	1	2	0	0	0	0	0	0	0	5
明大	0	3	0	0	0	0	0	0	3	6A

バツテリー早大＝淸水、福田、伊達、宮崎、明大＝田部、井野川

沙市東京間の 無着飛行計畫

【ニューヨーク十八日發】米海軍豫備大尉ハリー・ピー・コンノアン氏は近くジエー・エス・マクドネル氏と共にベラン機を以てシヤトル、東京間太平洋無着陸飛行をなす計畫なる旨今日發表した

金州丸出港

遞信局所屬の金州丸は西中島航路標識施設の爲め十九日午前七時三十分大連埠頭出發現地に向つた

英國裸體美術寫眞

美術研究家に分讓八ヶ年十二種三圓二十四種五圓五十錢申込は左記へ宇宛名を切取封筒に添附し萬國郵便爲替前送替前送ら文解す

シエリフ機田

Mr. Roberts, 25 Heath Hurst Rd. N. W. 3. LONDON.

銃砲は横濱の 金丸に限る（定價表御請求）

橫濱市中區仲通一丁目七番地 銃砲店 金丸銃砲店（西村灌藏）

トランプ 印丸ノ口 カルタ [redacted] 商店

藥 小寺藥局

巡査試驗

巡查志願者は本會の講義せよ本會にて受驗用案內書贈呈 東京通信一〇九八日本警友協會

開業御披露

從來のものと趣を異にした室內式ベビーゴルフリンクを新設しました是非一度御試打を御願ひ致します

每日 自午前十一時 至午後十一時 開場

浪速町 ナニワホテルルーフ ナニワゴルフ場

中學新制 數學講座

彼岸精進料理 仁王門 雲水 西廣場教會橫 電話二三四五

神經衰弱と不眠症 效力第一の レーベン

現金廉賣・正札實行・返金返品自由・商品保證・

廿一日より 桐簞笥特賣會

三方桐二ツ重	一五・〇〇
三方桐三ツ重	一九・〇〇
四方桐三ツ重	三二・〇〇
總桐三ツ重	四五・〇〇
釣洋服タンス	四五・〇〇

他色々恒例の船塚獨特の特賣會でございます是非一度は！

大連 浪速町 船塚 電4379.7543

歐米に風靡せる 世界の風邪外傷の塗布藥

ビツクス VICKS

主效 風邪、感冒、咽喉痛、筋肉凝り、頭痛、神經痛、火傷切傷外傷一切

實際の效力は實驗者を驚かしつゝあり

（定價金壹圓）

△販賣店 日本橋藥局、伊勢町藥局小寺藥局、菱川藥局上野藥局、精方藥局浪速藥局其他各藥店並メッセンジャー無料配達

△製造元 米國ペンシルバニヤビツクス製造會社

△滿洲發賣元 岩代町三 販賣國光公司 電話四五六〇 振替大連二一三五

移轉お知らせ

從來但馬町に於て營業中の處今回常盤橋元南海洋行跡に移轉致し最も新鮮なる高級果物を數多取揃へて居ります。何卒倍舊の御引立を賜り度御願申します

常盤橋のワキト 果物店 みのるや 電三八七三

甘栗太郞

どうも御飯がまづいと仰有る方は先づ水晶米を御試し下さい

大連連鎖街文部隣 電三三八三

本店天滿屋ビル下 電三〇四〇

日本各地名産・珍物・

新着荷

靜岡名産 わさび漬 越前名物 たらの卵 伊勢名産 田舍煮 大福漬

甘露こんぶ巻 スツポンソツプ 魚のソーセージ お茶漬の華 三楽の座禪豆

東京風菓子謹製

世界各國酒類・食料品

淸酒澤龜

宅の店 大連大山通

室あじ おいしいよ

電話代表 五一九九

滿日各地版

銘酒 松鶴 釀造元 原田商會

時局と各地の狀勢

同行を迫る兵士を説き伏す將校の涙
旅順驛頭の劇的光景

【旅順】十八日夜半から十九日拂曉迄の旅順における光景は全く物凄いと云ふより他はあるまい、恐らくは過ぐる三十七年二月八日我が驅逐隊の港口襲擊當夜を偲ぶに十分だ、深夜を貫く幾多の爆音、全旅順の自動車、トラック、サイドカーはいづれも武裝兵で充滿し遂には赤い消防自動車、滿電の市内バスも出征兵の

輸送を開始する有樣……

は全くの戰時狀態、一方市中の御用商人宅ではけたゝましき電鈴で軍隊へ驅付ける闇夜に聯隊の强行軍步調で彈藥が武裝兵に依つて急行する、丁度米内山民政署長や齋藤財務課長が署から驛へ驅付ける處を見付けた一兵「至急を要します自動車を！」署長以下早速兵士と協力彈藥を自動車積込み一路驛へ……思はぬ軍役夫を働く、警急呼集を受けた軍人の家族も時ならぬ主人の外出で事件を知つた

子供「御父さん戰爭が始まつたらモー内地へ歸るんだネ……」それかと思ふと一小學生「支那の兵隊はモー水師營の方迄來た？……」こんな笑へぬナンセンスが起る、取殘された旅順署の警察官異句同音に「行き度いなアー貧乏籤引いたアッー」、十九日午後一時二十五分旅順重砲兵大隊では更に臨時編成の上第一個中隊が清水大尉指揮の下に出動したが午乘車さいふ際留守隊の關係上上等兵一、二等兵一をどうしても歸隊させればならぬので清水大尉恰も我子を殘して行くが如く諄々と說き聞かせた、處がこの二兵員は

涙を浮べて切に同行を迫る、大尉は勿論見送りの人々いづれも胸一パイの光景を呈した、市中の聲は此突然の出動でいづれも極度の緊張振を示し「今度こそは徹底的に叩きつけよッ！支那の常用手段に乘るナ……」と云ふ意見が滿ち充ち非常なる意氣込だ

時局打開演說會
鞍山の盛會

【鞍山】鞍山七團體主催の時局打開大演說會は十八日午後七時より

營口に軍政
岩田大隊長布告

【營口】岩田大石橋守備大隊長は占領地營口に十九日午前十一時から軍政を布く旨布告しその大綱を左の通り定めた

治安維持　新市街の治安は警察、憲兵を以て之に任ず、舊市街の治安は占領部隊に於て行ふ支那巡警は銃器を帶びず只交通取締等のことに從はしむ

各關係官廳　新市街の行政は地方事務所長之に當る、舊市街の行政は領事之に當る支那側の行政は縣長之に當る、稅關の如き機關は常の如く運行する

因に大隊本部は領事館に置き岩田大隊長は本部に在つて軍政官を兼ぬる由である

鐵嶺縣長から領事に懇談
支那側治安維持努力

【鐵嶺】奉天に於ける日支衝突事件傳はるや在鐵日支官民は何れも愕然としたが、支那側縣長は十九日朝石塚領事と懇談後直に城内有力者多數を縣政府に召集し領事との協約に基き支那側の治安維持の爲め各員の協力一致を望み商民に對しては時局を顧慮せず正業を營み若し日本人が來訪する如き事あれば懇切に應待すべく各有力者に於てよく指導されたき旨懇談した、鐵嶺公安隊では日支衝突事件を知るや午前六時公安局員二百名大隊員百名の非常召集を行ひ城内に於ける治安維持策を講じた、また支那側中學校では午前六時全校生徒を校庭に集め事件に關して盛んに演說したる後城内各戶を巡邏して日支衝突事件を宣傳した、鐵嶺驛では乘客及び手荷物の取扱ひを停止し上り列車乘客中支那人は鐵嶺で臨時下車せしめ焚出しを給して南行を阻止したので驛は一時非常に混雜したが十九日正午から平常の運行に復歸した

自警團で警戒

【鞍山】鞍山附屬地では守備隊奉天出動に伴ひ附屬地内の警備に關し同隊留守司令羽山少佐は午前十一時より守備隊に於て松木署長、久留島在鄉軍人分會長、奥平青年團長等と會合協議の結果屈强なる男子は全部自警團員とし每日二十名宛午後六時より三交代にて警備に當ると尙青年團では別に團員二十名宛が每夜市中を見廻り警戒すると

在鄉軍人分會活動

【開原】開原在鄉軍人分會は旣報

開原の非常警備

【開原】時局に鑑み萬一の場合に備ふるため九月十九日…… 田守備隊長、前田警……憲兵隊長、小川地方……鄉軍人分會長、佐竹……は驛構接所に集合し……人中の既教育兵を召集……組織し警察の活動に…… 決し直に其準備に着手…… [redacted]

通行の邦人を巡警が脅迫
開原縣の空氣不穩

【鐵嶺】時局急變と共に滿鐵を離れて奧地に居住する邦人の身邊に對しては頗る憂慮されてゐたが開原縣では縣政府が責任を以て管下各地在留日本人の生命財產を保護すべき旨縣長より通達したが事件の詳報されるに從つて不穩の空氣濃厚となり中には巡警が通行の邦人に對して拳銃を突きつけ脅迫する有樣なるより在や邦人は協議の結果婦女幼兒のみ一先づ開原附屬地に避難せしむる事となつて十九日午前十一時發開豐鐵道によつて森田民會長、松田、倉本、辰本夫人等以下八名を引揚げしめた、因に開豐鐵路は平日通りに運轉しつゝあれば殘留邦人は鐵嶺領事より引揚命令到着次第即時避難すべく準備を整へてゐると

紅頂山支那兵動く

【開原】開原北方紅頂山兵營に駐在する第廿四旅第三團の支那兵は十九日朝來變裝して滿井及泉頭驛附近の狀況を偵察しつゝありしが午後四時頃より馬車を徵發し奉天に向つて出動する模樣であるが其通路に當る開原は此報を聞き更に緊張味を加へた

諸案を決議した全滿理髮師大會

【長春】全滿理髮師聯合會は十七日午後一時より支那料理店會興樓で開催出席者は大連四名、奉天三名、旅順二名、四平街二名、長春五名合計十六名で協議の結果左記案を決定した

一、日本人多數居住しゐる附近には支那人に營業を許可せざる樣當局に陳情の件、本件は大連聯合會本部より關東廳に陳情することに決定

二、理髮職人助手にして不都合なる行爲ありたる場合は本部に通知の件

三、職人助手を他地方より採用の場合は新雇主はその旅費を負擔すること、又舊雇主及所在地支部長は乘車券購入その他の便宜を計る件

四、警察その他より料金値下等の慫慂を受けた場合若しその要求に應じ難き事情ある時は一應本部に通知し本部は所轄署に陳情するの件

五、全滿理髮師の試驗制度採用方要望の件

支那兵
押收武器と兵營で監視

【營口】十九日午前七時我軍の練軍營に至り武裝解除せる際に押收したる武器は小銃三百八十挺、彈丸三十萬發にして武裝解除せられたる三百餘名の兵は兵營の一部に入れて監視兵を付し押收武器は一定の室に格納して保管中である武裝解除に當り營長李福振は突嗟の事件に驚き擧措を失ひ失神の狀態であつた

金州城內平穩

【金州】十九日朝來の頻々と飛ぶ號外にしきりと緊張の度を加へてゐるが支那側の時局觀はどうであるかと見ると平和鄉としての金州には直接利害關係も伴はぬ爲めか憂色も見へず、各所に張出されてある本社發行の號外に黑だかりとなつてはゐるが何の刺戟もないらしく只アイヤーと言つて見てゐるのみで今の處何等不穩な氣配はない

催し物中止

【奉天】我社主催の全滿軟式庭球……

生前に愛玩した亡夫の尺八を携へて
井杉氏未亡人東上

【安東】中村大尉と共に悲業の最後を遂げた元陸軍曹長昂榮館主井杉延太郎氏未亡人かよ(四〇)さんは次男保(七)君を伴れて十八日午前八時安東通過東上したが來る二十七日靖國神社にて執行される亡き夫の葬儀參列約一ケ月鄉里新潟に滯在して再び齊々哈爾に歸る筈であるが通過に際し健氣にも夫人は語る

井杉が家を出ましたのは六月四日でした、其の後十日經つても二十日經つても便りがありませんので氣がかりでゐました所遂ひにあのやうに歸らない人になつて仕舞ひました、それも七月二十八日の新聞をみて初めて知つたやうな譯で何事も運命だとあきらめてゐます、主人は出るときにはいつもどんな事になるかも知れないと申して居ましたので私も日頃から覺悟は決めて居ました、中村さんも井杉も御國の爲めで亡くなつたのですから私しは悲しいとは思ひません皆樣から大變な御同情を頂いて亡くなつた井杉もさぞ滿足してゐることだらうと思ひます、參謀本部から何か井杉の遺品をもつて來いと言はれましたのでこれが擊劍のとき着てゐました上着と平素樂しんでゐた尺八をもつて參ります

と此處まで語つた夫人の眼には熱い淚がいつぱいであつた

土肥原大佐歸奉す
平壤で知つた

【奉天】陸軍省の召電により內地に出張中であつた奉天特務機關長土肥原大佐は十九日十三時着安奉線急行で歸奉したが語る

奉天事件は平壤で聞いたこの事件で省民に對しては別に危害を加へないのみか寧ろ保護する方針である中村大尉事件に關しては中央軍部の意見も仲々强硬であつたし且つ一般人の輿論も大分高まつて來たので自然この結果を見るに至つたものであらう

蔣駐日公使
安東通過東上

【安東】駐日公使として東上赴任の途にある蔣作賓氏は丁秘書外一名を帶同十八日午前七時五十分安東驛通過南行したが氏は停車中往訪の記者に語る

今後自分は日華外交問題については飽迄も誠意を以て當りたいと思つて居る、中村事件と朝鮮事件の相殺……そんな事はないでせう何れも別個の問題として解決されるでせう、事件の調査も本國としては極力歩を進めて居るので近く之も判明するでせう、朝鮮事件と中村事件の輕重を云々する譯ではないが私も之れ等の事も考へて見たい、見樣に依つては種々な見解も出來ますから

水源地警戒

【金州】金州民政署では時節柄萬一を慮かり十九日夜より水源地及配水池に各二名宛の宿直員を置き警戒せしめつゝあり

安取理事長問題近く解決

【安東】安東取引所理事長瀨之口藤太郎氏の辭意表明に伴つて後任理事長問題について極秘の裡に數次の重役會を開催し詮衡を重ねつゝあつたが問題が重要なる爲め容易に決定を見ず其間種々の臆測さへ生じ或は不詮衡に陷るに非ずやとさへ觀られて居たが過般米澤安東領事の關東廳訪問から問題は急轉し十八日の重役會議の結果後任理事長詮衡はあげて關東廳に一任する事とし同會議に列席したる米澤領事も關東廳事務官として重役會の委囑を承認した依つて近く關東廳より後任理事長の推薦ある筈で紛糾を豫想されたる安取理事長問題も近く解決するものと觀られ尙關東廳の推薦候補者は現奉天取引所高橋所長に略內定せる模樣である

集金橫領逃走

【安東】……

金州
妨害は兒戲か

金州驛北方約六粁の地點で列車の妨害を圖つた事は旣報の通りで時節柄嚴重な警戒と犯人搜索を行つてゐるが、子供の惡戲ではないかとも見られてゐる

見學者來る

十九日時局重大なるも知らぬらしく無邪氣な笑を浮べつゝ大連聖德小學校生徒百五十名、大連常盤小學校生徒五百名それに帝國軍艦乘組員八十名、內地より東京府立園藝學校生徒四十八名夫々十九日早朝來金、南山、響水寺外各名所を見學して午後五時半離金した

北部野球中止

豫て計畫されてゐた金州、普蘭店、貔子窩、周水子の州內北部軟式野球大會は時局重大なるに鑑み本社の趣旨を體し今年度は中止することゝなつた

對旅順庭球延期

二十日金州に於て行はるゝ筈の州內北部聯合軍對全旅順の庭球戰は時局に鑑み無期延期することゝなつた

鞍山
筑前琵琶大會

筑前琵琶の權威者大教司法玉山中村旭美女史及夫君中村旭觀師の新曲普及來遊を機し鞍山旭榮會では旣報の如く十九日午後六時より演藝館に於て歡迎筑前琵琶大會を開催したが聽衆多數にして頗る盛況を呈したが當夜の曲目は秘曲等……大教司法玉山中村旭美師、演松嬢法堯山中村旭觀師以下二十數番あつた

小學校秋季運動會

鞍山小學校では二十四日開催する秋季大運動會の豫行演習を十九日午前九時より校庭に於て催したが頗る元氣であつた

開原
諸催物延期さる

開原小學校は今次奉天事件の突發に依り九月廿日に擧行の筈なりし運動會を九月廿四日に延期し開原公學堂は九月十九日を九月廿一日に延期した、尙九月二十日中央公園に開催する佐竹優勝旗爭奪軟球大會も無期延期となつた

秋季演習施行

第廿九聯隊開原駐屯中佐は吉村一等主計を隨へ九月十八日來開し秋季演習實施に付各方面と打合をなしたが本年は開原附屬地に宿泊する事になる模樣である

長春
地委選擧狀勢

地方委員選擧も目睫に迫つたが立候補者の氣勢更に擧がらず何れも形勢觀望中だが十七日午後八時より記念館に於て市民有志により公認候補者問題に對する協議會が開催され結局各町內會で推薦することゝし十時半散會した今日まで立候補の名乘りを擧げると見られてゐるものは

長春驛事、主任服部虎雄(新)第二區町內會得丸助太郎(現)同上稻垣兵治(新)第三區町內會小津開策(新)同上山本八十四郎(現)同上丸山直助(新)同上岡田小太郎(新)第四區町內會相田琢磨(新)同上六澤喜壯次(新)第四區町內會四戶友太郎(新)同上勘崎仙英(現)

尙鮮支人の立候補者としては鮮人側張汶翰(現)支那人側宛榮臣(新)孫化南(新)周鳳昌(新)王綴庭(現)等と見られてゐる

鈴木大將一行

新潟縣在鄉將校と共に滿蒙視察中である鈴木大將は十七日十七時十五分着列車で來長滿壽屋旅館に投宿したが驛頭には官民多數の出迎へがあつた、十八日は午後六時より軍部主催で大將のため在長官民多數が饗宴樓において歡迎宴を張り頗る盛會であつた、尙在鄉將校は十七日二十二時十九分發列車で哈爾濱視察に赴いたが十九日歸長の筈

商議打合會

長春商工會議所では十八日午後三時より會議所內で二十一、二兩日奉天にて開催される全滿商工會議所聯合會に各所から提案された議案について打合せを行ふところがあつた尙ほ彼末副會副、大垣書記長及地方事務所勸業係主任渡邊奉綱の三氏は二十日十六時三十分發にて聯合會出席のため赴奉の筈

北關夜話

信託專務の山中繁雄君が辭任によつて當然商工會議所會頭の椅子も空席にならうが▲元來名譽職で生きやうさいふ長春村のことであるから會頭の椅子はまた幾多の名譽職病者によつて爭奪されるんぢやないかと見られてゐる▲現在の副會頭彼末君は山中君會頭時代も仕事そのものは一人で切盛して長春村にとつては少からぬ功勞者だ▲同君を會頭に進めてやれば一番圓滿だらうまた實質的の會頭だつたんだから▲地方委員の選擧も十餘日を殘すのみとなつたが驛から一人の立候補者を見ただけで更に氣勢が上らない得丸助太郎君は勿論出馬するだらうが▲老人の世界は旣に過去のものだ三二年の新人を出すため青年聯盟の活躍を是非望みたい▲小澤君あたりを議長にして新長春村の發展を期したいものだ……

沿線往來

▲森本關東廳警務課長　十八日來奉
▲鈴木大將　同上
▲太平洋會議出席者スレード氏　十八日赴連
▲內田滿鐵總裁夫人　十八日歸連

曙の鐘（55）
倉田潮
淺枝次朗畫

淺草の夜（二）

春木は京極よもぎが舞妓に去つてから、一人樂屋で淺駒の來るのを待つてゐた。

よもぎの云ふところによると、今朝から淺駒は話し度いとがあるから、と、春木の來るのを待つてゐたとのことだつた。

春木はこれまでにも幾度も淺駒には逢つたことがあるのだつた。初めは淺草の駒太郎と云はれるほどの人間だから、怖ろしいやうなすごい人だらうと思つてゐたが、逢つて見るとその豫想と反對に、おろやさしいおとなしい人で、春木の境遇にも非常に同情をよせてくれたので、今春木はその淺駒に逢ふことを寧ろ嬉しく思ふのだつた。座主とは云ひながら主に「一座のやりくり」にかけ廻つてゐたので、落ちついて部屋にゐることは……

いたばでうちはたバタバタ叩いてゐた此の家の主人に聲をかけられると、淺駒は笑ひながら側によつて行つて、冗談交りに二言三言話してから、いそがしげにまた春木の側にもどつて來た。誰に對しても同じやうによい感じを持たれようと努める淺駒の心持を、春木はそこにも見出した。

女中がさつきのはなれの戶を開いて二人を中に案內した。四疊半の小さな部屋だが、よい客にさつておくので、さすがに茶室風にすきをこらしてゐた。酒が出ると淺駒は先づ春木の盃に酒をつがうとして、春木が何んなに辭退しても己の盃には先につがなかつた。

春木は淺草の駒太郎に於て、古風な日本人を見出したことを改めて意外に思はないではゐられなかつた。

滿日俳壇
鷄頭
島田青峰選

鷄頭の低きもあれど美事なり　大連　阿部　天潮
鷄頭や切株据ゑて椅となす
鷄頭や劃然として花圃の中
鷄頭や本願寺なる庭の隅
鷄頭の生ひ茂りたる新居かな
鷄頭に香の煙にかゝりけり
鷄頭の土にまみれて咲きにけり
鷄頭に日は斜なり法師蟬　大連　吉元　汀雨
鷄頭の根は洗はれて崖の道
鷄頭の丈低く葉の擴ごりし
鷄頭の砂地に延びし殘暑かな
鷄頭花崩れ落ちたる芝生かな
書館にまきつかれたる鷄頭かな　奉天　田中　扇浦
背戶庭の鷄頭に遊ぶ鷄の群
鷄頭の咲く門畑や濡れ種
捨て晒きし鷄頭咲くや納屋の庭
サルビヤの圃に交りつ咲く鷄頭　大連　筧　鳴鹿
陽に燃えて千草の中の鷄頭花
鷄頭や西日さしこむ驛園
伸びきつて雨に伏したり紺鷄頭
鷄頭や菜畑にも五六本　大連　北　斗
朝露に穢栽邸の鷄頭かな
葉鷄頭の紅燃ゆる日射しかな
法隆寺門前茶屋の鷄頭かな
鷄頭に埋れて低し山の家

大連 JQAK ／ 東京 JOAK

[redacted]

太田式製繩機　專賣特許　動力仕上付自動製繩機　尼鉛製繩機　動力用仕上機　最新型複式完成

珍花　秋植球根、芍藥、牡丹……奈良縣生駒郡 不二園營業部

六貫目のクシマン石油發動機　主用ケムブロ、ンーラベアリ、ングリア、ワキコマグネット使用　大阪豐具商會　大阪市北區

農工船舶移動用に最適

全快法　肺　祕方書
肺病ロクマクにて、種々の高價な藥や注射や器械やキモ藥などで、どうしても治らぬ人を救助する爲め
釋尊の金言を基礎とし、全快迄の正しい療法の行ひ方を教へた肺病必治の指導書
無代進呈す
大阪府小阪町　功德山　德林寺

農林省推奨　千年益千円　兎を養へ　熊本市春竹町　東洋養兎獎勵會

腕時計　仲庭時計店　大阪市九條通二丁目

草花種子　三千種　進呈　九州花園

らい病　大阪市東成區

夏やせの恢復に
補血強壯增進劑　ブルトーゼ
爽涼の秋……食慾はグングン進む今こそ衰弱疲勞の恢復期　ブルトーゼの榮養價は迅速に强度に作用しメキメキ肥る
ブルトーゼには體質と症狀とにより用途を異にする五製劑あり
單味ブルトーゼ　アルゼンブルトーゼ　ヨードブルトーゼ　キナブルトーゼ　グアヤコールブルトーゼ
全國五百有餘名著病院御採用
大阪道修町　藤澤友吉商店

滿洲日報

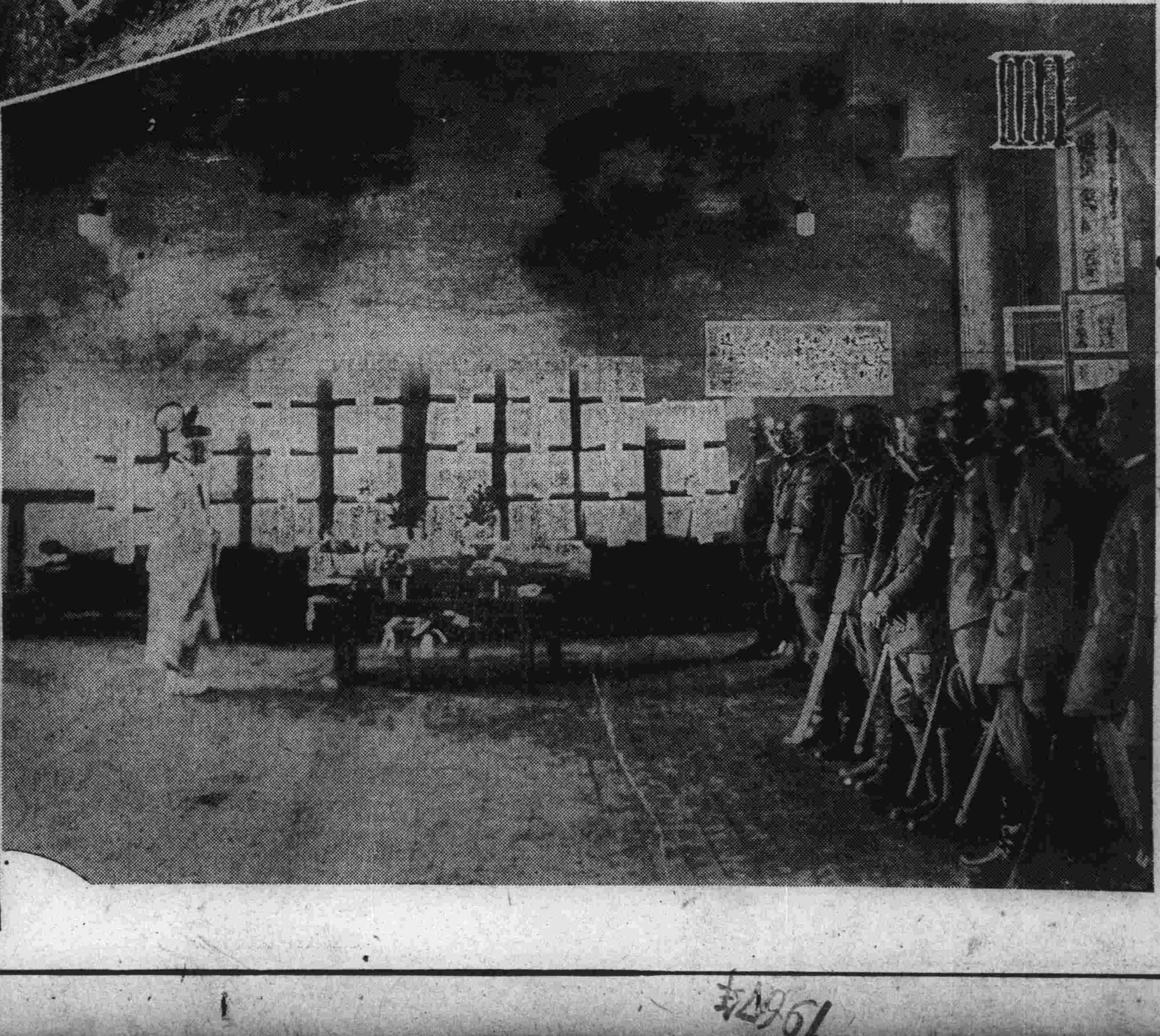
印刷人 山下庄太郎
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社
定價 一ケ月 金二圓二十錢 郵稅 金十五錢 一部 金五錢
廣告料 普通一行 金二圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上增額

明治卅八年十二月十五日第三種郵便物認可
昭和六年九月廿一日

第二號外

日支兵衝突事件
フォト・ニュース

（山口特派員撮影）



（1）わが軍の猛射を浴びて濛々たる火炎を揚げる昌圖紅頂山の支那軍兵舍（2）日露戰役當時のわが最終陣地附近に砲列を敷き攻撃を開始の第三十聯隊（3）わが精銳を指揮する守備隊司令官森中將とその幕僚（4）長春において執行された第四聯隊戰死者の會葬式（何れも二十日）

間島益々險惡化

放火と爆彈投下頻々

人心は極度に動搖

【龍井特電廿一日發】二十日午後十時四十分局子街朝鮮人民會、同普通學校消防組、器具格納庫等に放火したものあり、これがため人心動搖の兆あり、今二十一日午前一時三十分龍井驛にある天圖鐵道機關庫より發火し同建物及び修繕中の機關車二輛全燒した、この騷ぎのおさまらぬ同二時三十分陸軍連絡班の門内に爆彈を投入し窓硝子を爆破したものあり、これと前後して會寧、龍井間の電線を切斷し龍井、東盛湧間の天圖鐵道が破壞し約百八十米のレールを取外づしたものあり鐵道電信は午前中に復舊したるも物情騷然としてゐる

會寧との通信杜絕

間島の龍井、局子街地方は二十二日早朝より無警察狀態となり會寧との通信全く杜絕した、局子街龍井の内外には銃聲爆聲盛んである（奉天電話）

敦化に駐屯の支那軍

局子街に向け行動を起す

【東京特電廿一日發】關東軍參謀長より二十一日參謀本部に到達した報告によれば敦化に駐屯する吉林第一師は二十日同地發局子街に向け行動を起し二十二日には同地に到着する事になつてゐるので間島地方の事態は愈々重大化したので參謀本部は二十一日午前八時三十分より金谷參謀總長、二宮次長、梅津總務部長を招致同方面の事態につき重要協議を遂げた上金谷參謀總長は午前九時三十分官邸に南陸相を訪問間島方面の重大化を說明協議を凝らし陸相は同十時よりの閣議に臨んだ

吉林の支那軍が邦人住宅に發砲

邦人の運命は危殆に陷る

二十日吉林城にある支那兵は悉く城外に出で某方面に向つて出動した吉林居留民會長は二十日午後九時四十分奉天軍司令部に左の如き電報を寄せた

吉林の狀況は急速に險惡化し支那兵が邦人の住宅に發砲し邦人婦女子の一部避難しつゝあるも大部分は避難不可能であり吉林居留民の生命財產の危險刻々に迫る速かに完全に現地保護せられんことを居留民の意思を以て請願す

依つて本庄軍司令官は廿一日午前一時長春の多門第二師團長に吉林出動を命じたので第二師團は直に吉林に向ひ出動を開始した、目下吉長沿線は相當不穩な狀態にあり第二師團の行動は困難に陷ることあるかも知れない、なほ第二師團吉林出動の報に對し吉林居留民會より左の如き返電があつた

在留邦人は曩に出兵請願を決議し今茲に多門師團の出動近きに在るを知る皇軍の到着を鶴首して待つ【奉天電話】

ハルビンの空氣險惡

馬賊蜂起敗殘兵襲擊說に

ハルビンの情況は依然險惡にして馬賊蜂起、敗殘兵の襲擊等種々の謠言があり人心極度に動搖してゐる、我總領事館に入つた情報に依れば數日前吉林の支那官憲はハルビン支那警察當局に對し近日中に南滿に於て日支兩軍の衝突ある筈なりと通報してゐる、之に依つて觀ると吉林軍が南下して長春若くは奉天において我軍と一戰を交へる計畫であつたのではないかと想はる【奉天電話】

吉長鐵路警備團の武裝を解除す

建物は砲擊で全燒

吉長鐵路護路局の警備隊がわが軍の吉林攻擊に對し途中を妨害する恐れあつたので吉長線警備の任に當つた鐵道駐部の第五大隊は右警備團の武裝を解除すべく命じたが解除命令に從はなかつたので止むなく警備團を包圍して一齊射擊して威嚇し遂に警備團はわが軍門に降つたのでこれを武裝解除した、警備團の舍屋はわが軍の射擊のため火災を發し全燒した、なほ武裝解除した同隊は裝甲列車の後方より進行しつゝある軍用列車に乘車せしめて吉林に向つた【長春電話】

支那兵黑山附近に二ケ列車密集

我飛行機爆彈を投下

新民府方面に支那軍隊密集し奉天襲擊を計畫しつゝありとの情報に我八八式偵察機は二十一日午前七時同方面を偵察したところに依れば同地附近には大なる支那軍を發見しなかつたが黑山附近に步兵を滿載せる約五十輛を聯結した二個列車が停車してゐるのを發見した右列車には機關車無く何れの方面に向ふものか不明であつた、我飛行機は低空飛行をなして數發の爆彈を投下し内一發は材料車に命中して同車を粉碎したので支那兵は狼狽して小銃一齊射擊を行つたが飛行機には何等損害は無かつた【奉天電話】

四洮、洮昂兩沿線の邦人全部避難

四平街にて保護中

我滿鐵の借款鐵道たる四洮、洮昂鐵路に派遣しある滿鐵社員の安否については同方面との通信連絡不能のため非常に憂慮されてゐたが二十一日午前六時五十五分奉天滿鐵公所着情報に依れば同方面の在留邦人は全部四平街に引揚げ來り我守備隊の保護を受けてゐる【奉天電話】

孤立狀態にて危險

二十日鄭家屯、通遼地方の邦人婦人二十三名當地に避難せるが廿一日朝洮南滿鐵公所員及び在住邦人全部二十八名避難し來る、同地の模樣につき滿鐵より洮昂鐵道に派遣された技術員武村勝清氏は語る

電信、電話の通信機關が意の如くならぬため全く孤立の狀態にて極めて平靜なるも何時支那兵が積極行動に入るや豫測し難い

尚同氏は兩三日中に更に滿鐵本社の特殊使命を帶びて再び洮南に引返す豫定である【四平街電話】

暗號無電で長春支那兵通信

我軍では寬城子並に南嶺占領後城內における無線電信局を調査の結果該無電局において十九日の戰況を暗號電信に依り支那各方面に通信したこと判明しその通信取扱ひの有力なる嫌疑者として無電局員三名を逮捕し長春警察署に引渡したがそれと殆ど相前後して憲兵分隊でも一名の嫌疑者を逮捕し何れも目下取調べ中である更に暗號通信の原文を押收したので目下これが解讀をなしつゝある模樣である一方有力なる通信機關を失つた支那側では何等かの方法に依り通信を行はんと焦りつゝあり我軍及び我警察署では之がため支那通信及び傳單に就いて嚴重警戒中である【長春電話】

沙河鎭、皇姑屯で鮮支人衝突

二十日晚沙河鎭において數十名の鮮支人の衝突あり守備隊は警察と協力して之を鎭撫したが詳細はなほ不明、同時刻頃皇姑屯でも鮮支人の衝突があつた【奉天電話】

恒吉副官死傷者慰問

本庄關東軍司令官は長春方面の戰鬪の激烈にして死傷者の多きに鑑み、恒吉副官をして長春方面の慰問をなさしむることゝなつたが、同高級武官は二十日午前八時四十五分奉天發、長春に向つたが尚同高級副官は長春より歸奉後奉天衞戍病院慰問をもなす筈【奉天電話】

本號外は本紙に再錄せず

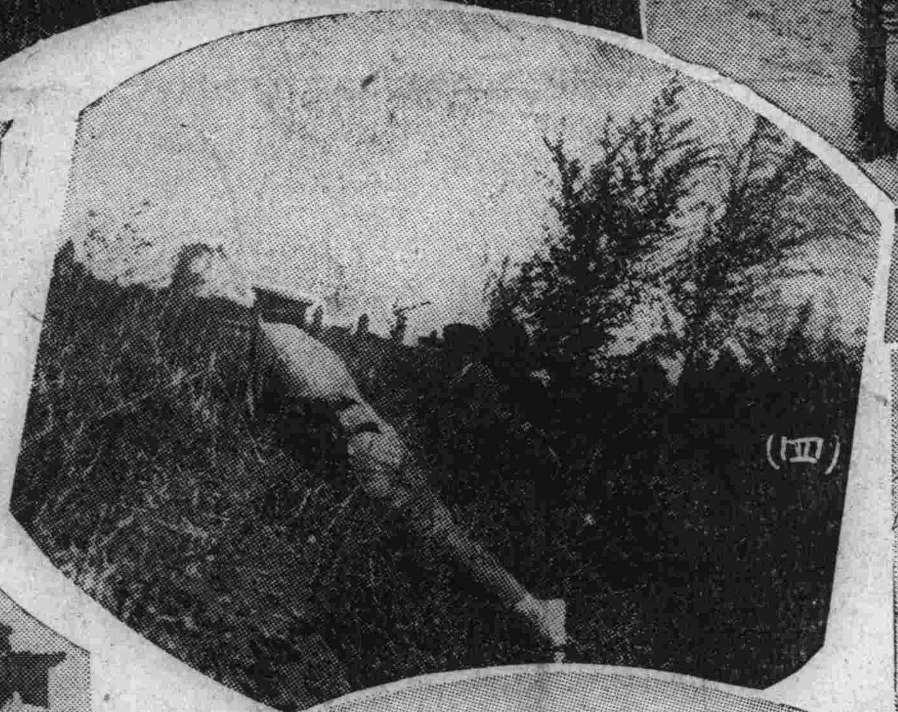
滿洲日報

附錄

(一)

(二)

(三)



(四)

(五)

(六)

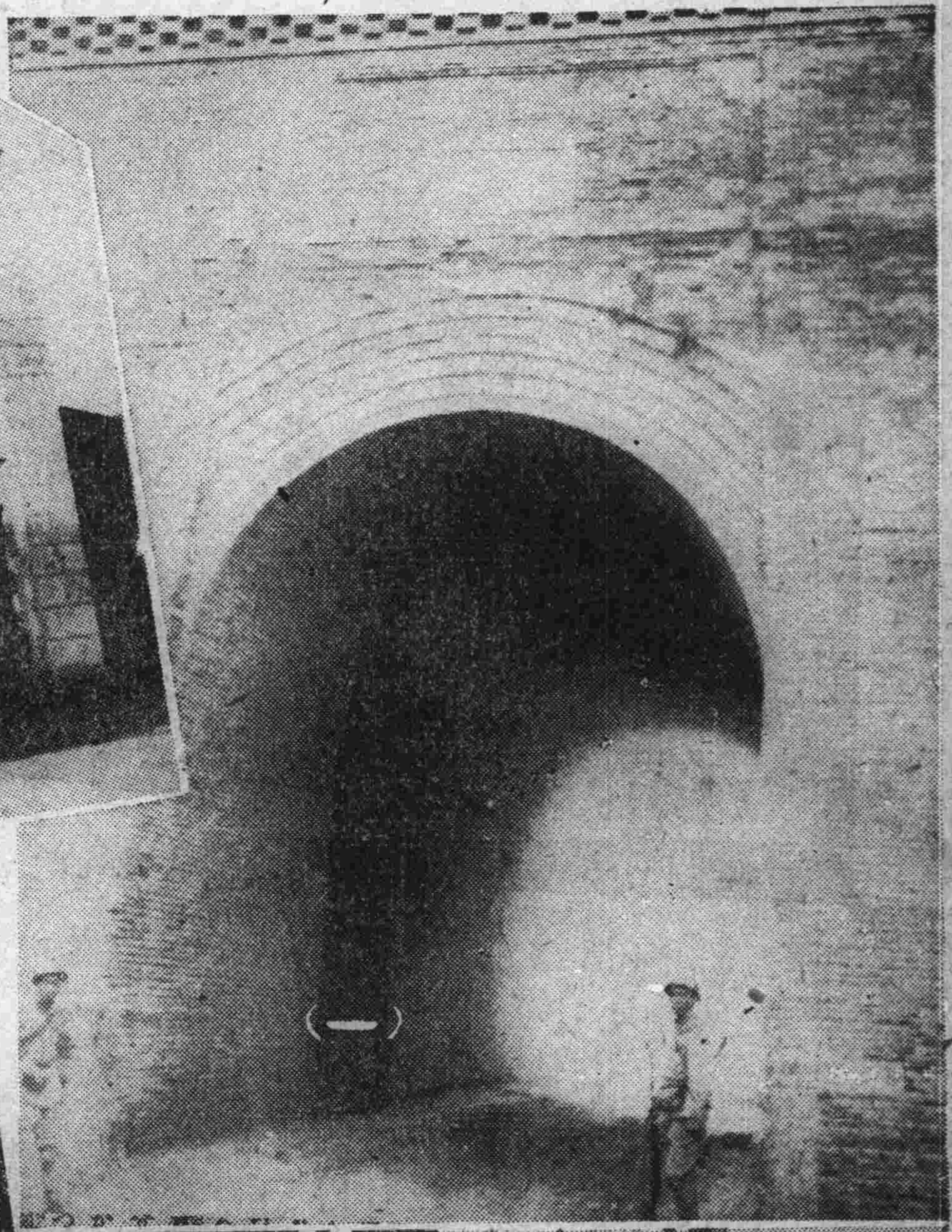
(七)

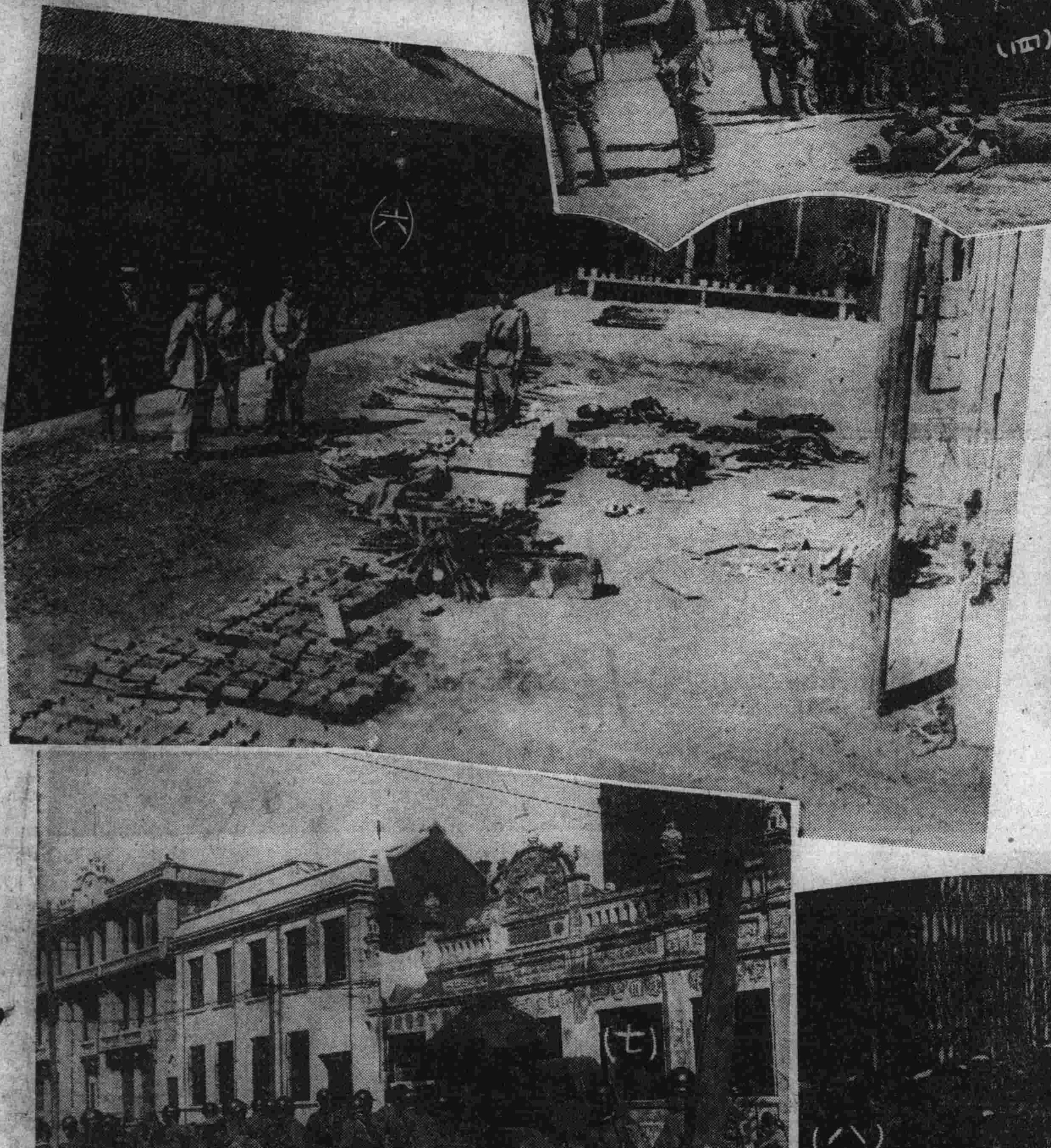
(八)

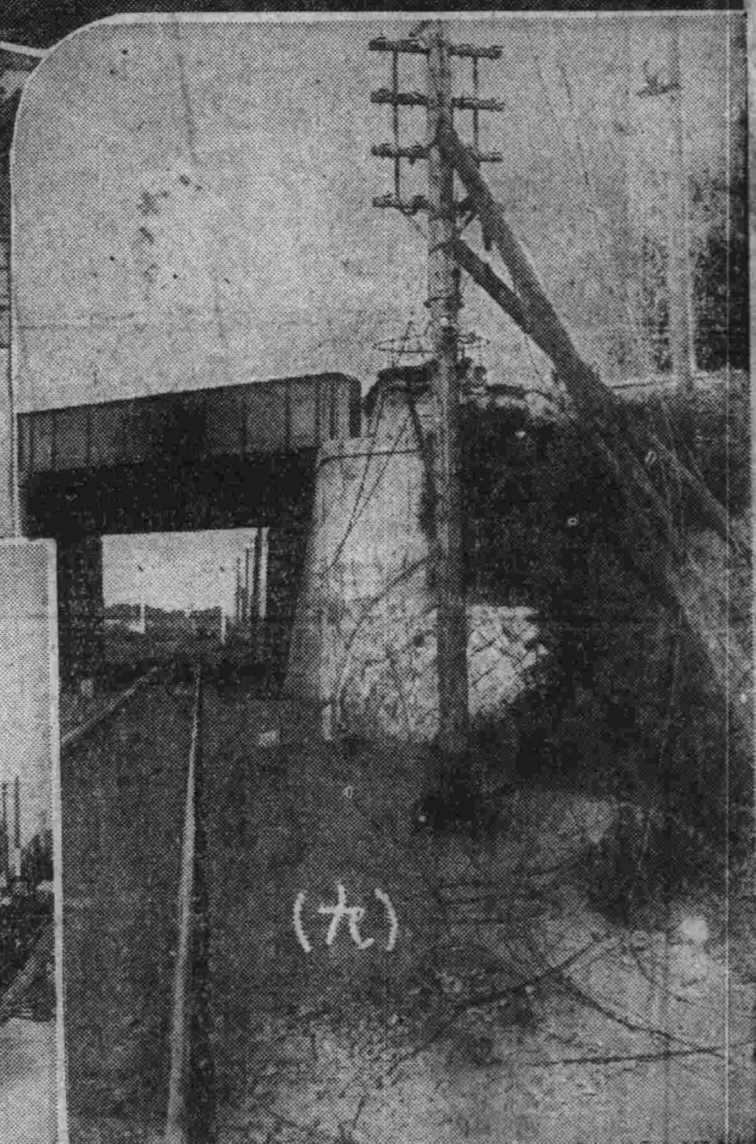
(九)

日支衝突畫報

(一)長春＝我軍の負傷者を戰線から後送するため活動した少年團
(二)寛城子＝衞生隊臨時出張所
(三)寛城子＝交戰中最前線にある我軍
(四)長春＝我が義勇軍の前線陣地出動
(五)寛城子＝番兵小屋に戰死せる敵兵
(六)南嶺＝威力を示した山砲
(七)南嶺＝我が曲射砲陣地
(八)奉天＝驛頭における本庄軍司令官と幕僚(向つて左から二人目が軍司令官)
(九)奉天＝逃亡した榮臻參謀長の自邸







寫眞說明

(一)奉天小東門(我歩哨の警備)
(二)奉天兵工廠(入口の貼り紙は日本軍占領とある)
(三)安東交渉署(武裝解除の役)
(四)長春寬城子占領直後の吾軍事會議(手前に倒れゐるは我名譽の戰死者)
(五)安東商埠地公安局
(六)安東に於て武裝解除によつて沒收した武器